

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
英語Ⅲ-1
科目コード
N23R-153
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
伊藤 由起子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年通年 その他 その他 -

目的
＊授業は基本的に英語で行われる。 本授業は、看護英語の作文・リスニング・会話演習・医療単語の習得の授業である。本授業の目的は、日常で使用する英語ではなく、医療現場で使用する英語のフレーズを習得すること、患者さんに正確に伝えられるスキルを身に着けること、看護関連の医療用語を覚えることである。患者さんに正確な情報を伝えたり患者さんの言いたいことを正確に聞き取るために、正しい英語の発音とリズムの習得を行う。
到達目標
1. 日本人式英語の発音から脱却し、通じる英語・自然な英語を運用することができる。(DP2-レベルⅡ) 2. 洗練された正確な看護関連の単語を身に着けることができる。(DP2-レベルⅡ) 3. ある程度の長さの英文を暗記し、実際に運用切るようにする。(DP1-レベルⅠ) 4. 医療

現場において正しく案内・指示できる英語表現を身に着けることができる。（DP2-レベルⅢ）

5. 患者への対応に関して、英語圏と日本との比較ができる。（DP2-レベルⅡ）

学修（教育）方法

- ・知識の定着・確認：授業後の確認課題レポートの提出
- ・意見の表現・交換：グループワーク・ペアワークにより、テキストの内容を学習者同士が確かめ合う
- ・応用志向：演習など：テキストにある演習を授業前に行う反転授業
- ・知識の活用・創造：反転授業の事前学習によって得た知識を授業で確認誌、応用できるように教員が促す

評価方法（1） 総括的評価の対象

- I. 事前授業課題 10%
- A.すべて提出 B.期限内提出 C.初回提出出来栄え D.追提出
2. 授業内学習課題 40% ノートテイキング（授業への貢献度）
3. 授業内試験 医療（看護）用語試験 20% （2回×10点）
4. ロールプレー試験（暗記）20% （2回×10点）
- 発音、リズム、イントネーション、暗記の有無、伝わるように話しているか、などを総合的に評価

評価方法（2）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく CM-01-01

コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。 CM-01-02

人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。 CM-01-02

コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。 CM-01-02

コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。 CM-01-02

社会的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。 CM-02-01

対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。 CM-02-01

ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。 CM-02-01

プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。 CM-02-02

対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。 CM-03-01

ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。 CM-03-01

看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。 CM-03-01

対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。 CM-04-02

対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。 CM-04-02

評価方法（3）

評価基準

課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

1. 事前学習：毎回の課題を着実にこなす。テキストの音声を何度も聞いて理解しておく。
各UNITのTopic 1, Topic 2及びMedical Vocabularyは必ず解いておくこと
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着ける。

受講上の伝達事項

本科目用のノートをかならず作ること

1. 本授業は、事前学習と授業内での積極的な参加が必須である。
2. 授業中の不必要なスマホ等の使用は認められない。
3. 欠席・遅刻をしない。
4. ペアワークなどの演習課題にはきちんと取り組む。
5. 課題を怠らず、わからない点は教員に尋ねる。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『アニメで学ぶ看護英語 Talking with Your Patients in English』	平野美津子	成美堂 2019年	978-4-7919-7193-0

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40

	タイトル	オリエンテーション、授業説明 Unit 1 Welcoming a Student			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/22 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 1 Welcoming a Patient			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/13 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 2 Taking Vital Signs			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/13 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 2 Taking Vital Signs			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/20 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 3 Pain Assesment			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/20 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 3 Pain Assesment			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/27 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 4 Feeling So Sick			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/27 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 4 Feeling So Sick			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/06/03 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 5 Transferring a Patient			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/06/03 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 5 Transferring a Patient			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10

1 1.	2026/06/10 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 6 Medical Departments			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/10 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 6 Medical Departments 医療用語試験の説明			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/24 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 7 Review And Medical Terminology			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/06/24 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 7 Review And Medical Terminology 医療用語試験 1			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/07/01 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 8 Personal Care			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/07/01 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 8 Personal Care ロールプレー試験の説明			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/08 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	英語の発音とリズム説明とロールプレー試験の練習			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/07/08 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	ロールプレー試験 1			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/12/09 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 9 Giving Medication to a Patient			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/12/09 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 9 Giving Medication to a Patient			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20

2 1.	2026/12/16 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 10 Elimination (Bowel Movement / Urination)			
	担当者 (所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/12/16 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 10 Elimination (Bowel Movement / Urination)			
	担当者 (所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2027/01/13 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 11 Chronic Diseases			
	担当者 (所属)	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2027/01/13 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 11 Chronic Diseases			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2027/01/20 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 12 Critical Care/ Operating Room			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2027/01/20 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 12 Critical Care/ Operating Room 医療用語試験の説明			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2027/01/27 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 13 Pregnancy Check-up			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2027/01/27 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 13 Pregnancy Check-up ロールプレー試験について 医療用語試験 2			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2027/02/03 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	英語のリズム、イントネーション指導とロールプレー試験の練習			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2027/02/03 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	ロールプレー試験 2			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
英語Ⅲ-2A
科目コード
N23R-153A
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
タッド スタウト
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年通年 その他 その他 -

目的
Through this course, students will have the opportunity to improve their listening and conversational skills while learning vocabulary related to nursing. Additionally, while not the focus of the course, reading and writing will be improved as they support the other activities. 英語の4技能のうち、特に会話とリスニングを中心に、英語を看護の専門分野において活用する能力を身に着ける。そのために（1）英語による講義のリスニング、（2）医療現場でのトピックについてのディスカッション等を試みる。本学の国際交流活動の機会を積極的に活用する。
到達目標
1. Students will not only get practice listening but also learn HOW to listen. (DP2-level I) 2. Through pair work, students will have the opportunity to improve their conversation skills. (DP2-level III)

3. Through activities and quizzes, the opportunity to learn medically related vocabulary and supporting grammar will be afforded.(DP2-level IV)	
学修（教育）方法	
・意見の表現・交換：グループワーク・ペアワークにより、テキストの内容を学習者同士が確かめ合う ・応用志向：演習など：テキストにある演習を授業前に行う反転授業 ・知識の活用・創造：反転授業の事前学習によって得た知識を授業で確認誌、応用できるように教員が促す	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
1. Class participation (Attendance,answering questions,asking questions, commenting) 50%. 2 Quizzes and tests 50%.	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく	CM-01-01
コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。	CM-01-02
人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。	CM-01-02
コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。	CM-01-02
コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。	CM-01-02
社会的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。	CM-02-01
対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。	CM-02-02
対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。	CM-03-01
ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。	CM-03-01
看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。	CM-03-01
対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。	CM-04-02
対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。	CM-04-02
評価方法（３） 評価基準	
中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	

1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。

受講上の伝達事項

1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。
3. 欠席・遅刻をしないで授業に積極的に参加すること。
4. ペアワークなどの演習課題にはきちんと取り組むこと。
5. 課題を怠らず、わからない点は教員に尋ねること。

実務経験

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『Vital Signs (Revised Edition)』	Vivian Morooka & Terri Sugura	Nan'un-do 2018	ISBN978-4-523-17868-2 C0082

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Introduction.'WH' question word introduction activity.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/22 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Introduction.'WH' question word introduction activity.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/13 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 1 Hospital Departments I. How to listen.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/13 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 1 Hospital Departments I. How to listen.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/20 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 2 Quiz.Unit 3 Parts of the body I			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/20 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 3 Parts of the body I			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/27 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 3 Quiz. Unit 4 Illneses and Occupations.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7

8.	2026/05/27 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 4 Illneses and Occupations.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/06/03 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 4 Quiz.Unit 5 Routines I.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/06/03 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 5 Routines I.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/06/10 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 5 Telling Time II.			

	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/10 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 5 Telling Time II.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/24 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 5 Quiz. Unit 6 Hospital Objects I.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/06/24 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 6 Hospital Objects II			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/07/01 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Review.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/07/01 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Exam.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/08 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 7 Locations of Hospital Objects I.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17

1 8.	2026/07/08 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 7 Locations of Hospital Objects II.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/12/09 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 7 Quiz. Unit 8 Hospital Directions and Instructions I			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/12/09 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 8 Hospital Directions and Instructions II			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/12/16 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 8 Quiz. Unit 9 Directions (Outside the Hospital) I.			

	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/12/16 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 9 Directions (Outside the Hospital) II.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2027/01/13 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 9 Quiz. Unit 10 Chatting with a Patient I.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2027/01/13 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 10 Chatting with a Patient II.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2027/01/20 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 10 Quiz. Unit 11 Taking a Medical History I.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2027/01/20 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 11 Taking a Medical History II			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2027/01/27 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 11 Quiz. Unit 12 Hospital Procedures I.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27

28.	2027/01/27 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 12 Hospital Procedures II.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
29.	2027/02/03 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Review.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
30.	2027/02/03 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Exam.			
	担当者（所属）	タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
英語Ⅲ-2B
科目コード
N23R-153B
科目責任者(所属)
伊藤 由起子
科目担当者
宮原 葉
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年通年 その他 その他 -

目的
英語の4技能のうち、特に会話とリスニングを中心に、英語を看護の専門分野において活用する能力を身に着ける。そのために (1) 英語による講義のリスニング、(2) 医療現場でのトピックについてのディスカッション等を試みる。本学の国際交流活動の機械を積極的に活用する。
到達目標
1. 自己紹介ができる。(DP2-レベルⅡ) 2. 病院内、外で簡単なやりとりができる。(DP2-レベルⅢ) 3. 自然な英語を聞き取り、やりとりをすることができる。(DP2-レベルⅢ) 4. トピックに沿って英語で説明をすることができる。(DP2-レベルⅡ) 5. リズムやイントネーションなど英語の特徴に注意しながら話することができる。(DP2-レベルⅡ)

学修（教育）方法	
・意見の表現・交換：ペアワーク・会話演習により、テキストの内容を学習者同士が確かめ合う ・知識の定着・確認：小テストや単語テスト、会話テストにより知識の確認、定着を図る ・知識の活用・創造：授業で得た知識を授業で確認誌、応用できるように教員が促す	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
小テスト・課題提出(30点) 実技テスト（60点） 参加度（10点）	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解していく	CM-01-01
コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。	CM-01-02
人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。	CM-01-02
コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。	CM-01-02
コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。	CM-01-02
社会的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。	CM-02-01
対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。	CM-02-01
プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。	CM-02-02
対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。	CM-03-01
ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。	CM-03-01
看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。	CM-03-01
対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。	CM-04-02
対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。	CM-04-02
評価方法（３） 評価基準	
中間試験、期末試験、課題、参加度の評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。 2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。	
受講上の伝達事項	

1. 事前学習：テキストをきちんと理解し、わからない単語がない態勢で授業に臨むこと。														
2. 事後学習：授業内で習ったことをきちんと書き留め、身に着けること。														
3. 欠席・遅刻をしないで授業に積極的に参加すること。														
4. ペアワークなどの演習課題にはきちんと取り組むこと。														
5. 課題を怠らず、わからない点は教員に尋ねること。														
実務経験														
教科書														
<table><tr><th>No</th><th>書籍名</th><th>著者名</th><th>上段：出版社 下段：出版年</th><th>ISBN</th></tr><tr><td>1.</td><td>『First Aid! English for Nursing 看護英語への総合的アプローチ』</td><td>樋口晶彦 / John Tremarco 著</td><td>金星堂 2013年</td><td>978-4-7647-3965-9</td></tr></table>					No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN	1.	『First Aid! English for Nursing 看護英語への総合的アプローチ』	樋口晶彦 / John Tremarco 著	金星堂 2013年	978-4-7647-3965-9
No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN										
1.	『First Aid! English for Nursing 看護英語への総合的アプローチ』	樋口晶彦 / John Tremarco 著	金星堂 2013年	978-4-7647-3965-9										
参考書														
関連リンク														
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK														

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/22 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション/Unit 1 First Visit to a Hospital 来院			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/22 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション/Unit 1 First Visit to a Hospital 来院			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/05/13 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 2 How to Fill in a Registration Form 初診受付			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/13 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 2 How to Fill in a Registration Form 初診受付			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4

5.	2026/05/20 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 3 Let's Ask about Mr. Brown's Daily Activities 生活習慣を聞く			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/05/20 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 3 Let's Ask about Mr. Brown's Daily Activities 生活習慣を聞く			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/05/27 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 4 Mr. Brown's Symptoms 問診（1）			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/27 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 4 Mr. Brown's Symptoms 問診（1）			

	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/06/03 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Speaking Test 1回目			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/06/03 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Speaking Test 1回目			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/06/10 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 5 Medical Check Up 1 脈拍、血圧、体重の測定			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/10 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 5 Medical Check Up 1 脈拍、血圧、体重の測定			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/24 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 6 Medical Check Up 2 採血、採尿			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/06/24 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 6 Medical Check Up 2 採血、採尿			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

1 5.	2026/07/01 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 7 Mr. Brown's Diagnosis 診断 (1)			
	担当者 (所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/07/01 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 7 Mr. Brown's Diagnosis 診断 (1)			
	担当者 (所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/07/08 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 8 Mr. Anderson's Symptoms 問診 (2)			
	担当者 (所属)	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/07/08 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 8 Mr. Anderson's Symptoms 問診 (2)			

	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/12/09 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Speaking Test 2回目			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/12/09 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Speaking Test 2回目			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/12/16 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 9 Let's Ask More about Mr. Anderson's Symptoms 症状をより詳しく聞く			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/12/16 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 9 Let's Ask More about Mr. Anderson's Symptoms 症状をより詳しく聞く			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2027/01/13 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 10 Explaining Blood Test Results 診断（2）			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2027/01/13 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 10 Explaining Blood Test Results 診断（2）			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24

2 5.	2027/01/20 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 11 How to Take Medicine			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2027/01/20 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 11 How to Take Medicine			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2027/01/27 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Unit 12 Mrs. Johnson Feels Dizzy 問診（3）			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2027/01/27 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Unit 12 Mrs. Johnson Feels Dizzy 問診（3） / Uni.13 An MRI Test			

	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2027/02/03 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Speaking Test 3回目 / Uni.14 Recommending an Operation			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2027/02/03 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Speaking Test 3回目/ Uni.15 Post-operative Care			
	担当者（所属）	宮原 葉			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
国際看護コミュニケーションⅡ
科目コード
N23E-165
科目責任者(所属)
駒形 朋子
科目担当者
駒形 朋子 伊藤 由起子 石橋 タミ
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
3年生
開講期
3年通年 その他 その他 -

目的
多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力の獲得（ディプロマポリシー2）を目指し、多様な文化・社会に対応する力（多様な価値観を尊重し、思考・活動できる能力）を育成する。
到達目標
① 日本と韓国の保健・医療・福祉の現状と課題およびそれらを取り巻く社会や文化、歴史的背景を理解できる。
② ①を踏まえて、日韓の看護の何がどのように異なるのか比較検討し、看護支援に必要な能力を考えることができる。

③ 海外での活動に不可欠な危機管理、健康管理の知識と実践力を獲得する。

④ 看護職を志す学生同士で交流し、外国語コミュニケーションの体験、ネットワーク構築を図る。

学修（教育）方法

講義、演習、実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

日本での事前学習 50%、現地での授業・研修の状況 30%、報告書提出 20%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。	GE-03-01
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。	GE-06-01
国際的に取り組む必要のある医療・健康課題について、歴史・社会的背景を踏まえて、概要を理解している。	SO-01-01
日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し、国際社会における看護の役割について理解している。	SO-08-02
地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。	SO-01-01
人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。	SO-01-01
個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。	SO-01-01
さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。	SO-01-01
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02
さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。	SO-01-02
健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。	SO-01-02
個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
グローバリゼーション・国際化等の動向、国内外の社会の変化と看護の独自性・専門性について理解している。	PS-02-02
医療の歴史的変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解している。	PS-02-02
環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解している。	PS-02-02
在日外国人の言語や在留資格等の社会的状況が医療行為に及ぼす影響を理解している。	SO-08-02

評価方法（３）
評価基準

事前準備、現地研修、提出課題の評価を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、

D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

梨花女子大学研修に向け、事前に提示された課題の準備を行い、事後に確認する。

受講上の伝達事項

- ・授業日程は、履修学生と調整する。
- ・協定校学生との交流は、協定校来日スケジュールおよび履修者の都合によって調整する。
- ・渡航や現地医療機関見学にあたり、求められる予防接種を受ける必要がある。
- ・研修後、報告会および報告書の提出を必ず実施する。
- ・履修希望者が多数の場合は、1・2年時の成績順に選抜します。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/07 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション①			

	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/07/06 (月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	梨花女子大学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/07/07 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	梨花女子大学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/07/08 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	梨花女子大学生との交流			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2027/01/12 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	海外における危機管理、諸手続等			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2027/01/19 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	韓国事前学習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2027/01/26 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	韓国事前学習			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7

8.	2027/02/09 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	現地発表準備			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2027/02/16 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	現地発表準備			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2027/03/10 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	現地発表準備（英語）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2027/03/10 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	現地発表準備（英語）			

	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/03/11 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	現地発表準備（英語）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/03/11 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	現地発表準備（英語）			
	担当者（所属）	伊藤 由起子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/03/12 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	まとめ、出発前確認			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/03/29 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	報告会			
	担当者（所属）	駒形 朋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
健康教育学
科目コード
N33R-182
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 湯浅 晶子 田中 加苗 吉羽 久美
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的
健康教育の意義および健康教育に必要な基礎知識を学ぶとともに、効果的な健康教育の方法について、演習を通して理解する。
到達目標
1. 健康教育の意義、基礎理論について説明することができる。(DP4②-レベルⅠ、DP3①-レベルⅡ)
2. 各ライフステージや様々な場における健康教育の方法と実践例について説明することができる。(DP4②-レベルⅠ、DP3①-レ

ベルⅢ)

3. 健康教育を行う際の倫理的配慮について説明することができる。(DP7①-レベルⅢ)

4. 個別健康教育・健康相談のための知識・技術について説明することができる。(DP3①-レベルⅣ)

5. 個別・集団への健康教育について企画・実施・評価の一連の過程について説明することができる。(DP3①-レベルⅣ)

学修（教育）方法

講義・演習

アクティブラーニング（AL）は、知識の確認ならびに活用・創造：演習課題（健康教育の展開に必要な知識・情報の収集・整理ならびに計画立案）を実施

評価方法（１）
総括的評価の対象

演習の提出物100%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

看護学の主要な概念である人間・環境・健康の概念、健康に関連する概念を理解している。	PS-01-01
人々の行動変容支援に必要な基礎的理論や概念を説明できる。	GE-02-03
日常生活行動と機能が健康に与える影響、生活と環境や文化との関係を理解している。	PS-01-02
健康づくりおよび疾病対策に関しての予防の段階を理解している。	SO-01-03
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。	GE-02-02
日本における健康政策の概要（プライマリ・ヘルス・ケア、ヘルスプロモーション、国民健康づくり運動）、少子高齢化対策について理解している。	SO-02-01
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。	GE-02-02
地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。	GE-03-01
看護の実践が看護学をはじめ、人文科学、生命科学の研究に基づいていることを理解し、看護実践の質向上におけるエビデンスの必要性・意義を理解している。	CS-02-01
主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について理解している。	SO-05-01
環境、周囲との関係性、個人の意思、セルフケア能力、身体機能等、さまざまな資源を考慮して対象の強みを見出し、それを活かしたケア計画を構想できる。	CS-03-08
対象の健康段階に応じたセルフケアや行動変容を目指し、関心や動機づけの視点を踏まえた健康学習支援を実践できる。	CS-03-08

評価方法（３）
評価基準

演習の提出物の評価を総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

・各講義・演習の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
・各講義・演習の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。

受講上の伝達事項

事前学修/事後学修の内容・時間：

- ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
- ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。
- ・各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（60分）。

実務経験

☐ 看護師（保健師）としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4805883884

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新版 保健師業務要覧 第4版 2026年版』	井伊久美子他	日本看護協会出版 会 2026	978-4-8180-2947 -7
2.	『最新 公衆衛生看護学 第3版 2026年版 総論』	宮崎美砂子他	日本看護協会出版 会 2026	978-4-8180-2948 -4
3.	『標準保健師講座 2 公衆衛生看護技術 第5版』	中村裕美子他	医学書院 2023	978-4-260-05002 -9
4.	『保健学講座 2 公衆衛生看護支援技術』	岸恵美子他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2189 -8
5.	『公衆衛生看護学.jp 第6版』	嶋野洋子他	インターメディカル 2024	978-4-9008-2888 -9
6.	『公衆衛生マニュアル2026』	中村好一他	南山堂 2026	
7.	『新しい健康教育』	日本健康教育士養成機 構編	保健同人社 2011	978-4832706569

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/14 (火)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	健康教育の意義・理論			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/17 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	疾病構造の変化と予防医療の実際			
	担当者（所属）	坂井 理映子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/17 (金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	生活習慣改善における健康相談・個別保健指導の実際			
	担当者（所属）	坂井 理映子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/04/22 (水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	健康教育の方法・実際・倫理的配慮			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/27 (月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	健康教育 演習①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/27 (月)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	健康教育 演習②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6

7.	2026/04/28 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育 演習③AL			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/28 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育 演習④AL			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
成人看護学各論Ⅱ
科目コード
N43R-195
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 川原 美紀 木村 詩穂 峯川 美弥子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的
慢性期にあり、長期的な健康問題をもつ人や家族の身体、精神、及び社会的な特徴を理解し、セルフケア能力を高め、最適な健康状態を保ちながら生活の再構築に向けた看護援助を学習する。具体的には慢性期、リハビリテーション期にある人への看護について学ぶ。
到達目標
1. 慢性期にある成人と、治療・ケアに関する特徴が説明できる（DP3-レベルⅢ,DP4②-レベルⅢ） 2. リハビリテーションを必要とする成人の特徴と看護について説明できる（DP3-レベルⅣ,DP4②-レベルⅣ）

3. 慢性期・リハビリテーション期にある成人の生活の再構築やQOL向上のための支援、セルフマネジメントについて説明できる（DP4②-レベルⅣ）
4. 慢性期・リハビリテーション期にある成人を取り巻くチーム医療と看護師の役割が説明できる（DP5②-レベルⅣ）

学修（教育）方法

講義および慢性疾患患者の事例をもとにした看護過程演習、実技演習を実施する。

評価方法（１） 総括的評価の対象

筆記試験（70%）、演習レポート等の提出物（30%）

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|---|--|
| 1. 慢性疾患の特徴と治療経過について理解できる。 | GE-02-01
SO-01-01
SO-01-02
CS-03-08
PS-05-01 |
| 2. 疾病認識と自己管理の状況、検査値等からセルフケアの現状と課題をアセスメントできる。 | GE-02-02
GE-02-03
CS-01-01
CS-01-02 |
| 3. 慢性疾患を抱える人への支援の基盤となる諸理論・概念について理解できる。 | GE-02-03
SO-01-03
SO-02-01
SO-02-02 |
| 4. 薬物療法等の治療の効果や副作用について判断できる。 | CS-04-09
PS-10-01
PS-10-03 |
| 5. 急性増悪の誘因を理解し、予防的に対応できる。 | SO-01-02
SO-01-03
PS-03-01
PS-04-01 |
| 6. 慢性的な痛み等の症状を理解し、対象者の苦痛や不安に配慮できる。 | GE-03-02
GE-05-03
CS-03-01
CS-03-02 |
| 7. 対象者のセルフケアによる自分らしい生活の実現のために必要な社会資源を説明できる。 | SO-05-01 |
| 8. 疾病が家族の生活や対象者との関係性にどのように影響するかを考えて支援できる。 | GE-02-02
GE-07-01
GE-07-03
CS-01-01
CS-01-02
CS-01-03
CS-01-04
CS-03-08 |
| 9. 様々な慢性疾患において必要とされる支援の特徴を理解し、病気に応じて適切な人・機関につなげることができる。 | PS-08-06

PS-08-15
PS-08-18
PS-08-21
PS-08-24 |

10. 心身の回復状況のアセスメントや回復状況に応じた看護を説明できる。	PS-10-02
11. リハビリテーション、国際生活機能分類（International Classification of Functioning, Disability and Health(ICF)）の概念を理解できる。	PS-10-02
12. 保健・医療・福祉チーム員の機能と専門性、チーム医療の中での看護の役割について説明できる。	IP-01-01 IP-01-02 IP-03-01 IP-03-02
13. 対象者を中心とするチームの構築方法について説明できる。	IP-02-01 CM-05-01 CM-05-02
14. チーム医療の中での、相互の尊重・連携・協働について説明できる。	IP-02-02 CM-05-02

評価方法（3）
評価基準

筆記試験、演習レポート等の提出物を総合し、100点満点にて点数化する。
 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

原則1コマ当たりの事前・事後学修各1時間を前提とする。特別な指示がない限り、講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストと講義内で指定した教科書の範囲を熟読することで事後学修する。

受講上の伝達事項

1. 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）は、初回に提示する。
2. 受験資格は講義・演習コマの「各々が3分の2以上の出席」を必須とする。原則、出席停止（忌引き含む）以外の欠席は「減点」の対象となる。
3. 講義・演習ともに開始後20分以上経過した場合は欠席とする。
4. 授業や演習の内容をより深く理解するために、事前課題や課題レポート、グループワーク、看護師国家試験に準ずる設問などを取り入れたアクティブラーニング（AL）を実施する。事前学習や課題レポートなどの内容については、単元の担当教員ごとに提示する。
5. 課題のフィードバック方法は、単元の担当教員ごとに提示する。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護学テキストNiCE 成人看護学 慢性期看護 改訂第4版』	鈴木久美、簀持知恵子、佐藤直美 編	南江堂 2023	978-4-524-23436-3
2.	『看護学テキストNiCE リハビリテーション看護 改訂第3版』	酒井郁子、金城利雄、深堀浩樹 編	南江堂 2021	978-4-524-24629-8

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護がみえるvol.4 看護過程の展開』	医療情報科学研究所 編	メディックメディア 2020	978-4-89632-801-1
2.	『看護がみえるvol.5 対象の理解Ⅰ』	医療情報科学研究所 編	メディックメディア 2023	978-4-89632-923-0
3.	『看護学テキストNiCE 成人看護学 成人看護技術 改訂第3版』	野崎真奈美、林直子、佐藤まゆみ、鈴木久美 編	南江堂 2022	978-4-524-22954-3
4.	『ナースング・グラフィカ 成人看護学(2)：健康危機状況／セルフケアの再獲得 第2版』	吉田澄恵、鈴木純恵、安酸史子 編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7538-9
5.	『ナースング・グラフィカ 成人看護学(3)：セルフマネジメント 第4版』	安酸史子、鈴木純恵、吉田澄恵 編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7529-7
6.	『ナースング・グラフィカ 成人看護学(5)：リハビリテーション看護 第5版』	石川ふみよ、大久保暢子 編	メディカ出版 2024	978-4-8404-8159-5
7.	『根拠がわかる疾患別看護過程 改訂第3版』	新見明子 編	南江堂 2021	978-4-524-24839-1
8.	『看護診断ハンドブック 第12版』	黒江 ゆり子 監訳	医学書院 2023	978-4-260-05021-0

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/15 (水)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	慢性期看護①概論			
	担当者（所属）	町田 貴絵 福島 京子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/15 (水)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	慢性期看護②概論			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/16 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	慢性期看護③肝硬変			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/20 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	慢性期看護④糖尿病			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/22 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	慢性期看護⑤関節リウマチ			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/23 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	慢性期看護⑥看護過程の展開1			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/23 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	慢性期看護⑦看護過程の展開2			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/05/07 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	慢性期看護⑧看護過程の展開3			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/07 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	慢性期看護⑨看護過程の展開4			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/11 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	慢性期看護⑩慢性腎不全・透析			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/13 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	慢性期看護⑩心不全			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/05/14 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	慢性期看護⑪慢性閉塞性肺疾患（COPD）			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/05/19 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	慢性期看護⑬看護過程の展開5			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13

1 4.	2026/05/19 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	慢性期看護⑭看護過程の展開6			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/05/21 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	慢性期看護⑮（演習）自己皮下注、血糖自己測定（SMBG）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/05/21 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	慢性期看護⑯（演習）自己皮下注、血糖自己測定（SMBG）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/05/21 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	慢性期看護⑩（演習）自己皮下注、血糖自己測定（SMBG）			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/05/28 (木)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:25
	タイトル	リハビリテーション看護①概論			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/05/28 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	リハビリテーション看護②脳卒中・高次機能障害			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19

20.	2026/05/29 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	リハビリテーション看護③脊損・排尿障害			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
21.	2026/06/02 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	リハビリテーション看護④呼吸器機能障害			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
22.	2026/06/04 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	チーム医療における看護師の役割			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
23.	2026/06/05 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	リハビリテーション看護⑤心臓機能障害			

	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/06/15 (月)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
成人看護学各論Ⅲ
科目コード
N43R-196
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 川原 美紀 木村 詩穂 峯川 美弥子
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的
がん患者の疼痛をはじめとする身体症状、精神症状、社会的・スピリチュアルな問題を理解し、それらの問題に対する看護援助について学習する。緩和ケアを必要とする患者と家族のQOLの向上を目指すことを目的とした意思決定やコミュニケーション、看取りのケア、家族や遺族ケアについて学習する。
到達目標
1. 緩和ケアの定義を理解し、緩和ケアの対象となる人やセッティングの特性について説明できる(DP1-レベルⅢ・DP3-レベルⅢ・DP4①-レベルⅠ)

2. がんの病態と各治療の特徴、治療による影響をふまえた看護援助について説明できる(DP3-レベルⅢ・DP4②-レベルⅣ)
3. がんとともに生きる人が抱える課題とそれに対する看護について説明できる(DP3-レベルⅢ・DP4①-レベルⅡ)
4. 緩和ケアを必要とする患者が体験している苦痛を全人的視点から理解し、苦痛症状をコントロールするための看護援助について説明できる(DP1-レベルⅢ・DP3-レベルⅣ・DP4②-レベルⅣ)
5. 家族へのグリーフケアの必要性について理解し、支援のための手がかりを理解できる (DP1-レベルⅢ・DP4②-レベルⅣ)

学修（教育）方法

講義およびがん看護や緩和ケアの知識を問う内容や事例をもとにした看護計画を立案する内容が含まれたワークを実施する。

評価方法（１） 総括的評価の対象

筆記試験（90%）、ワーク等の提出物（10%）

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|--|--|
| 1. 人生の最終段階にある人の全人的苦痛について説明できる。 | GE-02-01
GE-02-02 |
| 2. 人生の最終段階にある人の価値観や人生観、死生観を引き出し、終末期の過ごし方を考える援助関係の築き方について説明できる。 | CS-01-02
CS-01-03
CS-01-04 |
| 3. 人生の最終段階にある人が自分らしい人生を送ることができるために関係機関・職種と連携する重要性を理解できる。 | IP-01-01
IP-01-02
IP-03-01
IP-03-02
CS-03-09
CM-05-01
CM-05-02 |
| 4. 人生の最終段階にある人の疼痛をはじめとする苦痛のアセスメントおよびコントロールの方法について理解し、症状緩和のためのトータルケアを説明できる。 | CS-01-03
CS-05-02
PS-11-07 |
| 5. 死の受容プロセスと看護の対象となる人や家族の精神的ケアについて説明できる。 | CS-03-01
CS-05-02
CS-05-04 |
| 6. 人生の最終段階にある人の意思決定プロセスの特徴と支援する方法を説明できる。 | CS-03-02
CS-05-04
CM-02-01
CM-03-01 |
| 7. 家族の精神的ケア・死後の家族ケア（悲嘆のケア、グリーフケア）について説明できる。 | GE-07-03
CS-05-04 |
| 8. 尊厳ある死後のケアの意義について説明できる。 | PR-03-01
CS-05-04 |
| 9. 主な治療薬の作用、機序、適応、有害事象及び看護援助を説明できる。 | CS-04-09
PS-10-01
PS-10-02
PS-10-03 |
| 10. 放射線治療に伴う有害事象（副作用）とその看護について説明できる。 | QS-03-03
CS-06-01
PS-10-01
PS-10-04 |

評価方法（3）
評価基準

筆記試験、ワーク等の提出物を提出物を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

原則1コマ当たりの事前・事後学修各1時間を前提とする。特別な指示がない限り、講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストと講義内で指定した教科書の範囲を熟読することで事後学修する。

受講上の伝達事項

1. 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）は、初回に提示する。
2. 受験資格は3分の2以上の出席を必須とする。原則、出席停止（忌引き含む）以外の欠席は「減点」の対象となる。
3. 開始後20分以上経過した場合は欠席とする。
4. 授業の内容をより深く理解するために、事前課題やワーク、看護師国家試験に準ずる設問などを取り入れたアクティブラーニング（AL）を実施する。事前課題やワーク、事後学習などの内容については、単元の担当教員ごとに提示する。
5. 課題のフィードバック方法は、単元の担当教員ごとに提示する。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護学テキストNiCE がん看護 改訂第2版』	鈴木久美、林直子、佐藤まゆみ 編	南江堂 2025	978-4-524-21072-5
2.	『ナースング・グラフィカ 成人看護学(6)：緩和ケア 第3版』	宮下光令 編	メディカ出版 2022	978-4-8404-7540-2

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護学テキストNiCE 緩和ケア 改訂第3版』	林あかり子、新幡智子、酒井禎子	南江堂 2025	978-4-524-21002-2
2.	『系統看護学講座 別巻 緩和ケア 第3版』	恒藤暁、田村恵子 編	医学書院 2020	978-4-260-03865-2
3.	『系統看護学講座 別巻 がん看護学 第3版』	小松浩子 編	医学書院 2022	978-4-260-04216-1

関連リンク

1.	国立がん研究センター がん情報サービス	https://ganjoho.jp/public/index.html
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK		

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/06/17 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	がん看護概論、緩和ケア概論			
	担当者（所属）	川原 美紀 福島 京子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/06/18 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	がんの病態、がん治療と看護①（放射線療法）			
	担当者（所属）	川原 美紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/06/23 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	がん治療と看護②（薬物療法）			
	担当者（所属）	川原 美紀			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/06/26 (金)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	検診、サバイバーシップケア、AYA世代のがんの特徴と看護			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/29 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	身体症状マネジメントと看護①			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/30 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	身体症状マネジメントと看護②・精神症状マネジメントと看護			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/07/02 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	意志決定支援コミュニケーション、看取りのケア、家族・遺族ケア			
	担当者（所属）	川原 美紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/07/02 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	事例検討（ワーク）			
	担当者（所属）	峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/07/09 (木)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
小児看護学各論
科目コード
N43R-200
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子 梅田 朋美 高木 志帆 塚田 亜矢子 中野 恵美 長谷 美智子 渡邊 麻希
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3 年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的

健康障害のある子どもの成長・発達および生活を理解し、健康の増進、苦痛の緩和、健康の回復あるいは穏やかな死に向けた子どもと家族の看護について理解する。

到達目標	
1. 健康障害が子どもと家族におよぼす影響を捉え、適切な看護を説明できる。[DP1レベルⅡ, DP2レベルⅡ, DP7-1レベルⅣ, DP7-2レベルⅢ] 2. 様々な健康レベル・状況にある子どもとその家族への最善の利益をめざした看護について説明できる。[DP2レベルⅡ, DP3レベルⅣ, DP4-2レベルⅣ, DP5-1レベルⅣ, DP5-2レベルⅢ, DP7-1レベルⅣ] 3. 子どもと家族の特徴をふまえた看護過程の展開について説明できる。[DP3レベルⅣ, DP4-2レベルⅣ, DP6レベルⅢ] 4. 小児看護の基本的な看護技術を修得する。[DP3レベルⅣ, DP4-1レベルⅡ, DP4-2レベルⅣ]	
学修（教育）方法	
講義・演習	
評価方法（1） 総括的評価の対象	
筆記試験70%、課題30%	
評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
各生活行動を統合して対象者の生活を理解している。	GE-01-02
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。人々のライフスタイルの背景にある文化を説明し、身体、成長・発達、心理社会、家族の側面から問題を統合して対象となる人々の全体像を描くことができる。人々のライフサイクルにおける身体的・心理的变化、生活行動や社会的な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。人々を取り巻く社会環境をアセスメントし、生活上の問題を抽出できる。	GE-02-02
人々の生活における活動と休息のバランスが心身の健康に与える影響について説明できる。人々がもつセルフケア能力ならびにライフサイクルにおける生活行動の特徴を説明できる。人々の行動変容支援に必要な基礎的理論や概念を説明できる。人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。人々の強み（ストレングス）を身体・心理・社会的な側面からアセスメントし、健康増進や自立の促進に向けた看護を説明できる。人々とその家族・関連する家族の生活や価値観を踏まえた看護支援を計画できる。	GE-02-03
家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。	GE-03-01
健康障害をもつ在宅療養者・家族の健康状態・症状、生活環境、活動状況、意向を総合的にアセスメントし、ケアチーム全体で共有する課題・ケアプランと看護課題・看護計画について説明できる。	GE-03-02
ダイバーシティ（多様性）について理解している。多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。	GE-03-03
地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。	GE-04-01
ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。	GE-05-01
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。	GE-06-01
経済的側面が家族に与える影響を理解している。	GE-07-01
妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の身体的・心理的・社会的特性と生理的变化について理解し、アセスメントできる。	GE-07-04
生と死にかかわることや医療の進歩に伴う倫理的課題を説明できる。	PR-02-02

遺伝医療における倫理的・法的・社会的配慮について理解している。	PR-02-03
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。、さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。、健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。、ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。	SO-01-02
地域の人々の健康を改善し、促進するための支援の必要性を理解している。、健康づくりおよび疾病対策に関する予防の段階を理解している。	SO-01-03
特別支援学校、小中高等学校における医療的ケア児や健康課題がある児童・生徒を支援する看護職の役割を理解している。、教育機関における養護教諭と看護職の役割や機能について理解している。、学校保健に関連する基本的な制度や法律、意義を理解している。	SO-03-01
障害や難病をもつ人々における保健・福祉の意義、関連する制度・法律を理解している。、医療資源が限られた地域での医療・看護の提供体制および保健・福祉・介護の体制の概要を理解している。、福祉や介護を必要とする人が利用できるサービス（居住系、訪問系、施設系等）や社会資源を理解している。、社会福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法、児童福祉法、虐待防止法（高齢者、児童、障害者等）、難病法、精神保健福祉法、発達障害者支援法、認知症基本法、医療的ケア児支援法の概要とそれらを根拠とする社会資源を理解している。、障害者支援制度、介護保険制度のしくみ、事業、サービス利用の手続き、給付について理解している。	SO-03-03
慢性的な健康課題を有する対象と家族が地域で生活できるよう、社会資源の活用方法について理解している。	SO-05-01
住民交流の場や健康相談の場づくりの意義と活動方法について理解している。、地域包括ケアにおける多機関・多職種連携・協働について理解している。	SO-05-02
家族の介護／養育負担軽減、在宅における看取りケアに向けた支援について理解している。、対象者に関わる関係機関・職種との連携、社会資源の活用について説明できる。	SO-06-01
看護における安全性を向上させるための活動に参画できる。	QS-01-03
磁気共鳴画像で用いられている磁場や電磁波の特徴を理解し、人体や植え込みデバイスの発熱等の現象について理解している。	QS-03-02
放射線の基礎的知識の理解に基づいて、放射線診断および放射線治療（X線撮影、CT、血管造影検査、インターベンショナルラジオロジー、核医学診断・治療、放射線治療等）で用いられる放射線や放射線被ばく、健康影響について説明でき、放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、医療被ばく、職業被ばく、公衆被ばくの軽減策を理解している。	QS-03-03
医療事故の予防と発生時対応、発生後の分析と評価について理解している。	QS-04-01
多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。、実際の多職種連携協働の方法と課題を説明できる。	IP-01-01
かかわる多様な職種と専門職連携の価値を共有できる。	IP-01-02
看護ケアにかかわるプロセス、問題解決の思考プロセスを理解し、総合的に実践できる。、看護で用いる思考プロセスであるクリティカルシンキング、臨床推論、看護過程（アセスメント、分析、計画、実施、評価）等を説明できる。、看護ケアの目標・アウトカム・アウトカム指標・計画立案・実施・評価をするプロセスを理解し、実践できる。	CS-01-01
看護目標を達成するために必要な看護実践内容をガイドラインやその他の根拠を活用して、計画立案できる。、看護目標と看護成果とアウトカム指標と評価日を設定し、立案された看護計画は、必要とされる看護技術・留意点ならびに実践内容を評価する方法を説明・記載できる。、立案した看護計画に示された観察計画・ケア計画・教育計画について目的・根拠を対象の理解度に合わせて説明できる。	CS-01-04
看護学の視点に基づく情報収集から看護計画の評価までの一連、看護の経過を主観的情報・客観的情報・アセスメント・プランとして、適切に記載できる。	CS-01-05
小児期逆境体験をもつ人々のためのトラウマインフォームドケアの概念を説明できる。、医療的ケア児およびその家族に対する支援に関する法律等関連する社会資源を理解し、医療的ケア児への必要な看護について説明できる。	CS-03-04
成人移行期における治療継続や自分らしい生活を実現させる看護を計画し、患者と家族に説明できる。	CS-03-05

セルフケアの基本的概念を理解し、説明できる。、すべての人々に意思決定の権利があることを説明し、対象や家族の自己決定権を尊重し、自己決定と自己実現を目指す援助を行う方法を理解している。、地域の人々の生活と健康を支えるピアサポート、住民同士の支え合い、通いの場の意義や内容を説明できる。、脱水、熱中症、転倒、熱傷、誤嚥・窒息、火事等の生活の場でおこCS-03-08りやすい事故を予防するためのセルフケアを説明できる。、環境、周囲との関係性、個人の意思、セルフケア能力、身体機能等、さまざまな資源を考慮して対象の強みを見出し、それを活かしたケア計画を構想できる。

対象の健康段階、多様な生活の場における全人的な視点を基盤とした緩和ケア、非がん疾患の終末期ケア、人生の最終段階における医療、看取りのあり方と課題を理解している。、対象の健康段階や家族に応じた死後の家族ケア（悲嘆のケア（グリーフケア））を理解している。、人生の最終段階における医療（エンド・オブ・ライフ・ケア）について理解し、対象を個別性、価値観・人生観・死生観、家族や社会背景を踏まえて全人的に捉え、意思決定プロセスの特徴と支援方法を理解し実践するために、その人らしさを支える看護援助方法を選択できる。、人生の最終 CS-05-04段階にある人が自分らしい人生を送るために、関係機関・専門職連携を実践できる。、対象の生涯発達や死生観について哲学的・宗教的に考察できる。、小児のエンド・オブ・ライフ・ケアについて理解し、看護活動を説明できる。、死に至る身体と心の過程の知識を活用して、死の概念、個人や家族にとっての死および看取りの意味を理解し、対象や家族がもつ死生観に配慮できる。、死の受容プロセスと看護の対象となる人や家族の精神的ケアを理解している。

心の健康の概念、対人関係や対人関係にかかわる概念、ストレス反応について理解している。、看護の諸理論・概念を活用して人間について統合的に捉え、看護活動を理解している。、看護の対象である人間・家族・集団・地域またはパーソン、チーム、ポピュレーション、システムの広がりを理解している。、栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、排泄等日常生活行動と機能が、健康に与える影響を理解している。、日常生活行動と機能が健康に与える影響、生活と環境や文化との関係を理解している。、健康危機の概念と種類、それらへの対応（リスクコミュニケーションを含む）と看護活動を理解している。、ヘルスプロモーション、ウェルネス等、より健康的な生活へ PS-01-02向かう概念について理解している。、ノーマライゼーションの理念に基づき、障害の有無に関係なくすべての人々が社会・家庭生活を送る権利があることを理解している。、プライマリ・ヘルス・ケアの理念に基づき、対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた方法でケアを提供する必要性や方法と看護活動を理解している。、権利擁護の理念に基づき、人としての基本的なニーズを守る必要性を理解している。

環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解 PS-02-02している。

継続看護、退院支援・退院調整等、地域の関連機関と協働関係を形成する看護援助方法について理解している。、心身の健康障害や疾病リスクの早期発見、早期診断・早期治療に必要 PS-02-03な健診等のシステムとその活用について理解している。

細胞や組織の構造や生理学的機能について基本的事項を理解している。、体液・体温恒常性の維持、常在菌・腸内細菌と宿主との相互作用について基本的事項を理解し、看護活動を説明 PS-04-01できる。、空腹時、飢餓時、食後、過食時、運動時における代謝について理解し、看護活動を説明できる。

物質流通の媒体、流通経路、流通の原動力の基本的事項を理解している。、神経性調節、液 PS-04-02性調節について基本的事項を理解している。

ライフサイクル各期における身体・生理的特徴、精神・運動・社会的発達と看護活動を理解している。、小児期の身体の成長と生理機能の発達、正常な精神運動発達等心身の成長・発達と看護活動を理解している。、小児期の栄養面での特性や食育と看護活動を理解している。、小児期の免疫発達と感染症の関係と看護活動を理解している。、小児期から成人期への医療の移行 PS-05-01について、現状と課題を理解し、看護活動を説明できる。、思春期発現の機序と性徴、青年期（AYA世代を含む）のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題について理解している。

評価方法（3） 評価基準

定期試験、課題提出状況を総合的に評価し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

- B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

- (1) 受講までに看護学概論、小児病態学、小児看護学概論を学修・履修し、復習しておくことが望ましい。
(2) 指定教科書の該当部分を読んで予習・復習をする。
(3) 講義前にアップロードされている資料をもとに指定教科書の該当部分を読んで事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。
(4) 演習については講義者から出される事前課題・事後課題に取り組む
(5) 事前学修時間は60分、事後学修時間は30分である。

受講上の伝達事項

- (1) 出席は①～③の場合とする：
①対面授業：講義室内で出席を確認できる
②オンライン授業（Meetなど）：カメラONにて本人が確認できる状態で参加している。
③録画視聴授業：教員が授業をする開始から終了までの全てを視聴する。
(2) 上記①②のうち、授業開始後20分以上経過後の出席、終了前20分以前の退席は、正当 な理由がない場合は欠席とする。
(3) 課題はWebclassで適宜配信される。提出期日を過ぎての提出/システムトラブルなどによる提出期限の延長願いは認められない。
(4) その他の受講上の留意事項については、初日ガイダンスで説明する。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学①小児臨床看護概論 小児臨床看護総論』	奈良間美保	医学書院 2025年	978-4-260-03860-7
2.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学②小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 2025	978-4-260-03866-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『小児看護学①小児の発達と看護』	中野綾美	メディカ出版 2026	978-4-8404-8770-2
2.	『小児看護学②小児看護技術』	中野綾美	メディカ出版 2026	978-4-8404-8771-9
3.	『小児看護学③小児の疾患と看護』	中村友彦	メディカ出版 2023	9784840478441

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/08 (水)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	ガイダンス 子どもの成長・発達と看護 小児看護と倫理的配慮			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/09 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	健康障害のある子どもと家族の看護			
	担当者（所属）	厚美 彰子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/10 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	急性症状のある子どもと家族の看護			

	担当者（所属）	厚美 彰子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/16 (木)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	検査や治療を受ける子どもと家族の看護			
	担当者（所属）	厚美 彰子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/17 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	症状を示す子どもと家族の看護1			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/20 (月)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	症状を示す子どもと家族の看護2			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/23 (木)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	症状を示す子どもと家族の看護3			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/24 (金)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	手術を受ける子どもと家族の看護			
	担当者（所属）	塚田 亜矢子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/04/27 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	長期療養が必要な子どもと家族の看護			
	担当者（所属）	高木 志帆			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/05/08 (金)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	外来における子どもと家族の看護			
	担当者（所属）	厚美 彰子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/05/08 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開①			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/05/14 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の展開②			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12

1 3.	2026/05/14 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の展開③			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/15 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	小児看護技術①			
	担当者（所属）	高木 志帆 梅田 朋美 渡邊 麻希 塚田 亜矢子 青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/05/15 (金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	小児看護技術②			
	担当者（所属）	高木 志帆 梅田 朋美 渡邊 麻希 塚田 亜矢子 青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/05/21 (木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	看護過程の展開③			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/05/21 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	看護過程の展開④			
	担当者（所属）	青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/05/22 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	被虐待児と家族の看護			
	担当者（所属）	厚美 彰子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/05/27 (水)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	低出生体重児と家族の看護			
	担当者（所属）	中野 恵美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/06/04 (木)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	発達障害・重症心身障害児・医療的ケアを必要とする子どもの看護			
	担当者（所属）	長谷 美智子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/06/12 (金)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	エンド・オブ・ライフにある子どもと家族の看護			
	担当者（所属）	渡邊 麻希			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21

2 2.	2026/06/17 (水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	小児看護技術③			
	担当者（所属）	高木 志帆 梅田 朋美 渡邊 麻希 塚田 亜矢子 青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/06/17 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	小児看護技術④			
	担当者（所属）	高木 志帆 梅田 朋美 渡邊 麻希 塚田 亜矢子 青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/07/02 (木)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	青木 雅子			

コアカリキュラム/S 10国試出題基準	
講義資料番号/ 連番(LMS)	

講義資料番号/ 連番(LMS)		24
--------------------	--	----

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
母性看護学各論
科目コード
N43R-202
科目責任者(所属)
飯塚 幸恵
科目担当者
飯塚 幸恵 吉田 亜希子 萩原 真美 樋口 実里
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的
周産期にある対象の特性を理解して看護を展開するための基礎的能力を養い、女性のライフステージを通じた健康支援を理解する。
到達目標
1. 周産期にある対象の生理と経過について述べるができるDP3-①-レベルⅢ

2. 周産期にある対象の特性を述べることができる。DP3-①-レベルⅢ

3. 周産期にある対象の生活と基本的ニーズを述べることができる。DP1-①-レベルⅤ、DP2-①-レベルⅣ

4. 周産期にある対象の看護を述べることができる。DP3-①-レベルⅣ、DP4-②-レベルⅢ

5. 周産期にある対象の特性をふまえた看護の展開ができる。DP3-①-レベルⅣ、DP4-①-レベルⅡ、DP4-②-レベルⅢ、DP5-①-レベルⅢ、DP5-②-レベルⅢ、DP6-①-レベルⅢ

6. 女性のライフステージにおける母性看護学の役割について述べるができる。DP5-①-レベルⅣ DP7-①-レベルⅣ、DP7-②-レベルⅢ

学修（教育）方法

授業内容に沿った事柄をより深く理解するために、教科書以外に補足資料・関連資料を掲載した講義資料集を用い、ALを取り入れた方法で行う。

事前準備として、講義資料集にあるホームワークに取り組むことで対象の理解を深める一助とする。

授業内容の重要個所を講義資料集内に記載しながら知識の定着を図る。

授業終了後には、授業内容に沿った看護師国家試験に準ずる設問に解答することで、知識の定着および国家試験対策につながる。

事例を用いた看護過程の演習を行うことで、基礎的知識の理解・情報収集とアセスメント・対象者の統合的理解・看護計画を立案する能力を養うとともに、事例記録を記載し提出することで、自身の思考を表出する。

講義資料集にある演習に取り組むことで、母性看護学で行われる看護技術を理解するとともに、母性看護学実習の事前準備につなげる。

授業内容に関する質問並びに要望等はWebclass上またはメールにて確認する。

評価方法（１） 総括的評価の対象

試験90%、課題提出10%

評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1. 母子(児)の看護の特徴

1) 周産期とは

PS-01-01
GE-02-01
PS-05-01

2) 看護の役割

GE-01-02

	GE-07-04
	PR-03-02
	PR-03-02
	PS-01-02
2. 妊娠期	
1) 正常妊娠の生理と経過	PS-06-08
	PS-08-28
2) 妊婦の特性	GE-02-01
3) 妊婦の生活と基本的ニーズ	GE-01-02
4) 妊婦の看護	PS-08-29
	PS-08-30
	CS-03-08
3. 分娩期	
1) 正常分娩の経過と分娩の3要素	PS-08-28
2) 産婦の特性	GE-02-01
3) 産婦の生活と基本的ニーズ	GE-01-02
4) 産婦の看護	PS-08-29
	PS-08-30
4. 産褥期	
1) 正常産褥の生理と経過	PS-08-28
2) 褥婦の特性	GE-02-01
3) 褥婦の生活と基本的ニーズ	GE-02-01
	GE-01-02
4) 褥婦の看護	PS-08-29
	PS-08-30
	CS-03-01
	CS-03-08
	CS-04-06
	CS-05-02
	GE-07-04
	CM-02-01
	CM-03-01
	CM-03-02
5) 親子・育児支援	CS-03-03
5. 新生児期	
1) 正常新生児の生理と経過	PS-08-31
	PS-08-32

2) 新生児の特性	GE-01-03
3) 新生児の生活と基本的ニーズ	GE-01-02
4) 新生児の看護	PS-08-33 QS-06-02 CS-04-07 CS-04-08
6. 看護過程と看護実践の基礎	
1) 看護過程・看護実践に必要とされる基礎的知識を身につけながら母子(児)の看護過程を用いて看護を展開する。	GE-07-04
	GE-02-01 GE-02-02 GE-02-03 GE-03-01 CS-01-01 CS-01-02 CS-01-03 CS-01-04 CS-01-05 CS-01-06
評価方法 (3) 評価基準	
試験及び課題提出を点数化し、以下の方法で評価する。	
S.極めて良く理解している (90-100)	
A.良く理解している (80-89)	
B.平均的に理解している (70-79)	
C.最低限は理解している (60-69)	
D.理解が不十分である (0-59)	
のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
【事前課題】 2年生で学習した病態学、母性看護学概論を復習しておくこと。 講義資料集内のホームワークに取り組むこと。 【事後課題】 講義内で示された講義復習テストを実施すること。 講義資料集内の演習の調べ学習に取り組むこと。	
受講上の伝達事項	

講義資料集を活用し、授業に臨むこと。
看護過程と看護実践の基礎は実習を考えて、1人1人が積極的に取り組むこと。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『母性看護学2 マタニティサイクルにおける母子の健康と看護』	渡邊浩子他編著	メヂカルフレンド社	978-4-8392-3404-1
			2022	
2.	『母性看護学1 母性看護学概論／ウィメンズヘルスと看護』	渡邊浩子他編著	メヂカルフレンド社	978-4-8392-3403-4
			2022	

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10 (金)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	母子(児)の看護/妊婦の特性			
	担当者(所属)	飯塚 幸恵 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/10 (金)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	妊婦の特性			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/13 (月)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	妊婦の生活と基本的ニーズ			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/13 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	妊婦の看護			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4

5.	2026/04/16 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	産婦の特性			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/16 (木)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	産婦の特性			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/16 (木)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	産婦の生活と基本的ニーズ			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/17 (金)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	産婦の看護			

	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/04/23 (木)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	褥婦の特性			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/04/23 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	褥婦の特性			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/04/24 (金)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	褥婦の生活と基本的ニーズ			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/04/24 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	褥婦の看護			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/05/18 (月)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	親子・育児支援			
	担当者（所属）	吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/18 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	新生児の特徴			
	担当者（所属）	樋口 実里			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

1 5.	2026/05/19 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	新生児の生活と基本的ニーズ			
	担当者（所属）	樋口 実里			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/05/27 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	新生児の看護			
	担当者（所属）	樋口 実里			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/05/29 (金)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	看護過程の実践			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/05/29 (金)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	看護過程の実践			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/05/29 (金)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	看護過程の実践			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/06/01 (月)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	看護過程の実践			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/06/01 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	看護過程の実践			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/06/08 (月)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	看護過程の実践			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/06/08 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	看護過程の実践			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/06/16 (火)	1 時限	試験	-	09:00-10:10
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
老年看護学各論
科目コード
N43R-198
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
鶴見 仁美 三村 千弦 青木 雅子 内田 邦子 高橋 倫子 中川 恵美
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的
老年期に特有な健康障害及びその症状への看護を学ぶと共に、高齢者を取り巻く家族や地域社会との関係及び社会システムも含めて、高齢者が健やかに暮らすための看護について学ぶとともに、看護師に期待される役割について省察する。
到達目標

1. 高齢者の特徴をいかした看護過程の展開
 - 1) 高齢者の機能低下に伴う健康課題を示し、アセスメントの方法と看護について説明できる。DP3-Ⅳ、DP4②-Ⅳ
 - 2) 高齢者の生活を整える看護技術の方法・観察点・留意点を理解して安全に演習ができる。DP4②-V
2. 高齢者の健康レベルに応じた看護
 - 1) 治療（手術療法）を受ける高齢者の看護について説明できる。DP4②-Ⅳ
 - 2) 高齢者を介護する家族支援の必要性と方法について説明できる。DP2-Ⅱ
 - 3) 高齢者の終末期看護の特徴について説明できる。DP4②-Ⅳ
 - 4) 認知機能障害のある高齢者の看護について説明できる。DP3-Ⅲ
3. 高齢者の生活機能を支える看護
 - 1) 高齢者の日常生活動作の評価指標について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4②-Ⅳ
 - 2) 摂食・嚥下障害のある高齢者の看護について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4②-Ⅳ
 - 3) 呼吸不全や循環障害のある高齢者の看護について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4②-Ⅳ
 - 4) 排泄障害のある高齢者の看護について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4②-Ⅳ
 - 5) 皮膚障害のある高齢者の看護について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4②-Ⅳ
 - 6) 高齢者の生活リズムを整える看護について説明できる。DP3-Ⅲ、DP4②-Ⅳ
 - 7) 高齢者とのコミュニケーション方法について説明できる。DP1-Ⅲ

学修（教育）方法

高齢者の機能低下に伴う健康上のリスクやADL評価指標などの知識を講義を経て学ぶ。事例を通して、得られた知識を活用しながら情報収集、アセスメント、看護診断、看護計画、実施、評価など、AL学修（演習、グループワーク等）を取り入れて一連の看護過程の展開を行う。さらに、高齢者を取り巻く保険・医療・福祉制度の概要を学び、チーム医療の中で看護の役割、終末期看護の特徴、倫理的問題などについても知識を得て、高齢者看護についての自分の考えを広げ、看護を考える機会とする。

- ・知識の定着・確認：ミニテスト、看護過程の展開の記録物
- ・意見の表現・交換：講義中に行うアセスメントに関するグループワーク
- ・応用志向：高齢者に多い健康課題や予防の観点からのアプローチの演習
- ・知識の活用・創造：事例に基づき、講義中に知識を活用して創造するような発議をする。

評価方法（1） 総括的評価の対象

試験結果90%、演習ワークシート10%として総合的に評価を行う。

評価方法（2）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

- | | |
|---|--|
| 1. 高齢者のヘルスアセスメントや健康障害の特徴について説明できる。 | CS-03-06
GE-01-01
PS-02-01
PS-06-09
GE-02-01
GE-02-02
CS-01-01
CS-07-01 |
| 2. その人らしさを尊重し、高齢者の強みやもてる力を最大限にいかした看護技術を実施できる。 | CS-03-08

GE-02-01
GE-02-03 |
| 3. 手術前後の看護マネジメントを説明できる（せん妄含む）。 | PS-10-01
PS-11-09
GE-05-01 |
| 4. 高齢者を支えるチーム医療や看護の役割について説明できる（家族支援、退院支援、継続看護）。 | GE-07-01

GE-07-02
GE-07-03 |

5. 高齢者の尊厳をまもるための支援と看護の役割について説明できる（意思決定）。	PS-02-03 PS-05-01 PS-10-01 GE-01-03
6. 認知機能や生活機能のアセスメントと看護について説明できる。	PS-05-01 CS-03-06 GE-06-01 PS-01-02
7. 日常生活動作のアセスメントと看護について説明できる（ADL評価、セルフケア能力）。	CS-03-06 GE-01-02 PS-06-01 PS-07-01
8. 転倒・廃用症候群のアセスメントと看護について説明できる。	PS-06-09 CS-03-06 CS-03-08
9. 摂食嚥下と栄養状態のアセスメントと看護について説明できる（低栄養、脱水）。	PS-06-09 PS-06-03 CS-03-08
10. 呼吸と循環のアセスメントと看護について説明できる。	PS-06-09 PS-06-02 PS-04-01 PS-04-02
11. 排泄のアセスメントと看護について説明できる（尿失禁・便秘、排泄動作）。	PS-06-09 PS-06-04 PS-06-05 PS-04-01
12. 皮膚・清潔のアセスメントと看護について説明できる（スキンケア、褥瘡、更衣）。	PS-06-09 PS-06-06
13. 高齢者の睡眠と覚醒のアセスメントと看護について説明できる。	PS-06-09 PS-06-01
14. 高齢者のコミュニケーション能力に応じたかかわり方について説明できる。	PS-06-07

評価方法（3） 評価基準

試験と演習を総合して100点満点で評価する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
- B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
- D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

1. 事前学修：30分程度

- ・授業予定表記載の内容のテキスト該当ページを予習する。

2. 事後学修：60分以上

- ・老年病態学および老年看護学概論と当科目の内容と関連付けながら学修する。
- ・配布資料および教科書等を参考にして学修する。

受講上の伝達事項

1. 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目

- ・老年看護学概論、老年病態学

2. 課題のフィードバック方法

- ・講義内での解説・コメントなど

3. 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）

- ・事前学習をして講義に臨み、講義後は復習を行うこと。
4. 授業や演習でのレポート類の提出
- ・期限は厳守すること。

実務経験

○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学』	北川公子ら	医学書院 2024	9784260031868
2.	『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論』	鳥羽研二ら	医学書院 2024	9784260031721
3.	『ウェルネスの視点にもとづく 老年看護過程 第3版』	奥宮暁子編著	医歯薬出版 2024	9784263710739

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『最新 老年看護学 第4版』	水谷信子・水野敏子・高山成子 監修 三重野英子・會田信子・深堀浩樹（編集）	日本看護協会 出版会 2025	97848180 27855
2.	『高齢者の健康と障害 第8版（ナ ーシング・グラフィカ）』	堀内ふき・諏訪さゆり・山本恵子（編集）	メディカ出版 2025	97848404 84695
3.	『高齢者看護の実践 第7版』	堀内ふき・諏訪さゆり・山本恵子（編集）	メディカ出版 2025	97848404 84701
4.	『生活機能からみた老年看護過程 第4版』	山田律子ら（編集）	医学書院 2020	97842600 42741
5.	『老年 看護過程：個別性をふま えたアセスメントができる』	任和子（編著）	照林社 2023	97847965 25954
6.	『老年看護ぜんぶガイド』	八島妙子（編著）	照林社 2022	97847965 25596
7.	『エビデンスに基づく老年看護ケア 関連図』	工藤綾子（編集）	中央法規出 版 2019	97848058 59490
8.	『しっかり身につく看護過程 改訂 第2版』	黒田裕子	照林社 2018	97847965 24230
9.	『根拠と事故防止からみた老年看 護技術 第2版』	亀井智子（編集）	医学書院 2016	97842600 24983
10.	『完全版ビジュアル臨床看護技術 ガイド』	木下佳子（編集）	照林社 2015	97847965 23400
11.	『高齢者の機能維持・向上をめざ す看護ケア』	レーネ・ホレンナー	中央法規出 版	97848058 82726

			2021	
12.	『退院支援ガイドブック』	宇都宮宏子（監修）	学研メディカル 秀潤社	97847809 11909
			2015	
13.	『医療福祉総合ガイドブック』	NPO法人 日本医療ソーシャルワーク研究会（編集）	医学書院	
			年刊	
14.	『本人の意思を尊重する意思決定 支援』	西川満則ら	南山堂	97845255 00214
			2016	
15.	『認知症ケアガイドブック』	日本看護協会（編集）	照林社	97847965 23851
			2016	
16.	『認知症ケアの考え方と技術 第2 版』	六角僚子	医学書院	97842600 21944
			2015	

関連リンク

1.	厚生労働省 介護保険制 度の概要	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/gaiyo/index.html
----	---------------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/14 (火)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	高齢者のヘルスアセスメント、高齢者の健康障害の特徴			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			1
2.	2026/04/14 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	高齢者のヘルスアセスメント、高齢者の健康障害の特徴			

	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			2
3.	2026/04/15 (水)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	高齢者の看護過程：事例紹介			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			3
4.	2026/04/15 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	高齢者の健康レベルに応じた看護① 手術療法			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			4
5.	2026/04/27 (月)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護①-1 日常生活動作			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			5
6.	2026/04/27 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護①-2 日常生活動作			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			6
7.	2026/04/28 (火)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護②-1 食事・食生活			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			7
8.	2026/04/28 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護②-2 食事・食生活			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			8

9.	2026/05/07 (木)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護③-1 呼吸と循環			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			9
10.	2026/05/07 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護③-2 呼吸と循環			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			10
11.	2026/05/11 (月)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護④-1 排泄			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			11
12.	2026/05/11 (月)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護④-2 排泄			

	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			12
1 3.	2026/05/18 (月)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の健康レベルに応じた看護② 高齢者と家族の退院支援			
	担当者（所属）	内田 邦子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			13
1 4.	2026/05/20 (水)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護⑤-1 清潔			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			14
1 5.	2026/05/20 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護⑤-2 清潔			
	担当者（所属）	鶴見 仁美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			15
1 6.	2026/05/22 (金)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	高齢者の健康レベルに応じた看護③ エンドオブライフケア			
	担当者（所属）	三村 千弦			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			16
1 7.	2026/05/25 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護⑥-1 生活リズム			
	担当者（所属）	高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			17
1 8.	2026/05/25 (月)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護⑥-2 生活リズム			
	担当者（所属）	高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			18

1 9.	2026/05/28 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	高齢者の健康レベルに応じた看護④ 認知機能障害のある高齢者の看護			
	担当者（所属）	中川 恵美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			19
2 0.	2026/05/28 (木)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の生活機能を支える看護⑦ 高齢者とのコミュニケーション			
	担当者（所属）	高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			20
2 1.	2026/06/04 (木)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	高齢者の生活を整える看護技術演習①			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			21
2 2.	2026/06/04 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の生活を整える看護技術演習②			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			22
2 3.	2026/06/04 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	高齢者の生活を整える看護技術演習③			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			23
2 4.	2026/06/11 (木)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
精神看護学各論
科目コード
N43R-204
科目責任者(所属)
濱田 由紀
科目担当者
濱田 由紀 田代 真利子 齋藤 直美
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
精神状態に影響を受けた個人の生活行動および人間関係に焦点を置き、精神の健康の保持増進、精神の健康障害の予防、および一旦精神障害を来した人々に対する看護援助について学び、さらに広く看護全般に活用しうる精神看護学の知識と技術を習得する。
到達目標
1. 精神状態のアセスメントならびに対人関係とコミュニケーションの技術について理解し、看護への活用について説明できる。

2. ストレスマネジメント、薬物療法、精神療法・集団療法、家族援助、リハビリテーション、ストレングスアプローチについて理解し、看護への活用について説明できる。

3. 統合失調症(急性期・慢性期)、双極症・抑うつ症、物質関連症（アルコール・薬物）、パーソナリティ症・食行動症（摂食障害）、心的外傷およびストレス因関連症、不安症群・強迫症・身体症状症、神経発達症群の看護の内容について説明できる。

4. セルフヘルプグループ、地域で暮らす精神障害をもつ人々の体験、当事者活動について、当事者の語りを聞くことで、看護に対象者の視点を取り入れることの重要性を理解できる。

DP4①-レベルⅡ・Ⅲ

DP4②-レベルⅡ・Ⅲ・Ⅳ

学修（教育）方法

講義・演習・アクティブラーニング（AL）

アクティブラーニング（AL）の内容

・知識の定着・確認：webclass上の講義復習テスト、グループワーク（対人関係とコミュニケーション／事例のアセスメント）、最終課題レポート

・意見の表現・交換：グループワーク（対人関係とコミュニケーション／事例のアセスメント）、当事者の視点の講義での意見交換

・応用志向：グループワーク（対人関係とコミュニケーション／事例のアセスメント）

・知識の活用・創造：グループワーク（対人関係とコミュニケーション／事例のアセスメント）、最終課題レポート

評価方法（１）
総括的評価の対象

講義復習テスト、課題提出物により100%評価する。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

人間の基本的欲求に関する概念について理解することができる。

GE-01-01

人間の生活行動委について理解し、説明することができる。	GE-01-02
人間の尊厳及び権利について理解することができる。	GE-01-03
対象の全体像をとらえることができる。	GE-02-01
人々の生活とライフサイクルを多角的な視点から理解し説明できる。	GE-02-02
健康と生活・セルフケアについて多角的にアセスメントし、生活や健康との関連について説明できる。	GE-02-03
生活者としての対象を取り巻く地域の特性、社会資源や環境調整について理解できる。	GE-03-01
生活者としての対象への看護について理解できる。	GE-03-02
多様な視点で対象をとらえ、生活支援に必要な能力を理解できる。	GE-03-03
地域を視野に入れ、対象や地域特性を踏まえた看護の構想を理解できる。	GE-04-01
専門職としての行動規範・倫理に基づき、対象の人権擁護の必要性やそのためのコミュニケーション手段や方法を理解している。	GE-05-01
対象とのパートナーシップの必要性について理解し、成立のための要素や方法を説明できる。	GE-05-02
対象者への共感的な関係構築のための態度を理解し、対象や家族の苦痛に配慮できる。	GE-05-03
パーソン・センタード・ケアの基本的な考えについて理解できる。	GE-06-01
対象の特性に合わせた援助的関係性の構築について理解できる。	GE-06-02
家族構成や関係性、経済的な側面も踏まえて家族に関する基本的な概念について理解できる。	GE-07-01
家族機能や問題、家族機能やシステムの視点も踏まえ家族看護の基本的な理解ができる。	GE-07-02
家族の状況を踏まえて家族看護の方策につちえ理解できる。	GE-07-03
関連法規を理解し、看護職の法的位置づけについて説明できる。	PR-01-01
看護業務基準や倫理綱領を元に、看護職の行動規範の遵守について理解できる。	PR-01-02
理論や原則を元に生命に関する倫理について理解できる。	PR-02-01
倫理的課題に気づき検討することを通して、医療における倫理の基本的理解ができる。	PR-02-02
医療における倫理的問題について、倫理、法、社会保障の視点から理解できる。	PR-02-03
医療における倫理的行動について理解し、説明や相談ができる。	PR-02-04
看護における基本的人権擁護について法的根拠をもとに理解できる。	PR-03-01
医療における看護の目的について理解、説明できる。	PR-03-02
自らの健康管理と、それに向けて必要な支援を求めることができる。	PR-05-01
看護業務の重要性、必要性を考え看護援助の目的を明確にししながら優先順位を決定し、専門職としての目的意識をはぐくむことができる。	PR-05-02
対象の生活背景や生活習慣を理解しながら暮らし（生活）と健康について理解できる。	SO-01-01
対象を取り巻く環境とそれが健康に与える影響について理解できる。	SO-01-02
保健・福祉・介護に関連する法制度や社会資源、対象が利用できるサービスについて理解し、看護活動を考えることができる。	SO-03-03
多職種連携の目的と成果について理解できる。	IP-01-01
多様な職種による患者・利用者中心の連携実践への意欲と自信を持つことができる。	IP-01-03
根拠と共に自分の意見を明確に説明できる。	IP-02-01
チームメンバーの意見を尊重し傾聴しながら、返答や問いかけができる。	IP-02-02
看護職の役割と責任を説明できる。	IP-03-01
多職種及び学生と共に、相互に学び合い、学習とリフレクションを継続できる。	IP-06-01
ステレオタイプな物事の見方に気づき、解決に向かう態度を継続しながら葛藤への対処ができる。	IP-07-01
看護の質管理の必要性や方策、安全管理との関連など看護の質管理の基本を理解できる。	QS-01-01
ケア提供についての説明責任や違反行為について理解できる。	QS-02-01
身体拘束の有害事象の予防策について理解することができる。	QS-03-01
コミュニケーションにおける自他概念、社会との関係を踏まえながら、自己理解を深めることができる。	CM-01-01
個人、集団のコミュニケーションについて概念や原理、人間関係の特徴や相互作用について理解できる。	CM-01-02
看護師の役割と責任に関連付けて、看護学でコミュニケーションを学ぶ意義や看護理論に基づいてコミュニケーションを理解できる。	CM-02-01

プロセスレコードやロールプレイ、フィードバックを活用しながら対人援助関係の省察を行うことができる。	CM-02-02
保健・医療・福祉における対象のアドボカシーを理解し、看護職の役割を理解できる。	CM-03-01
看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法としての積極的傾聴、共感的理解を理解できる。	CM-03-02
健康の概念や看護理論、看護倫理、疾病予防や回復支援のための方策など、看護の基盤となる知識を理解できる。	PS-01-01
人間や周囲の環境を統合的にとらえ、総合体である人間とそれに対する看護活動について理解できる。	PS-01-02
看護の歴史や法的基盤を踏まえ、看護職の役割、機能、体制や臨床推論の方法などについて理解できる。	PS-02-01
疾病構造の変遷、疾病対策、保健医療福祉対策の動向、看護の役割と看護活動を理解できる。	PS-02-02
効果的なケアを実践するためのシステムについて理解できる。	PS-02-03
人体各器官及び全身の疾患・病態について理解できる。	PS-07-01
精神系の症状・兆候に対する看護活動について理解できる。	PS-09-02
精神系の疾患・病態に対する看護活動を理解できる。	PS-09-03
リハビリテーション治療の種類（運動療法、物理療法、作業療法、言語療法）を理解し、その看護活動を説明できる。	PS-10-02
対象が受ける薬物療法の薬物動態、薬理作用・副作用・相互作用、安全管理、処方を理解し、看護活動を説明できる。	PS-10-03
評価方法（3） 評価基準	
講義復習テスト、課題提出物を100点満点にて点数化する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、	
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、	
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること。 ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、講義復習テストに回答すること。	
受講上の伝達事項	
・初回講義のオリエンテーションで講義スケジュールと評価課題について説明するため、必ず出席してください。 ・グループワーク（演習）では、精神疾患患者の模擬事例のアセスメント・目標立案などに取り組むため、教科書や授業で使ったプリントを持参してください。	
実務経験	
○	看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『「精神看護学第3版」学生-患者のストーリーで綴る実習展開』	田中美恵子 編著	医歯薬出版 2024	978-4-263-23673-4

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『学生のための精神医学第3版』	太田保之・上野武治	医歯薬出版 2014	978-4263235911

関連リンク	
-----------------------	--

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/12/10 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	グループワーク1：対人関係とコミュニケーション ＊演習課題配布			
	担当者（所属）	田代 真利子 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			1

2.	2026/12/10 (木)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	グループワーク2：対人関係とコミュニケーション			
	担当者（所属）	田代 真利子 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			2
3.	2026/12/10 (木)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	グループワーク3：対人関係とコミュニケーション			
	担当者（所属）	田代 真利子 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			3
4.	2026/12/11 (金)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	精神状態のアセスメント 1			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			4
5.	2026/12/11 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	精神状態のアセスメント 2			

	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			5
6.	2026/12/15 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	ストレスマネジメントと看護			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			6
7.	2026/12/16 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	精神療法・集団療法と看護			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			7
8.	2026/12/17 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	薬物療法と看護			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			8
9.	2027/01/12 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	ストレングスアプローチ・リハビリテーション			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			9
10.	2027/01/13 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	家族への援助			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			10
11.	2027/01/14 (木)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	統合失調症（急性期）患者への看護			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			11

1 2.	2027/01/15 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	統合失調症（慢性期）患者への看護			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			12
1 3.	2027/01/18 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	双極症・抑うつ症患者への看護			
	担当者（所属）	田代 真利子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			13
1 4.	2027/01/19 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	物質関連症群（アルコール・薬物）患者への看護			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			14
1 5.	2027/01/20 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	パーソナリティ症・食行動症（摂食障害）患者への看護			

	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			15
1 6.	2027/01/21 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	心的外傷およびストレス因関連症患者への看護			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			16
1 7.	2027/01/22 (金)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	不安症群・強迫症・身体症状症患者への看護			
	担当者（所属）	齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			17
1 8.	2027/01/25 (月)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	神経発達症群への看護			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			18
1 9.	2027/01/26 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	セルフヘルプグループ・ピアサポート			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			19
2 0.	2027/01/28 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	対象者の視点：当事者活動			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			20
2 1.	2027/02/01 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	グループワーク1：事例のアセスメント＊演習資料配布			
	担当者（所属）	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			21
2 2.	2027/02/01 (月)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	グループワーク 2 : 事例のアセスメント			
	担当者 (所属)	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			22
2 3.	2027/02/01 (月)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	グループワーク 3 : 事例のアセスメント			
	担当者 (所属)	田代 真利子 濱田 由紀 齋藤 直美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			23

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
地域看護学各論
科目コード
N43R-207
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 湯浅 晶子 吉澤 裕世 勝田 恵子 田中 加苗 吉羽 久美
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的
行政、産業、地域包括支援センターなどの各領域における看護活動および地域看護活動の実際について講義・演習形式で学び、地域における看護職の役割と専門性について学修する。
到達目標

1. 対象別および疾患別の地域看護活動について説明することができる。(DP4①-レベルⅠ、DP4②-レベルⅠ)
2. 地域看護活動に関連する法的基盤とその活用、社会資源および組織、機能について説明することができる。(DP4②-レベルⅠ、DP5①-レベルⅠ)
3. 地域看護活動の展開方法および技術について学び、住民が主体的に問題解決を図るために必要な社会資源の活用や効果的な支援方法について説明することができる。(DP4②-レベルⅡ、DP4②-レベルⅢ、DP4②-レベルⅣ)
4. コミュニティヘルスアセスメントの講義・演習（地区踏査含む）を通してその意義と方法を理解し、地域（地区）特性や課題について説明することができる。(DP4②-レベルⅡ、DP4②-レベルⅢ、DP4②-レベルⅣ)
5. 住民と関係者、関係機関との連携や協働の方法について説明することができる。(DP5①-レベルⅢ、DP5②-レベルⅡ、DP5②-レベルⅢ)
6. 住民を対象とした地域看護の様々な領域（行政保健、産業保健、学校保健、地域包括支援センターなど）における看護活動の概要について説明することができる。(DP4②-レベルⅡ、DP4②-レベルⅢ、DP4②-レベルⅣ)
7. 保健所・保健センターの見学演習を通じて、機関の機能、役割、支援方法を理解することができる。(DP4②-レベルⅣ、DP5①-レベルⅣ)

学修（教育）方法

講義・演習・実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

定期試験60%、演習課題（見学実習の参加態度、グループワークへの参加態度および課題の提出物、個人ワークの提出物）30%、個人レポートの提出物10%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。	IP-01-01
実際の多職種連携協働の方法と課題を説明できる。	IP-01-01
地域の特性や社会資源を把握する方法について理解している。	SO-04-02
社会保障制度の変遷、社会保障制度の種類について理解している。	SO-02-01
地域における保健・医療・福祉に関連する基本的な制度や法律を理解している。	SO-02-02
健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。	SO-01-02
主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について理解している。	SO-05-01
個人・集団・組織と連携して、地域包括ケア体制を整備する意義と方法を理解している。	SO-04-01

人々の生活と健康を支える保健・医療・福祉の法制度を理解し、支援する職種の役割を理解している。	SO-02-01
看護職や看護の動向とそれにかかわる制度や法規と、時代に応じた変遷について理解している。	SO-02-02
個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02
個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。	SO-01-01
心身の健康障害や疾病リスクの早期発見、早期診断・早期治療に必要な健診等のシステムとその活用について理解している。	PS-02-03
地域包括ケアシステムの必要性和考え方、構成要素（医療、介護・障害福祉、相談、住まい、子育て/教育、就労、生活支援、介護予防）を理解している。	SO-04-01
施設や地域内のケア資源を把握し、各専門職の専門性や役割を踏まえ、連携・協働の必要性を理解している。	SO-05-02
対象、家族、介護者、コミュニティをパートナーとしてケアマネジメントができる。	IP-05-01
人々の暮らしや健康を支える国や地方自治体等、行政機関の役割や特徴について理解している。	SO-02-02
行政機関における保健活動について理解している。	SO-02-02
保健所、市町村保健センター、子ども家庭センター、社会福祉協議会等の保健・福祉機関の機能と看護職の役割を理解している。	SO-02-02
地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。	GE-02-02
人々の生活に根付く生きがい、習慣、信仰活動等の文化的背景と、健康や精神的安寧との関連について説明できる。	GE-02-03
地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。	GE-04-01
多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。	GE-03-03
必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活と家族生活との両立を支援する方法について理解している。	GE-04-01
ノーマライゼーション、ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）、レイシズム（人種主義）について理解し、意思決定と行動において看護専門職として適切な態度をとることができる。	PR-06-02
人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。	SO-04-02
社会保障制度の変遷、社会保障制度の種類について理解している。	SO-02-01
労働災害および職業性疾病の概要を理解している。	SO-03-02
人々が働く産業の場における看護職の役割について理解している。	SO-03-02
産業保健に関連する基本的な制度や法律を理解している。	SO-03-02
障害や難病をもつ人々における保健・福祉の意義、関連する制度・法律を理解している。	SO-03-03
社会福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法、児童福祉法、虐待防止法（高齢者、児童、障害者等）、難病法、精神保健福祉法、発達障害者支援法、認知症基本法、医療的ケア児支援法の概要とそれらを根拠とする社会資源を理解している。	SO-03-03
障害者支援制度、介護保険制度のしくみ、事業、サービス利用の手続き、給付について理解している。	SO-03-03
評価方法（3） 評価基準	
定期試験、演習課題、個人課題レポートの提出物の評価を総合し、100点満点にて点数化する。	
S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	

事前・事後学修

- ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
- ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。

受講上の伝達事項

事前学修/事後学修の内容・時間：

- ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
- ・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に回答すること（15分）。
- ・各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（30分）。
- ・各演習の事後学習として、グループで話し合った内容をもとに、提示された課題を加除修正すること（30分）。
- ・各発表の事前学習として、発表に向けての準備・練習を行うこと（30分）
- ・各発表の事後学習として、各グループの発表・教員の講評を参考に各自の発表資料を加除修正すること（30分）

実務経験

☐ 看護師（保健師）としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4805883884
2.	『国民衛生の動向 2025/2026』	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会 2025	

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新版 保健師業務要覧 第4版 2026年版』	井伊久美子 他	日本看護協会出版 会 2026	978-4-8180-2947-7
2.	『最新 公衆衛生看護学 第3版 2026年版 総論』	宮崎美砂子 他	日本看護協会出版 会 2026	978-4-8180-2948-4
3.	『最新 公衆衛生看護学 第3版 2026年版 各論1』	宮崎美砂子 他	日本看護協会出版 会 2026	978-4-8180-2949-1
4.	『最新 公衆衛生看護学 第3版 2026年版 各論2』	宮崎美砂子 他	日本看護協会出版 会 2026	978-4-8180-2950-7
5.	『標準保健師講座 1 公衆衛生看護学概論 第7版』	田口敦子他	医学書院 2026	978-4-260-06199-5
6.	『標準保健師講座 2 公衆衛生看護技術 第5版』	中村裕美子 他	医学書院 2023	978-4-260-05002-9

7.	『標準保健師講座 3 対象別公衆衛生看護活動 第5版』	中谷芳美他	医学書院 2024	978-4-260-05303-7
8.	『保健学講座 1 公衆衛生看護学概論』	村嶋幸代他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2188-1
9.	『保健学講座 2 公衆衛生看護支援技術』	岸恵美子他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2189-8
10.	『保健学講座 3 公衆衛生看護活動展開論』	岸恵美子他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2190-4
11.	『保健学講座 4 疫学／保健統計』	尾島俊之他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2191-1
12.	『保健学講座 5 保健医療福祉行政論』	野村陽子他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2192-8
13.	『公衆衛生看護学.jp 第6版』	嶋野洋子他	インターメディカル 2024	978-4-9008-2888-9
14.	『公衆衛生マニュアル2026』	中村好一他	南山堂 2026	
15.	『産業看護学 第3版』	河野啓子	日本看護協会出版 会 2025	978-4-8180-2942-2
16.	『必携 産業保健看護学 - 基礎から応用・実践まで - 第2版』	五十嵐千代 他	産業医学振興財団 2025	978-4915947896

関連リンク

1.	政府統計の総合窓口e-Stat	https://www.e-stat.go.jp/
----	-----------------	---

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/08 (水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	地域看護における技術と保健師活動の実際			
	担当者（所属）	清水 洋子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/08 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（母子保健）			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/09 (木)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（成人保健）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/09 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（高齢者保健）			
	担当者（所属）	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/04/13 (月)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（精神保健）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/14 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（障がい者・難病）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/15 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（産業保健）①			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7

8.	2026/04/15 (水)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（産業保健）②			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/04/17 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	地域における住民活動			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/04/22 (水)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/04/22 (水)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント（演習）①			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/05/08 (金)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	保健所保健センターの保健師活動の実際			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 田中 加苗 勝田 恵子 外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/05/08 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	地域包括支援センターの役割、機能			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/12 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント（演習）②			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/05/12 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント（演習）③			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/05/12 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	保健所・保健センター見学・地区踏査①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/05/12 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05

	タイトル	保健所・保健センター見学・地区踏査②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/05/12 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	保健所・保健センター見学・地区踏査③			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/05/14 (木)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント（演習）④			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19

2 0.	2026/05/14 (木)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント（演習）⑤			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗 勝田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/05/15 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	地域看護活動の仕組みと役割（感染症）			
	担当者（所属）	外部 講師			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/05/19 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント発表①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22

2 3.	2026/05/19 (火)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメント発表②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/06/16 (火)	4 時限	試験	-	13:55-15:05
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
在宅看護論
科目コード
N43R-208
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 湯浅 晶子 田中 加苗 吉羽 久美
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
在宅看護を構成する概念、理論的基盤と在宅看護実践の各専門領域への発展、および在宅ケアで用いる看護技術について学び、在宅ケア看護活動の実際を理解する。
到達目標
1. 在宅看護の対象者と生活の場の特徴を説明することができる。(DP4①-レベルⅠ)

- 2. 在宅ケアシステムの概要を説明することができる。(DP4②-レベルⅠ)
- 3. 在宅ケア関連法規の概要とケアマネジメント内容を説明することができる。(DP4②-レベルⅠ)
- 4. 訪問看護ステーションにおける活動の実際を説明することができる。(DP5①-レベルⅡ)
- 5. 在宅における生活支援看護技術の内容を説明することができる。(DP4②-レベルⅡ、DP4②-レベルⅢ、DP4②-レベルⅣ)
- 6. 在宅療養者に対する状態別（精神・子ども・認知症・医療管理）看護の特徴を説明することができる。(DP4②-レベルⅡ、DP4②-レベルⅢ、DP4②-レベルⅣ)

学修（教育）方法

講義・演習

評価方法（１）
総括的評価の対象

定期試験60%、課題・演習の提出物40%

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

対象者・家族の希望、生活や医療のニーズ、介護体制、暮らしの特徴等を多角的に捉えた看護展開を説明できる。	SO-06-01
対象者・家族の強みを活かし、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。	SO-06-01
家族の介護／養育負担軽減・在宅における看取りケアに向けた支援について理解している。	SO-06-01
対象者に関わる関係機関・職種との連携、社会資源の活用について説明できる。	SO-06-01
訪問するための準備やマナーを理解している。	SO-06-01
訪問看護の発展の経緯・動向・制度の概要について理解している。	SO-06-02
訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護、医療機関等からの訪問看護利用のしくみと内容について理解している。	SO-06-02
訪問看護事業所等の管理、運営、業務内容、看護の役割を理解している。	SO-06-02
訪問看護事業等の質保証や緊急時における事業継続計画（BCP）の必要性や方法の概要を理解している。	SO-06-02
地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。	GE-04-01
地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。	GE-04-01
地域に暮らす人や、在宅療養者の自己決定（意思決定）への支援について理解している。	GE-04-01
地域社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解している。	GE-04-01
対象の健康障害と段階、ライフサイクル、在宅という場に応じた療養環境整備や福祉用具活用、リハビリテーションについて説明できる。	CS-03-07
在宅療養者の医療的ケアおよび、家族に対する支援に関する法律等関連する社会資源を理解し、必要な看護について説明できる。	CS-03-07

在宅で暮らす人々の健康障害と段階、ライフサイクル、在宅という場に応じたりスクマネジメント、災害時の療養者支援を理解している。	CS-03-07
家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。	GE-03-01
地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。	GE-03-01
地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。	GE-03-01
地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。	GE-03-01
日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。	GE-03-01
暮らしの場（在宅、施設等）や地域特性の違いによる看護のあり方と方法を理解し、支援計画を立案できる。	GE-03-01
バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。	GE-03-02
健康障害をもつ在宅療養者・家族の健康状態・症状、生活環境、活動状況、意向を総合的にアセスメントし、ケアチーム全体で共有する課題・ケアプランと看護課題・看護計画について説明できる。	GE-03-02
ダイバーシティ（多様性）について理解している。	GE-03-03
多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。	GE-03-03
国民皆保険としての医療保険、介護保険、年金保険を含む社会保険のしくみと問題点を理解している。	SO-03-04
社会福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法、児童福祉法、虐待防止法（高齢者、児童、障害者等）、難病法、精神保健福祉法、発達障害者支援法、認知症基本法、医療的ケア児支援法の概要とそれらを根拠とする社会資源を理解している。	SO-03-03
障害者支援制度、介護保険制度のしくみ、事業、サービス利用の手続き、給付について理解している。	SO-03-03
対象者の家族構成、家族の関係性や役割を把握できる。	GE-07-01
個人と家族の発達課題を理解している。	GE-07-01
経済的側面が家族に与える影響を理解している。	GE-07-01
家族看護の目的、定義を説明できる。	GE-07-02
家族の構造、機能、発達段階等をアセスメントし、家族の看護課題・対応策を説明できる。	GE-07-02
ジェノグラム、エコマップ等家族構成や関係性を図示し、評価できる。	GE-07-02
家族のライフサイクル・家族成員間関係・家族システムの視点で、対象・家族間の問題（虐待・ネグレクト等）を指摘できる。	GE-07-02
家族成員それぞれが生活を営むうえでどのように機能しているか、家族としての機能（セルフケア、対処、社会化）をアセスメントできる。	GE-07-02
家族の生活を把握し、家族員の健康状態との関連をアセスメントできる。	GE-07-03
健康状態や疾病が家族の生活や対象との関係性にどのように影響するか考え、必要な家族看護について理解している。	GE-07-03
家族をシステムとして捉え、家族介入の基本を説明できる。	GE-07-03
対象の家族が抱える葛藤を説明できる。	GE-07-03
家族カウンセリングの必要性をアセスメントし、基本的な技術を用いて実施できる。	GE-07-03
対象の家族アセスメントに基づき、家族内のキーパーソンを特定できる。	GE-07-03
介護を担う家族の多様化（要介護高齢者、認知症高齢者の介護家族、ヤングケアラー、障害をもつ子どもの親等）の抱える健康課題と看護について理解している。	GE-07-03
対象者の健康段階に応じた心身の状態や家族の状態・ストレス・危機的な状況に対する反応とコーピング・家族の役割発達や発達課題をアセスメントし、看護を実践できる。	CS-03-01
家族における役割発達や発達課題を理解し、必要な看護を総合的に実践できる。	CS-03-01
対象の尊厳と生活の質（Quality Of Life<QOL>）を支える看護を理解している。	CS-03-01
対象を重症化予防や社会的リスクを回避する視点でアセスメントし、対象の健康段階に応じた疾患マネジメントならびに症状マネジメントに関連する看護を実践できる。	CS-03-01
対象の疾患や入院生活が家族に及ぼす影響を説明し、家族の特性に応じた看護を実践できる。	CS-03-01

対象の生活の場における環境の特性や地域特性の違いを理解し、ニーズや状態・状況の初期把握を行い、看護援助について目的・方法・根拠・手順や注意点・評価を説明し、対象に与える影響を予測・観察しながら、安全・安楽に実施できる。	CS-03-01
対象の生活の場における環境の特性を説明し、対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索、関係者と連絡調整する必要性を理解している。	CS-03-01
日常生活や外来診療・在宅療養・入院・施設入所等における対象の健康・病気・死の捉え方を理解し、看護実践できる。	CS-03-01
地域に暮らす対象と家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。	CS-03-01
対象のリハビリ、ストレングス、エンパワメント、レジリエンス等の概要を理解し、社会生活を支える支援を実践できる。	CS-03-01
患者本位の医療の実現のために、エンパワメント、共有的意思決定支援の意義を理解している。	CS-03-02
対象の経験や価値観を尊重し、対象や家族と情報共有や意見のすり合わせを行い、説明と同意を踏まえた意思決定を支援できる。	CS-03-02
対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索し、必要に応じて提案できる。	CS-03-02
対象や家族等の意向を把握し、治療方法、サービス利用、療養や看取りの場等ケアや医療に関する適切な選択について相談に乗ることができる。	CS-03-02
対象のライフサイクル期に応じたヘルスプロモーション、健康障害、健康上の課題に対してニーズ分析をし、生活の場に応じた解決する看護活動、看護の役割、看護技術を説明し、適切な方法で実践できる。	CS-03-03
対象のライフサイクル期や疾患に応じて活用される医療施設・福祉施設等の役割と看護のあり方について理解している。	CS-03-03
対象のライフサイクル期や家族のヘルスリテラシーとセルフケア能力を把握し、療養に必要な知識や健康・医療管理に関する教育方法を説明、支援を実践できる。	CS-03-03
医療的ケア児およびその家族に対する支援に関する法律等関連する社会資源を理解し、医療的ケア児への必要な看護について説明できる。	CS-03-04
成長・発達に伴う身体・臓器機能の生理的变化や小児の身体・心理・社会的変化ならびに価値観、スピリチュアリティを踏まえ、包括的視野を持ってアセスメントできる。	CS-03-04
成長・発達に伴って発生しやすい健康障害リスクをアセスメントし、新たな健康障害を予防できる。	CS-03-04
成人移行期における治療継続や自分らしい生活を実現させる看護を計画し、患者と家族に説明できる。	CS-03-05
依存症をもつ人々とその家族への支援の概要を理解している。	CS-03-05
高齢者総合機能評価、国際生活機能分類に基づいて高齢者の生活機能評価を実施できる。	CS-03-06
認知症の高齢者に必要なケアを理解し、看護実践に活かすことができる。	CS-03-06
加齢に伴う身体・臓器機能の生理的变化や高齢者の身体・心理・社会的変化ならびに価値観、スピリチュアリティを踏まえ、包括的視野をもってアセスメントできる。	CS-03-06
高齢者の加齢変化に伴う健康障害リスク（サルコペニア、フレイル等）をアセスメントし、ADLの維持ならびに新たな健康障害を予防するためのマネジメントやケアを理解し、対象者に適した方法を選択、実践できる。	CS-03-06
対象の健康段階、多様な生活の場における全人的な視点を基盤とした緩和ケア、非がん疾患の終末期ケア、人生の最終段階における医療、看取りのあり方と課題を理解している。	CS-05-04
対象の健康段階や家族に応じた死後の家族ケア（悲嘆のケア（グリーフケア））を理解している。	CS-05-04
対象の生涯発達や死生観について哲学的・宗教的に考察できる。	CS-05-04
小児のエンド・オブ・ライフ・ケアについて理解し、看護活動を説明できる。	CS-05-04
死の受容プロセスと看護の対象となる人や家族の精神的ケアを理解している。	CS-05-04

定期試験、演習課題の提出物の評価を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

- ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。

受講上の伝達事項

- 事前学修/事後学修の内容・時間：
- ・各講義の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。
・各講義の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に回答すること（15分）。
・各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（30分）。
・各演習の事後学習として、グループで話し合った内容をもとに、提示された課題を加除修正すること（30分）。

実務経験

☐ 看護師（保健師）としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『新体系看護学全書 地域・在宅看護論 第6版』	河野あゆみ他	メヂカルフレンド社 2021	978-4-8392-3383-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『地域・在宅看護論 第6版』	渡辺裕子他	日本看護協会出版会 2022	978-4-8180-2538-7
2.	『ナースィング・グラフィカ 地域・在宅看護論(1)：地域療養を支えるケア 第8版』	石田千絵他	メディカ出版 2025	978-4-8404-8471-8
3.	『ナースィング・グラフィカ 地域・在宅看護論(2)：在宅療養を支える技術 第3版』	石田千絵他	メディカ出版 2025	978-4-8404-8472-5
4.	『系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[1] 地域・在宅看護の基盤 第7版』	河原加代子他	医学書院 2026	978-4-260-06185-8
5.	『系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[2] 地域・在宅看護の実践 第6版』	河原加代子他	医学書院 2022	978-4-260-04714-2
6.	『看護学テキストNiCE 地域・在宅看護論 I 総論改訂第3版』	石垣和子他	南江堂 2024	978-4-524-23127-0

7.	『看護学テキストNiCE 地域・在宅看護論Ⅱ 支援論改訂第3版』	石垣和子他	南江堂 2024	978-4-524-23128-7
8.	『地域・在宅看護論 第2版』	尾崎章子他	医歯薬出版 2026	978-4-263-71085-2
9.	『国民衛生の動向 2025/2026』	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会 2025	
10.	『国民の福祉と介護の動向 2025/2026』	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会 2025	

関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/12/07 (月)	2 時限		講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	在宅看護の概念・対象・方法・倫理的課題・在宅ケアシステム①			
	担当者（所属）	田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/12/07 (月)	3 時限		講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	在宅看護の概念・対象・方法・倫理的課題・在宅ケアシステム②			
	担当者（所属）	田中 加苗			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/12/10 (木)	1 時限		講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	在宅看護を支えるしくみ			
	担当者（所属）	田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/12/10 (木)	2 時限		講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	療養移行支援			
	担当者（所属）	田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2027/01/12 (火)	3 時限		講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	在宅看護過程の展開（演習）①			
	担当者（所属）	田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2027/01/14 (木)	3 時限		講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	訪問看護ステーションの活動の実際と在宅ホスピス緩和ケア①			
	担当者（所属）	増田 夏実			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2027/01/14 (木)	4 時限		講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	訪問看護ステーションの活動の実際と在宅ホスピス緩和ケア②			
	担当者（所属）	増田 夏実			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2027/01/18 (月)	4 時限		講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	精神訪問看護の実際			
	担当者（所属）	門倉 佳子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

9.	2027/01/18 (月)	5 時限		講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	認知症を抱える対象への看護の実際			
	担当者（所属）	門倉 佳子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2027/01/21 (木)	4 時限		講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	小児訪問看護の実際①			
	担当者（所属）	秋山 正子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2027/01/21 (木)	5 時限		講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	小児訪問看護の実際②			
	担当者（所属）	秋山 正子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
12.	2027/01/22 (金)	4 時限		講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	在宅看護過程の展開（演習）②			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/01/26 (火)	3 時限		講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	在宅看護過程の展開（演習）③			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/01/26 (火)	4 時限		講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	在宅看護過程の展開（演習）④			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/01/26 (火)	5 時限		講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	在宅看護過程の展開（演習）⑤			

	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2027/02/02 (火)	2 時限		-	10:25-11:35
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
家族看護論
科目コード
N43R-209
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
池田 真理 藤井 淳子 青木 雅子 飯塚 幸恵 石井 奈三 川原 美紀 清水 洋子 濱田 由紀
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的

少子、高齢化の進む中で育児不安、病者を抱える家族の苦悩、子供や高齢者の虐待、非行問題、夫婦間の暴力、離婚の増加、ステップファミリーなどの新たな家族形成といった諸問題も大きく浮上してきている。また、さまざまな問題を抱えた家族、高齢者のケアなどは専門家の支援が必要となっている。この講義では、家族、家族関係の成り立ち・進展とその病理を理解し、その回復

の鍵とそれを支援するのにどのようなことが必要なのかを探り、家族全体を視野に入れた家族看護学を学ぶことの意義についても考えていくことを目的とする。

到達目標

家族とはいったい何なのかを考え、その機能と役割を家族システム論の観点から理解する。
家族の形成・発達を理解し、家族のなかの病理と回復の鍵、その支援のあり方を理解する。

- I. 家族とは
 - 1. 家族の定義
 - 1) 家族と近代社会
 - 2) 世帯と家族
 - 3) 多様な家族と家族意識
- II. 家族発達における家族の健康とアセスメント
 - 1. 家族の発達課題の理解
 - 1) 家族の機能と役割
 - 2) 家族形態の多様化
 - 3) 家族システム論
 - 4) 家族看護学の発展と今後の課題
 - 2. 家族の健康とセルフケア
 - 1) 家族看護学における家族の健康
 - 2) 家族発達理論と家族アセスメント
- III. 家族ケア
 - 1. ライフサイクルにおける家族の健康課題と支援
 - 1) 子どもや高齢者とともに暮らす家族の支援
 - 2) 病者を持つ家族の支援
 - 3) 家族の健康とセルフケア
 - 4) 家族看護学の視点

学修（教育）方法

講義

評価方法（1）
総括的評価の対象

レポート課題（100％）により評価を行う。

評価方法（2）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

GE-01-01-01:個人の健康と幸福に、責任を持って関与する。GE-01-01-02:人間の基本的欲求について理解している。GE-01-01-03:人間は成長・成熟する存在であることを理解してGE-01-01
いる。
GE-01-02-02各生活行動を統合して対象者の生活を理解している。GE-01-02
GE-01-03-01人間としての尊厳および権利について理解している。GE-01-03
GE-02-01-01:対象の遺伝的多様性を踏まえ、個性、生活習慣、日課や生活史、および、生
活の仕方等の生活の個別性を理解している。GE-02-01-02:対象の健康の理解とそれに必要GE-02-01
なセルフケア能力や医療的管理等、セルフケアの主体性を理解している。
GE-02-02-01:地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康GE-02-02
の関連を説明できる。GE-02-02-02:人々のライフスタイルの背景にある文化を説明し、身体、
成長・発達、心理社会、家族の側面から問題を統合して対象となる人々の全体像を描くことがで
きる。GE-02-02-03:人々のライフサイクルにおける身体的・心理的変化、生活行動や社会的
な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。G
E-02-02-04:人々のライフサイクルや健康段階に応じた変化を捉え、包括的に健康状態をアセ

スメントできる。GE-02-02-05:人々を取り巻く社会環境をアセスメントし、生活上の問題を抽出できる。

GE-02-03-01:人々の生活における活動と休息のバランスが心身の健康に与える影響について説明できる。GE-02-03-02:人々の生活に根付く生きがい、習慣、信仰活動等の文化的背景と、健康や精神的安寧との関連について説明できる。GE-02-03-03:人々がもつセルフケア能力ならびにライフサイクルにおける生活行動の特徴を説明できる。GE-02-03-04:人々の行動変容支援に必要な基礎的理論や概念を説明できる。GE-02-03-05:人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。GE-02-03-06:人々の強み（ストレングス）を身体・心理・社会的な側面からアセスメントし、健康増進や自立の促進に向けた看護を説明できる。GE-02-03-07:人々とその家族・関連する家族の生活や価値観を踏まえた看護支援を計画できる。

GE-03-01-01:家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。GE-03-01-02:地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。GE-03-01-03:地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。GE-03-01-04:地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。GE-03-01-05:日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。GE-03-01-06:暮らしの場（在宅、施設等）や地域特性の違いによる看護のあり方と方法を理解し、支援計画を立案できる。

GE-03-02-01:バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。

GE-03-03-01:ダイバーシティ（多様性）について理解している。GE-03-03-02:多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。

GE-04-01-01:地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。GE-04-01-02:地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。GE-04-01-03:地域に暮らす人や、在宅療養者の自己決定（意思決定）への支援について理解している。GE-04-01-04:地域社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解している。GE-04-01-05:必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活と家族生活との両立を支援する方法について理解している。

GE-05-01-01:ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。GE-05-01-02:看護において人々の基本的人権を擁護するための手段・方法を理解している（インフォームドコンセントとインフォームドアセントの意義と必要性、守秘義務、個人情報保護の方法等）。

GE-05-02-01:対象者と看護職のパートナーシップが相互尊重のうえに成り立ち、対等な協力者であるという原則を理解している。GE-05-02-02:対象者とのパートナーシップの類型を理解し、対象者に合わせて適用する必要性を理解している。GE-05-02-03:対象者とのパートナーシップの成立する要素、プロセスとアウトカムを理解している。GE-05-02-04:対象者（グリーフの状態にある人、被災者、犯罪者、被害者等）をありのままに理解し、解釈や評価を加えないコミュニケーションのあり方（方法）を説明できる。

GE-05-03-01:他者の経験、置かれた状況や立場を想像して理解しようとする共感的態度をとることができる。GE-05-03-02:対象や家族の精神・身体・社会的苦痛に十分配慮できる。

GE-06-01-01:対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。GE-06-01-02:対象を全人的に捉え、尊敬・尊重し、個別のニーズに沿ってエンパワーするという原則を理解している。

GE-06-02-01:看護過程のすべての段階において、主体である対象の意思を尊重する。GE-06-02-04:さまざまな価値観を理解して、多職種と連携し、自己決定権を含む対象の権利を尊重する。

GE-07-01-01:対象者の家族構成、家族の関係性や役割を把握できる。GE-07-01-02:個人と家族の発達課題を理解している。GE-07-01-03:経済的側面が家族に与える影響を理解している。

GE-07-02-01:家族看護の目的、定義を説明できる。GE-07-02-02:家族の構造、機能、発達段階等をアセスメントし、家族の看護課題・対応策を説明できる。GE-07-02-03:ジェノグラム、エコマップ等家族構成や関係性を図示し、評価できる。GE-07-02-04:家族のライフサイクル・家族成員間関係・家族システムの視点で、対象・家族間の問題（虐待・ネグレクト等）を指摘できる。GE-07-02-05:家族成員それぞれが生活を営むうえでどのように機能しているか、家族としての機能（セルフケア、対処、社会化）をアセスメントできる。GE-07-02

GE-07-03-01:家族の生活を把握し、家族員の健康状態との関連をアセスメントできる。GE-07-03-02:健康状態や疾病が家族の生活や対象との関係性にどのように影響するか考え、必要な家族看護について理解している。GE-07-03-03:家族をシステムとして捉え、家族介入の基本を説明できる。GE-07-03-04:対象の家族が抱える葛藤を説明できる。GE-07-03-05:家族カウンセリングの必要性をアセスメントし、基本的な技術を用いて実施できる。GE-07-03-06:対象の家族アセスメントに基づき、家族内のキーパーソンを特定できる。GE-07-03-07:介護を担う家族の多様化（要介護高齢者、認知症高齢者の介護家族、ヤングケアラー、障害をもつ子どもの親等）の抱える健康課題と看護について理解している。GE-07-03

GE-07-04-01:人々のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する社会問題を理解し、対象者の社会生活を支える看護を説明できる。GE-07-04-02:人の生涯にわたる性の健康と権利、性の発達とそれにかかわる身体構造と機能、性行動や反応を理解している。GE-07-04-03:子どもを産み育てる親と家族のメンタルヘルスを保ち、子どもの健康な心の発達を促す支援について説明できる。GE-07-04-04:子どもを産み育てる家族の機能と家族形成の過程を説明できる。GE-07-04-05:妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助の方法を説明できる。GE-07-04-06:妊娠期から子育て期にある家族に対する、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援システムについて理解している。GE-07-04-07:小児期のアタッチメントおよびアタッチメント形成過程、養育方法、小児に適切な栄養や食事を説明できる。GE-07-04-10:学童期・思春期・AYA世代のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題を説明できる。GE-07-04

PR-01-01-01:保健師助産師看護師法や看護師等の人材確保の促進に関する法律等、看護師の法的位置づけを理解し、職権と義務を遵守できる。PR-01-01-02:看護職と連携する主な職種（医師法、医療関係職に関する法律、福祉にかかわる法）の特徴を説明できる。PR-01-01

PR-01-02-01:「看護業務基準」（日本看護協会）を理解し、遵守する。PR-01-02-02:「看護職の倫理綱領」（日本看護協会）、「看護師の倫理綱領」（国際看護師協会）、および、それぞれの職場の倫理綱領等を理解し、遵守する。PR-01-02

PR-02-01-01:生命倫理、医療倫理、臨床倫理等の関連領域の倫理の変遷を説明できる。PR-02-01-02:倫理的課題（個人・組織）を解決するための理論や倫理原則（倫理の原則、倫理指針、看護者の倫理綱領、ヘルシンキ宣言、ベルモントレポート、ニュルンベルク綱領、リスボン宣言、世界人権宣言等）、思考方法を説明できる。PR-02-01

PR-02-02-02:看護を取り巻く倫理的課題とその背景や歴史を考慮した看護実践を検討できる。PR-02-02-03:生と死にかかわることや医療の進歩に伴う倫理的課題を説明できる。PR-02-02

PR-02-03-01:遺伝医療における倫理的・法的・社会的配慮について理解している。PR-02-03-02:生存権等の健康に関する基本的人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解している。PR-02-03

PR-02-04-01:個人の多様性、多様なコミュニティや集団を尊重する態度、行動がとれる。PR-02-04-02:対象の権利擁護に関する問題提起や相談ができる。PR-02-04-03:看護活動の場における倫理的問題について、倫理学の考え方に依拠し、分析したうえで自身の意見を述べるPR-02-04ことができる。PR-02-04-04:デジタル情報や科学技術の活用における社会的格差が医療や福祉にもたらす影響や倫理的問題に気づき、分析したうえで自分の意見を述べるPR-02-04ことができる。PR-02-04

PR-03-01-01:自分の責任と能力の範囲内で実践する看護の根拠として、基本的人権を説明できる。PR-03-01-02:個人情報保護や守秘義務に関する法規について理解している。PR-03-01-03:尊厳ある生と死へ向けたケアの意義について理解し、説明できる。PR-03-01

PR-03-02-01:医療機関、自治体、福祉施設、事業所、企業等多様な場で看護を提供できることを理解している。PR-03-02-02:看護の意義や必要性、役割を第三者や社会に対してわかりやすく説明でき、説明責任を果たすことができる。PR-03-02-03:医療保健福祉施策の歴史・動向を踏まえたうえで、これからの看護の展望や社会保障のあり方について、意見を述べるこPR-03-02

とができる。PR-03-02-04:その時代や地域に求められる新たな看護実践やケアのしくみを多職種と協働しながら創造し、実践できる。PR-03-02-05:地域の医療提供体制への貢献の形としてのアントレプレナーを説明できる。

PR-04-01-02:個人情報保護や守秘義務を遵守できる。PR-04-01-03:人間の尊厳および人権の意味を理解し、尊重、擁護に向けて行動できる。PR-04-01-04:専門職連携を行い、相互学習、尊重、価値観の共有の風土を維持できる。PR-04-01-06:アドバンスケアプランニング、事前指示書遵守、延命治療、蘇生不要指示、尊厳死と安楽死、治療の中止と差し控え等について理解している。

PR-04-02-02:対象や社会に対するダイバーシティ（多様性）や公正公平に基づき、社会から信頼される専門職集団の一員であるための態度・行動を考えることができる。PR-04-02-03:ダイバーシティ（多様性）による不平等をなくすために行動できる。PR-04-02-04:他者を適切に理解するための妨げとなる自分や自集団の偏見とはどのようなものか考え、意識して行動できる。

PR-06-02-01:ノーマライゼーション、ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）、レイシズム（人種主義）について理解し、意思決定と行動において看護専門職として適切な態度をとることができる。

PR-07-01-03:患者ケアや安全管理、実践および政策課題に関して、看護職がとるべきリーダーシップの必要性和役割を自覚している。PR-07-01-04:差別や不公平の根絶に向けた、看護職によるリーダーシップの必要性を理解している。

PR-07-02-01:看護専門職としての実践能力と一致した自己効力感をもつ。

PR-07-03-02:自分自身の暗黙の偏見、その背景となっている環境や文化との関係を考え、自覚している。

LL-01-02-01:環境や現状に対して批判的な視点、何事にも疑問をもつことができる。LL-01-02-02:新たなものを創り出す意欲があり、新しい視点やアイデアを受け入れ・評価し、新しいスキルを学ぶことに興味をもち、行動できる。LL-01-02-03:学習を楽しみ、学習をやり遂げることに自信をもち、心をアクティブに保つことができる。LL-01-02-04:学習をやり遂げるための忍耐力や粘り強さ、勤勉さと緻密さをもつことができる。

LL-02-02-01:効果的に文献の検索・取得ができ、定期的に知識を確認することができる。LL-02-02-02:情報を実践に役立つ形で整理し、説明できる。LL-02-02-03:適切なICT媒体（eラーニング、モバイル技術等）等を活用し、さまざまな情報源から積極的に情報を入手することができる。

LL-02-04-01:自身の得意な学び方と不得意な学び方を認識し、学修を継続・拡張できる。

SO-01-01-01:地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。SO-01-01-02:人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。SO-01-01-03:個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。SO-01-01-04:さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。

SO-01-02-01:地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。SO-01-02-02:健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。SO-01-02-03:地球環境、社会環境と人間の健康の相互関係、すなわちプラネタリーヘルスの観点について理解している。SO-01-02-04:健康に影響するリスク要因について理解している。SO-01-02-05:さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。SO-01-02-06:健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。SO-01-02-07:ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。SO-01-02-08:個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。

SO-01-03-02:地域の人々の健康を改善し、促進するための支援の必要性を理解している。SO-01-03-03:健康づくりおよび疾病対策に関しての予防の段階を理解している。SO-01-03-04:人々の健康と生活を支援するための理念と看護への適用について理解している。

SO-02-01-01:人々の生活と健康を支える保健・医療・福祉の法制度を理解し、支援する職種の役割を理解している。SO-02-01-02:日本における健康政策の概要（プライマリ・ヘルス・ケア、ヘルスプロモーション、国民健康づくり運動）、少子高齢化対策について理解している。

SO-02-02-01:人々の暮らしや健康を支える国や地方自治体等、行政機関の役割や特徴について理解している。SO-02-02-02:看護職や看護の動向とそれにかかわる制度や法規と、時代に応じた変遷について理解している。SO-02-02-04:保健所、市町村保健センター、子ども家庭センター、社会福祉協議会等の保健・福祉機関の機能と看護職の役割を理解している。S SO-02-02-02-02-05:地域における保健・医療・福祉に関連する基本的な制度や法律を理解している。SO-02-02-06:個人・家族・集団・地域の健康の保持増進、疾病予防の能力を高める看護活動について理解している。

SO-04-01-03:自助・互助・共助・公助、地域共生社会の意義と内容について理解している。SO-04-01SO-04-02-01:地域では集団と地域のヘルスニーズを把握し、地域の人々の健康を改善・促進するための支援や対応策がされていることを理解している。SO-04-02-03:地域（都会・郊外・へき地・離島を含む）の実情とそれに応じた看護を提供していることを理解している。SO-04-02-04:地域の特性や社会資源を把握する方法について理解している。SO-04-02

SO-05-01-03:慢性的な健康課題を有する対象と家族が地域で生活できるよう、社会資源の活用方法について理解している。SO-05-01-04:地域のさまざまな社会資源を列举し、どのような利用者に活用できるかを理解している。SO-05-01-05:主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について理解している。SO-05-01

SO-05-02-01:住民交流の場や健康相談の場づくりの意義と活動方法について理解している。SO-05-02-03:地域包括ケアシステムを継続的に発展させる必要性を理解している。SO-05-02-04:施設や地域内のケア資源を把握し、各専門職の専門性や役割を踏まえ、連携・協働の必要性を理解している。SO-05-02

SO-06-01-01:対象者・家族の希望、生活や医療のニーズ、介護体制、暮らしの特徴等を多角的に捉えた看護展開を説明できる。SO-06-01-02:対象者・家族の強みを活かし、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。SO-06-01-03:家族の介護／養育負担軽減・在宅における看取りケアに向けた支援について理解している。SO-06-01-04:対象者に関わる関係機関・職種との連携、社会資源の活用について説明できる。SO-06-01

SO-08-01-01:国際的に取り組む必要のある医療・健康課題について、歴史・社会的背景を踏まえて、概要を理解している。SO-08-01-02:保健関連の国連開発目標や国際機関・国際協力にかかわる組織・団体について概要を理解している。SO-08-01-03:国際社会において諸外国と比較した日本の保健・医療・福祉の現状と課題について理解している。SO-08-01

SO-08-02-01:諸外国の看護・保健ニーズについて理解し、諸外国への支援のあり方や国際協力について理解している。SO-08-02-02:日本の保健・医療・福祉の特徴を理解し、国際社会における看護の役割について理解している。SO-08-02-03:在日外国人の言語や在留資格等の社会的状況が医療行為に及ぼす影響を理解している。SO-08-02

QS-01-01-01:良質な看護の提供に向けて、看護の質を管理し保証していくことの必要性を理解している。QS-01-01-02:看護の提供に質保証の原則を適用する。QS-01-01-04:看護の費用対効果を考慮し、効果的な方法を理解している。QS-01-01-05:看護の質と安全の管理QS-01-01の関連を理解している。QS-01-01-06:看護の質の管理および改善への取り組みについて理解している。

QS-02-01-01:ケア提供に対する説明責任を理解している。QS-02-01

QS-03-01-03:身体拘束は、身体（血管・神経障害等）、心理、動作能力、社会、スピリチュアル面にダメージを及ぼすために、対象者の人権と尊厳を尊重し、最小化することを理解している。QS-03-01

QS-04-01-01:安全な療養環境について理解している。QS-04-01

QS-04-03-01:在宅領域における医療処置、生活介助、情報共有、移動等の際に生じるリスクの特徴を理解している。QS-04-03-02:対象者・家族等の意向を把握し、治療方法、サービス利用、療養や看取りの場等ケアや医療に関する適切な選択について相談に乗る方法を理解している。QS-04-03

IP-01-01-01:多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。IP-01-01

IP-01-02-01:かかわる多様な職種と専門職連携の価値を共有できる。IP-01-02

IP-01-03-01:対象・利用者・家族・地域のwellbeingの向上に向けともに活動する意欲と自信をもつことができる。IP-01-03-02:多職種連携協働において、かかわるメンバーはチームワークIP-01-03に対して等しく責任をもち、協働できるという信念をもつ。

IP-02-01-01:自らの意見を明確に根拠とともに伝えることができる。IP-02-01

IP-02-03-04:自己の知識や価値観、対象の状態・状況・考察を多職種および同職種に報告・連絡・相談できる。	IP-02-03
IP-03-01-01:看護職の価値、責任、役割、保有する知識を説明できる。	IP-03-01
IP-06-01-01:多職種および他の学生とともに学び、互いに学び、互いから学ぶことができる。	IP-06-01
IP-07-01-01:自分自身や他者がもつ他の専門職へのステレオタイプな見方に気づくことができる。IP-07-01-02:対立を回避することなく向き合い、解決に向かう態度をもち続けることができる。	IP-07-01
IP-07-02-01:他の職種および学生の意見を尊重し、信頼関係を築くことができる。IP-07-02-02:同僚の見解は等しく有効で重要であることを認めることができる。	IP-07-02
RE-02-01-01:何事にも知的好奇心をもって取り組むことができる。RE-02-01-02:看護学の学修に必要な科目および自身の関心に応じたプログラムを選択し、参加することができる。RE-02-01-03:自身の関心事について情報収集、文献を検索、セミナーや研修に参加できる。RE-02-01-05:他の学問分野（工学、情報学、経済学、経営学等）と協働して、新たな看護実践や社会資源を開発する意義を理解している。	RE-02-01
CS-01-02-01:看護学的アプローチに必要な対象者の身体と生活機能、心理的側面、社会的側面の情報を、対象、関係者、対象のPersonal Health Record(PHR)や各種診断書・証明書・診療情報提供書等から情報収集できる。	CS-01-02
CS-01-03-01:看護学の視点から人々の身体・心理・社会的なニーズや健康課題を明確にし、対象のニーズや意思決定支援を支える看護目標ならびにアウトカムを優先順位を踏まえて設定できる。	CS-01-03
CS-03-01-03:対象の尊厳と生活の質（Quality Of Life<QOL>）を支える看護を理解している。CS-03-01-07:対象の生活の場における環境の特性を説明し、対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索、関係者と連絡調整する必要性を理解している。	CS-03-01
CS-03-02-01:患者本位の医療の実現のために、エンパワメント、共有的意思決定支援の意義を理解している。	CS-03-02
CS-03-05-03:将来の家族計画を見据えた、家族支援の概要を理解している。	CS-03-05
CS-03-09-01:対象の意向を尊重し、対象の健康状態に応じて適切な医療機関や診療科等の関係者と連携をとりながら、看護を提供する方法を説明できる。	CS-03-09
CS-06-02-01:遺伝性疾患をもつ人々の遺伝情報を基にした適切な検査・診断・治療の方法ならびに看護の概要を説明できる。CS-06-02-02:新生児マススクリーニング検査、出生前遺伝学的検査、着床前遺伝学的検査の動向と検査時に必要な看護を理解している。CS-06-02-03:遺伝性疾患をもつ人々と家族の遺伝的なつながりが家系員の健康状態にもたらす影響と適切な支援の概要を理解している。CS-06-02-04:遺伝性疾患をもつ人々への遺伝カウンセリングや未発症者を含む家族の家族・血縁者間での遺伝情報共有時の配慮について理解している。CS-06-02-05:遺伝型と表現型の関係、遺伝情報に基づく経過を知り、生涯にわたる支援や世代を超えて必要となる支援の概要を理解している。CS-06-02-06:各ライフサイクルにおいて遺伝性疾患や染色体異常の課題を抱える人々や家族の特徴を踏まえてアセスメントし、移行支援の概要を理解している。	CS-06-02
CM-03-01-07:保健・医療・福祉における対象のアドボカシーを理解し、看護職の役割を理解している。	CM-03-01
CM-03-02-04:看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。	CM-03-02
IT-01-02-01:データを扱ううえでの統計リテラシーを身につけ、グラフ/統計（正規分布の母平均の信頼区間等）データを批判的に考察できる。	IT-01-02
IT-03-02-03:生活支援、健康促進や治療の最適化に向けて、情報・通信・科学技術を活用する可能性を理解している。	IT-03-02
PS-01-01-01:看護学の主要な概念である人間・環境・健康の概念、健康に関連する概念を理解している。PS-01-01-02:看護学が自然科学と人間科学の双方の要素をもち、健康に関連して人々が示す反応の意味を探索し、人々の生活を基盤として健康の維持増進、疾病予防、疾病回復への専門的援助を探究する学問として看護学について理解している。PS-01-01-03:看護学固有の特性として、人間・健康を捉える視点、方法論（アプローチ）の独自性、関連学問領域とのつながり、社会における看護の役割や活動の変遷について理解している。PS-01	PS-01-01

-01-04:看護の歴史と看護倫理の変遷を理解している。PS-01-01-05:看護学と看護理論の関係を理解している。

PS-01-02-01:心の健康の概念、対人関係や対人関係にかかわる概念、ストレス反応について理解している。PS-01-02-02:ケアとケアリングの概念を理解している。PS-01-02-03:人の生と死について理解している。PS-01-02-04:看護の諸理論・概念を活用して人間について統合的に捉え、看護活動を理解している。PS-01-02-05:看護の対象である人間・家族・集団・地域またはパーソン、チーム、ポピュレーション、システムの広がり理解している。PS-01-02-06:対象の個別性や状況を考慮してエビデンスの適用について理解している。PS-01-02-07:栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、排泄等日常生活行動と機能が、健康に与える影響を理解している。PS-01-02-08:日常生活行動と機能が健康に与える影響、生活と環境や文化との関係を理解している。PS-01-02-09:健康危機の概念と種類、それらへの対応（リスクコミュニケーションを含む）と看護活動を理解している。PS-01-02-10:ヘルスプロモーション、ウェルネス等、より健康的な生活へ向かう概念について理解している。PS-01-02-11:ノーマライゼーションの理念に基づき、障害の有無に関係なくすべての人々が社会・家庭生活を送る権利があることを理解している。PS-01-02-12:プライマリ・ヘルス・ケアの理念に基づき、対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた方法でケアを提供する必要性や方法と看護活動を理解している。PS-01-02-13:権利擁護の理念に基づき、人としての基本的なニーズを守る必要性を理解している。

PS-01-02

PS-02-01-01:多様な組織における看護の役割、看護体制、看護の機能について理解している。PS-02-01-02:医療・看護の歴史、法的基盤を理解している。

PS-02-01

PS-02-02-03:環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を理解している。PS-02-02-04:疾病構造の変遷、疾病対策、保健医療福祉対策の動向と看護の役割と看護活動を理解している。

PS-02-02

PS-02-03-01:医療法が定める医療施設の種類と機能の概要、保健医療福祉における看護サービスを提供するしくみ、医療提供体制と看護師の働き方について理解している。PS-02-03-02:組織における医療安全対策等、医療機関の取組と看護の活動・役割について理解している。PS-02-03-03:継続看護、退院支援・退院調整等、地域の関連機関と協働関係を形成する看護援助方法について理解している。PS-02-03-04:看護職を規定する法律や関係法規（保健師助産師看護師法、看護師等の人材確保の促進に関する法律等）について理解している。PS-02-03-05:医療関係法規について理解し、社会の状況や諸制度とのかかわりのなかで医療に関する諸事情を捉え、構造的に理解している。PS-02-03-06:医療過誤に関連した刑事・民事責任や保健師助産師看護師法に基づく行政処分を理解している。PS-02-03-07:心身の健康障害や疾病リスクの早期発見、早期診断・早期治療に必要な健診等のシステムとその活用について理解している。

PS-02-03

PS-03-01-01:細胞や組織の構造や生理学的機能、形態的变化について基本的事項を理解している。PS-03-01-03:死の概念と定義（脳死、心臓死と遷延性意識障害の違いを含む）や生物学的な個体の死について理解している。

PS-03-01

PS-05-01-01:ライフサイクル各期における身体・生理的特徴、精神・運動・社会的発達と看護活動を理解している。

PS-05-01

PS-06-08-01:性を営むしくみである遺伝による男と女（染色体（遺伝子）の性・性の分化異常）、ホルモンによる男と女（性腺の性と分化・性管の性と分化・外生殖器の分化・脳の性分化）、男性生殖器ならびに女性生殖器の構造と機能について理解し、支援するための看護活動を説明できる。PS-06-08-02:性を営むしくみである受精と胎児の発生（生殖細胞と受精・発生と生殖・胎児と胎盤）について理解し、支援するための看護活動を説明できる。

PS-06-08

PS-08-25-01:生殖器系・乳房の構造と機能について基本的事項を理解している。

PS-08-25

PS-10-01-01:健康段階と健康障害に応じた身体・心理・社会的特徴と反応、全人的な苦痛を理解し、看護活動を説明できる。PS-10-01-02:健康段階と健康障害で生じる対象のアドバンスケアプランニングや悲嘆のケア（グリーフケア）、対象にとって望ましい生活を過ごすための意思決定支援の方法を理解し、看護活動を説明できる。PS-10-01-03:健康障害の程度と段階に応じた主な治療・検査の適応と合併症、受けた際の身体・心理・社会的反応を理解し、治療目標達成のための治療計画、療養環境の特徴を理解し、看護活動を説明できる。PS-10-01-04:健康障害の程度と段階に応じた手術治療（術前・術中・術後管理）・保存的治療・

PS-10-01

放射線治療・薬物療法・食事療法・運動療法・代替療法について基本的事項と対象の反応を理解し、看護活動を説明できる。

PS-11-01-01:ゲノムと染色体と遺伝子、遺伝の基本的事項（DNAの複製と修復、DNAから mRNAへの転写、タンパク質合成に至る翻訳を含む遺伝情報の発現および調節（セントラルドグマ））、および染色体分析、ゲノム解析技術の基本事項を理解している。PS-11-01-02:個人の成長・既往歴と三世代の家族歴の情報を聴取し、血縁者の関係を明確にする家系図を作成・活用することができる。PS-11-01-03:遺伝的課題を抱える人々への看護の基本的事項と遺伝医療の関係機関・職種と連携する重要性を理解し、看護活動を説明できる。

PS-11-01

評価方法（3）
評価基準

全ての「家族看護論」終了後に、レポート課題「これまでの講義をふまえ、①関心のある課題を1つあげ、②それに関わる家族、家族関係の成り立ちや病理を述べ、③その回復につながる支援について、家族看護論で学習する理論やツール（ジェノグラムやエコマップ）を使用して説明しなさい。」を提出してください。

家族看護論で学習する理論やツール（ジェノグラムやエコマップ）を使用して、上記課題を作成した内容で評価します。

事前・事後学修

事前学修：ジェノグラムやエコマップに関して、読んでおきましょう。
事後学修：レポート課題を提出してください。

受講上の伝達事項

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/06/02 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	家族と健康、家族看護学の概要			
	担当者（所属）	池田 真理			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/06/02 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	家族看護学の基盤となる諸理論			
	担当者（所属）	池田 真理			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/06/09 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	女性の健康と家族			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/06/12 (金)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	子どもの健康と家族			

	担当者（所属）	石井 奈三			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/06/18 (木)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	病と暮らす			
	担当者（所属）	川原 美紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/06/26 (金)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	看護実践における家族支援の実際			
	担当者（所属）	藤井 淳子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/06/30 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	心の健康と家族			
	担当者（所属）	濱田 由紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/06/30 (火)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	高齢者の健康と家族			
	担当者（所属）	清水 洋子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
成人看護学実習（慢性期）
科目コード
N43R-213
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 川原 美紀 折元 美雪 木村 詩穂 峯川 美弥子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
慢性疾患をもつ対象者に、科学的根拠に基づく個別性のある看護を実践するための基礎的能力を養う。
到達目標
1. 慢性期にある対象者の治療・療養の場の特徴および看護の役割を説明できる（DP5-1：Ⅱ） 2. 慢性期にある対象者の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる（DP1：Ⅳ、DP3：Ⅲ） 3. 慢性期にある対象者の疾病や検査、治療を理解し、対象者および家族を統合的にとらえ、QOLの維持・向上を目指した看

護を実践できる（DP3：Ⅳ、DP4-1：Ⅴ、DP4-2：Ⅴ）

4. 保健医療チームの一員として、看護師および多職種の役割を知り、協働の必要性について理解するとともに、チーム活動に参加できる（DP5-1：Ⅲ、DP5-2：Ⅲ）

5. 自己の看護実践を振り返り、学びや課題を明らかにするとともに、自己の看護観を言語化できる（DP7-2：Ⅱ）

学修（教育）方法

実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

到達目標に対する達成度、および実習への取り組み（実習態度：柔軟性、自立度、客観性、協調性、主体性）をルーブリック形式の視点に沿って、中間・最終日に自己・教員との相互評価をする。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1. 慢性期にある対象者の治療・療養の場の特徴を説明できる	PS-10-01
	PS-10-02
	PS-10-03
2. 慢性期における看護の役割を説明できる	PR-03-01
	QS-04-01
	IP-03-01
	CS-07-01
	PS-01-02
3. 慢性期にある対象者の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる	PS-03-01
	PS-04-01
	PS-05-01
	PS-10-01
	GE-06-02
4. 慢性期にある対象者の疾病や検査・治療、生活者としての視点で情報収集し、対象者および家族を統合的にアセスメントし、看護問題を抽出できる	GE-07-02
	QS-04-04
	IT-02-01
	PS-06
	PS-07-01
	PS-08
	PS-11
	CM-04-01
	CM-04-02
	CS-01-01
	CS-01-02
	CS-05-02
	CS-05-04
5. 慢性期にある対象者にQOLの維持・向上を目指した個別性のある看護計画を立案し、安全・安楽に実施して評価ができる	CS-07-02
	CS-07-03
	GE-05-01
	GE-05-03
	QS-03-01
	QS-04-01
	QS-05-02
	PS-11
	CM-02-01

	CS-01-03
	CS-01-04
	CS-01-05
	CS-01-06
	CS-03-05
	CS-03-08
	CS-04
	CS-06
	CS-07-04
6. 保健医療チームの一員として、看護師および多職種の役割、協働の必要性を説明できる	PR-07-01
	IP-01-01
	IP-03-02
	IP-04-02
	CS-03-09
7. 保健医療チームの一員として、報告・連絡・相談をし、医療安全や意思決定支援などのチーム活動に参加できる	GE-06-02
	PR-04-01
	PR-07-02
	PR-07-03
	QS-01-03
	QS-04-05
	IP-02-02
	IP-02-03
	IP-05-01
	IP-07-02
	CM-03-01
	CM-05-02
	CS-07-05
8. 自身の強みを活かして心身の健康のためのセルフマネジメントを行い、専門職としての姿勢と倫理観・目的意識がもてる	GE-05-01
	PR-02-04
	PR-05-01
	PR-05-02
	LL-01-02
	IT-02-01
9. 自己の看護実践を振り返り、学びや課題を明らかにするとともに、自己の看護観を言語化できる	PR-06-01
	LL-02
	LL-03
	IP-07-01
	CM-02-02
評価方法（３） 評価基準	
実習目標の達成度（看護過程の展開、実践等）、パフォーマンス（健康管理、報告・連絡・相談、個人情報保護、チーム活動等）を統合し、100点満点にて点数化する。 S.自らできた（90-100）、A.支援を受けて気づきが広げられた（80-89）、 B.支援を受けた部分ができた（70-79）、C.かなりの支援を受けてできた（60-69）、 D.かなりの支援を受けてもできなかった部分があった（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
（１）受講までに復習を前提とする科目は、基礎看護学各論Ⅰ～Ⅲ（技術援助）、フィジカルアセスメント、病態学各論Ⅰ・Ⅱ、薬理学、成人看護学概論・各論Ⅰ～Ⅲである。とくに日常的な基礎看護技術は実習当初から対象者に実施するため、教	

- 科書や授業資料で復習しながら、安全・安楽に実践できるように準備する。
- (2) 担当師長からの外来・手術室・集中治療室の療養の場の特徴、および看護の役割を聴講する。気づき・考察の内容は見学実習記録用紙に記載する。
- (3) 実習中に頻回に実施すると考えられる看護技術を復習する。実習病棟のグループごとの演習を通じて対象者の安全・安楽を考えて練習する。
- (4) 実習前は所定の用紙に沿って、自己の課題、目標、計画を明確かつ具体的に記載する。実習後は自己の計画の実施状況をふまえて目標の達成状況を評価し、今後の課題を明確化する。
- (5) 課題は、実習担当教員から実習病棟ごとに提示される。

受講上の伝達事項

- (1) 詳細は領域別・病棟別オリエンテーションで提示する。
- (2) 事前配付の学生配置表に則り、原則、急性期・慢性期病棟でそれぞれの病時期の対象者1～2名を2週間受け持つ。
- (3) ゴードンの枠組みに基づき、所定の用紙に沿って看護過程を展開する。実習開始後、数日以内に初期計画を立案し、実施・評価できることが望ましい。
- (4) 中間カンファレンスでは、受け持ち対象者の看護過程について発表し、個別性のある最良の看護や今後の課題等についてグループメンバーと議論する。最終カンファレンスでは、学びと考察について発表する。
- (5) 実習は「実習日（オリエンテーション・学内日含む）の3分の2以上の出席」をもって評価の対象となる。原則、出席停止（忌引き含む）以外の欠席は「減点」の対象となる。
- (6) 実習要項で明示されるルールやマナー、態度・姿勢に則り、真摯に実習に取り組む。
- (7) とくに自身の健康管理は必須であり、入院・治療を要する脆弱な対象者に害や不利益を被らないように細心の注意を払う。心身の不調は、可能な限り実習前までに調整することが望ましい。心身の健康面で心配なことは決して一人で抱え込まず、必要に応じて周囲に頼りながら進める。

実務経験

☐

看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/08/25 (火)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪 福島 京子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/25 (火)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/27 (木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	成人全体オリエンテーション			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/08/27 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	成人全体オリエンテーション			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/08/27 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	成人病棟別オリエンテーション			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/08/27 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	実習室演習			

	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/08/27 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	実習室演習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/08/27 (木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	実習室演習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/11/04 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/11/04 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/11/04 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/11/04 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/11/04 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/11/04 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/11/05 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/11/05 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/11/05 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/11/05 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/11/05 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/11/05 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/11/06 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/11/06 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/11/06 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/11/06 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/11/06 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/11/06 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/11/09 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/11/09 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/11/09 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/11/09 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/11/09 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/11/09 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/11/10 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/11/10 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/11/10 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/11/10 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/11/10 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/11/10 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/11/11 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
4 0.	2026/11/11 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/11/11 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/11/11 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/11/11 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4 4.	2026/11/11 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 5.	2026/11/12 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/11/12 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 7.	2026/11/12 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 8.	2026/11/12 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
4 9.	2026/11/12 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49
5 0.	2026/11/12 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/11/13 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/11/13 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/11/13 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53
5 4.	2026/11/13 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 5.	2026/11/13 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/11/13 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 7.	2026/11/24 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/11/24 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/11/24 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
6 0.	2026/11/24 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/11/24 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 2.	2026/11/24 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 3.	2026/11/25 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63
6 4.	2026/11/25 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 5.	2026/11/25 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/11/25 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/11/25 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 8.	2026/11/25 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 9.	2026/11/26 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
7 0.	2026/11/26 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
7 1.	2026/11/26 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/11/26 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 3.	2026/11/26 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 4.	2026/11/26 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/11/27 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2026/11/27 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2026/11/27 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
7 8.	2026/11/27 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 9.	2026/11/27 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
8 0.	2026/11/27 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2026/11/30 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81
8 2.	2026/11/30 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 3.	2026/11/30 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83
8 4.	2026/11/30 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 5.	2026/11/30 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 6.	2026/11/30 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				86
8 7.	2026/12/01 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 8.	2026/12/01 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 9.	2026/12/01 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89
9 0.	2026/12/01 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				90
9 1.	2026/12/01 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91
9 2.	2026/12/01 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 3.	2026/12/02 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93
9 4.	2026/12/02 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 5.	2026/12/02 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95
9 6.	2026/12/02 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				96
9 7.	2026/12/02 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
9 8.	2026/12/02 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
9 9.	2026/12/03 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
1 0 0.	2026/12/03 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
1 0 1.	2026/12/03 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
1 0 2.	2026/12/03 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102
1 0 3.	2026/12/03 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103
1 0 4.	2026/12/03 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
1 0 5.	2026/12/04 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105
1 0 6.	2026/12/04 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
1 0 7.	2026/12/04 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子			

		木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
1 0 8.	2026/12/04 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
1 0 9.	2026/12/04 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				109
1 1 0.	2026/12/04 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45

タイトル	C・Dグループ：病棟実習	
担当者（所属）	小泉 雅子 町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪	
コアカリキュラム/S 10国試出題基準		
講義資料番号/ 連番(LMS)		110

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
成人看護学実習（急性期）
科目コード
N43R-212
科目責任者(所属)
町田 貴絵
科目担当者
町田 貴絵 川原 美紀 折元 美雪 木村 詩穂 峯川 美弥子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
周術期を主とする急性期の対象者に、科学的根拠に基づく個別性のある看護を実践するための基礎的能力を養う。
到達目標
1. 急性期にある対象者の治療・療養の場の特徴および看護の役割を説明できる（DP5-1：Ⅱ） 2. 急性期にある対象者の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる（DP1：Ⅳ、DP3：Ⅲ） 3. 急性期にある対象者の疾病や検査、治療を理解し、対象者および家族を統合的にとらえ、QOLの維持・向上を目指した看

護を実践できる（DP3：Ⅳ、DP4-1：Ⅳ、DP4-2：Ⅴ）

4. 保健医療チームの一員として、看護師および多職種の役割を知り、協働の必要性について理解するとともに、チーム活動に参加できる（DP5-1：Ⅲ、DP5-2：Ⅲ）

5. 自己の看護実践を振り返り、学びや課題を明らかにするとともに、自己の看護観を言語化できる（DP7-2：Ⅱ）

学修（教育）方法

実習

評価方法（１）
総括的評価の対象

到達目標に対する達成度、および実習への取り組み（実習態度：柔軟性、自立度、客観性、協調性、主体性）をルーブリック形式の視点に沿って、中間・最終日に自己・教員との相互評価をする。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1. 急性期にある対象者の治療・療養の場の特徴を説明できる	PS-10-01
	PS-10-02
	PS-10-03
2. 急性期における看護の役割を説明できる	PR-03-01
	QS-04-01
	IP-03-01
	CS-07-01
	PS-01-02
3. 急性期にある対象者の身体的・心理的・社会的特徴を説明できる	PS-03-01
	PS-04-01
	PS-05-01
	PS-10-01
	PS-10-01
4. 急性期にある対象者の疾病や検査・治療、生活者としての視点で情報収集し、対象者および家族を統合的にアセスメントし、看護問題を抽出できる	GE-06-02
	GE-07-02
	QS-04-04
	IT-02-01
	PS-06
	PS-07-01
	PS-08
	PS-11
	CM-04-01
	CM-04-02
	CS-01-01
	CS-01-02
	CS-05-01
	CS-05-02
	CS-05-04
5. 急性期にある対象者にQOLの維持・向上を目指した個別性のある看護計画を立案し、安全・安楽に実施して評価ができる	CS-07-02
	CS-07-03
	GE-05-01
	GE-05-03
	QS-03-01
	QS-04-01
	QS-05-02
	PS-11

	CM-02-01
	CS-01-03
	CS-01-04
	CS-01-05
	CS-01-06
	CS-03-05
	CS-03-08
	CS-04
	CS-06
	CS-07-04
6. 保健医療チームの一員として、看護師および多職種の役割、協働の必要性を説明できる	PR-07-01
	IP-01-01
	IP-03-02
	IP-04-02
	CS-03-09
7. 保健医療チームの一員として、報告・連絡・相談をし、医療安全や意思決定支援などのチーム活動に参加できる	GE-06-02
	PR-04-01
	PR-07-02
	PR-07-03
	QS-01-03
	QS-04-05
	IP-02-02
	IP-02-03
	IP-05-01
	IP-07-02
	CM-03-01
	CM-05-02
	CS-07-05
8. 自身の強みを活かして心身の健康のためのセルフマネジメントを行い、専門職としての姿勢と倫理観・目的意識がもてる	GE-05-01
	PR-02-04
	PR-05-01
	PR-05-02
	LL-01-02
	IT-02-01
9. 自己の看護実践を振り返り、学びや課題を明らかにするとともに、自己の看護観を言語化できる	PR-06-01
	LL-02
	LL-03
	IP-07-01
	CM-02-02
評価方法（３） 評価基準	
実習目標の達成度（看護過程の展開、実践等）、パフォーマンス（健康管理、報告・連絡・相談、個人情報保護、チーム活動等）を統合し、100点満点にて点数化する。 S.自らできた（90-100）、A.支援を受けて気づきが広げられた（80-89）、 B.支援を受けた部分ができた（70-79）、C.かなりの支援を受けてできた（60-69）、 D.かなりの支援を受けてもできた部分とできない部分があった（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	

- (1) 受講までに復習を前提とする科目は、基礎看護学各論Ⅰ～Ⅲ（技術援助）、フィジカルアセスメント、病態学各論Ⅰ・Ⅱ、薬理学、成人看護学概論・各論Ⅰ～Ⅲである。とくに日常的な基礎看護技術は実習当初から対象者に実施するため、教科書や授業資料で復習しながら、安全・安楽に実践できるように準備する。
- (2) 担当師長からの外来・手術室・集中治療室の療養の場の特徴、および看護の役割を聴講する。気づき・考察の内容は見学実習記録用紙に記載する。
- (3) 実習中に頻回に実施すると考えられる看護技術を復習する。実習病棟のグループごとの演習を通じて対象者の安全・安楽を考えて練習する。
- (4) 実習前は所定の用紙に沿って、自己の課題、目標、計画を明確かつ具体的に記載する。実習後は自己の計画の実施状況をふまえて目標の達成状況を評価し、今後の課題を明確化する。
- (5) 課題は、実習担当教員から実習病棟ごとに提示される。

受講上の伝達事項

- (1) 詳細は領域別・病棟別オリエンテーションで提示する。
- (2) 事前配付の学生配置表に則り、原則、急性期・慢性期病棟でそれぞれの病時期の対象者1～2名を2週間受け持つ。
- (3) ゴードンの枠組みに基づき、所定の用紙に沿って看護過程を展開する。実習開始後、数日以内に初期計画を立案し、実施・評価できることが望ましい。
- (4) 中間カンファレンスでは、受け持ち対象者の看護過程について発表し、個別性のある最良の看護や今後の課題等についてグループメンバーと議論する。最終カンファレンスでは、学びと考察について発表する。
- (5) 実習は「実習日（オリエンテーション・学内日含む）の3分の2以上の出席」をもって評価の対象となる。原則、出席停止（忌引き含む）以外の欠席は「減点」の対象となる。
- (6) 実習要項で明示されるルールやマナー、態度・姿勢に則り、真摯に実習に取り組む。
- (7) とくに自身の健康管理は必須であり、入院・治療を要する脆弱な対象者に害や不利益を被らないように細心の注意を払う。心身の不調は、可能な限り実習前までに調整することが望ましい。心身の健康面で心配なことは決して一人で抱え込まず、必要に応じて周囲に頼りながら進める。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2026/08/24 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪 福島 京子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/24 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/27 (木)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	成人全体オリエンテーション			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/08/27 (木)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	成人全体オリエンテーション			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/08/27 (木)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	成人病棟別オリエンテーション			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/08/27 (木)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	実習室演習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/08/27 (木)	5 時限	実習	-	15:15-16:25
	タイトル	実習室演習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/08/27 (木)	6 時限	実習	-	16:35-17:45
	タイトル	実習室演習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/08/31 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/08/31 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/08/31 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11

1 2.	2026/08/31 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/08/31 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/08/31 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/01 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/09/01 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/09/01 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/09/01 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/09/01 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/09/01 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/09/02 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/09/02 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/09/02 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/09/02 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/09/02 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25

2 6.	2026/09/02 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/09/03 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/09/03 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/09/03 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/09/03 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/09/03 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/09/03 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/09/04 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/09/04 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/09/04 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/09/04 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/09/04 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/09/04 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/09/07 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39

4 0.	2026/09/07 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/09/07 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/09/07 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/09/07 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4 4.	2026/09/07 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 5.	2026/09/08 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/09/08 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 7.	2026/09/08 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 8.	2026/09/08 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
4 9.	2026/09/08 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49
5 0.	2026/09/08 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/09/09 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/09/09 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/09/09 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53

5 4.	2026/09/09 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 5.	2026/09/09 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/09/09 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 7.	2026/09/10 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/09/10 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/09/10 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
6 0.	2026/09/10 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/09/10 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 2.	2026/09/10 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 3.	2026/09/11 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63
6 4.	2026/09/11 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 5.	2026/09/11 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/09/11 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/09/11 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67

6 8.	2026/09/11 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	A・Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 9.	2026/09/14 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
7 0.	2026/09/14 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
7 1.	2026/09/14 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/09/14 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 3.	2026/09/14 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 4.	2026/09/14 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/09/15 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2026/09/15 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2026/09/15 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
7 8.	2026/09/15 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 9.	2026/09/15 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
8 0.	2026/09/15 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2026/09/16 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81

8 2.	2026/09/16 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 3.	2026/09/16 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83
8 4.	2026/09/16 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 5.	2026/09/16 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 6.	2026/09/16 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				86
8 7.	2026/09/17 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 8.	2026/09/17 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 9.	2026/09/17 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89
9 0.	2026/09/17 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				90
9 1.	2026/09/17 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91
9 2.	2026/09/17 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 3.	2026/09/24 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93
9 4.	2026/09/24 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 5.	2026/09/24 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95

9 6.	2026/09/24 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				96
9 7.	2026/09/24 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
9 8.	2026/09/24 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
9 9.	2026/09/25 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
1 0 0.	2026/09/25 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
1 0 1.	2026/09/25 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
1 0 2.	2026/09/25 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102
1 0 3.	2026/09/25 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103
1 0 4.	2026/09/25 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
1 0 5.	2026/09/28 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105
1 0 6.	2026/09/28 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
1 0 7.	2026/09/28 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
1 0 8.	2026/09/28 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
1 0 9.	2026/09/28 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				109

1 1 0.	2026/09/28 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				110
1 1 1.	2026/09/29 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				111
1 1 2.	2026/09/29 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				112
1 1 3.	2026/09/29 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				113
1 1 4.	2026/09/29 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				114
1 1 5.	2026/09/29 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				115
1 1 6.	2026/09/29 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				116
1 1 7.	2026/09/30 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				117
1 1 8.	2026/09/30 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			

		峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				118
1 1 9.	2026/09/30 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				119
1 2 0.	2026/09/30 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				120
1 2 1.	2026/09/30 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				121
1 2 2.	2026/09/30 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				122
1 2 3.	2026/10/01 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				123

1 2 4.	2026/10/01 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				124
1 2 5.	2026/10/01 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				125
1 2 6.	2026/10/01 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				126
1 2 7.	2026/10/01 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				127
1 2 8.	2026/10/01 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	C・Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀 峯川 美弥子 木村 詩穂 折元 美雪			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				128

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
老年看護学実習
科目コード
N43R-214
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
鶴見 仁美 青木 雅子 高橋 倫子
単位
3
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
急性期に対応した医療機関に入院している高齢者と、その家族の看護に必要な基礎的実践能力(態度、技術、知識)を養うとともに、自己の老年看護観を深める。
到達目標
1. 加齢に伴う変化、健康レベル、日常生活および本人を取りまく環境などから、高齢者を統合的に理解することができる。DP1-V 2. 高齢者が望んでいる状態を理解し、“その人らしさ”をふまえた援助方法を考えることができる。DP2-IV 3. 高齢者の加齢に伴う変化、健康レベルをふまえて、もてる力を活かした支援方法を考えることができる。DP3-IV 4. 高齢者の特徴をふまえたコミュニケーションを通じて、看護実践の基盤となる関係性を構築し、その人の望む生活に向けた支

援をすることができる。DP4①-Ⅳ、DP4②-Ⅳ

5. 高齢者の健康レベル、生活史・人生史をふまえて、安全・安楽・自立の視点からアセスメントし個別性に合わせた看護を実践することができる。DP4②-Ⅵ、Ⅴ

6. 急性期に対応した医療機関に入院している高齢者の継続ケアを円滑に推進するために、人的・社会的資源などをもとにケアを包括的に考えることができる。DP5①-Ⅳ

7. 医療チームの一員としての自覚を持ち、多職種連携に必要な信頼関係を築くよう努力することができる。DP5②-Ⅵ

8. 自身の行った看護を客観的に評価するために、既存資料を用いて理論や概念をもとに考察し、自己の老年看護についての考えを深めることができる。DP6-Ⅳ

9. 専門職をめざす者として、責任ある行動をとることができる。DP7①-Ⅴ

10. 専門職をめざす者として、自己を客観的に評価し、自己成長に必要な課題に対して主体的に努力することができる。DP7②-Ⅳ

学修（教育）方法

実習方法（AL）

急性期に対応した医療機関に入院している高齢者1名を受け持ち、ヘンダーソンの14の基本的欲求を基盤とした看護理論を用い、看護過程を展開する。具体的には、以下のステップを通して、より実践的な看護力を養成する。

- ・アセスメント：高齢者の状態を詳細に評価し、各基本的ニーズにおける充足・未充足を明確にする。
- ・看護問題抽出・統合：アセスメントの結果から、高齢者が抱えている看護問題を抽出し統合する。
- ・看護計画立案：高齢者の状態と看護問題に基づき、具体的な看護目標と介入を設定し、看護計画を立案する。
- ・実施：立案した看護計画に基づき、高齢者に直接的な看護ケアを提供する。
- ・評価：実施した看護ケアの成果の到達度を評価し、必要に応じて計画を修正する。

※詳細は、老年看護学実習の実習要項を参照。

評価方法（1） 総括的評価の対象

実習内容（記録を含む）90%、出席状況・実習態度10%として評価する。

評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1. 加齢に伴う変化、健康レベル、日常生活および本人を取りまく環境などから、高齢者を統合的に理解することができる。 CM-04-01,CM-04-02,CS-01-02,CS-03-06,CS-07-02,CS-07-03,GE-02-02,GE-07-01,GE-07-03

1)加齢に伴う身体的変化や病態、治療侵襲および障害による日常生活動作への影響を具体的に・個別的に理解する。

2)高齢者その人の生活史をふまえ、現在の発達課題や心理状態、家庭や地域社会での役割を理解する。

3)身体面・精神面・社会面を統合して全体像を捉え、高齢者の生命維持や生活過程を阻害・促進する要因について理解する。

2. 高齢者が望んでいる状態を理解し“その人らしさ”をふまえた援助方法を考えることができる。 CS-01-03

1)高齢者の状態、治療方針、看護方針および高齢者本人や家族の希望を理解する。

2)高齢者個人の脆弱な部分を補うのみでなく、高齢者がその人らしくいられる、その人にふさわしい方法を考える。

3. 高齢者の加齢に伴う変化、健康レベルをふまえて、もてる力を活かした支援方法を考えることができる。 CS-01-04,CS-03-08,GE-03-02

1)高齢者と家族のQOLを考えた看護目標を立て、健全な部分（もてる力）を活かした看護計画を立案する。

2)高齢者の自立を促す方法を考える。

4. 高齢者の特徴をふまえたコミュニケーションを通じて、看護実践の基盤となる関係性を構築し、その人の望む生活に向けた支援をすることができる。 CM-01-01,CM-01-02,CM-02-01,CM-03-01,CM-04-02,CS-01-01,CS-01-05,C

S-01-06,CS-02-01,CS-02-02,CS-03-01,CS-04-01C
S-04-02,CS-04-03,CS-07-04,GE-06-02

- 1)高齢者や家族の意思を確認し、実施する看護援助について必要な情報を説明する。
- 2)代弁者（advocator）としての看護者の役割を理解し、役割を果たすように努めることができる。
- 3)看護実践によって得られた情報にもとづいて、看護目標の達成度（目標は達成されたのか、されなかったのか）とその要因を客観的・全体的に分析する。
- 4)高齢者本人が望んでいる状態と現実とのギャップに対して、より個別に対応していくための看護の方向性を検討し、次の看護実践に生かす。

CS-01-01,CS-01-02,CS-01-03,CS-01-04,CS-01-05,CS-01-06,CS-03-01,CS-03-02,CS-03-03,CS-03-06,CS-03-08,CS-03-09,CS-04-01,CS-04-02,CS-04-03,CS-04-04,CS-04-05,CS-04-06,CS-04-07,CS-04-08,CS-04-09,CS-04-10,CS-05-01,CS-05-02,CS-05-04

- 1)病状の変化や二次障害の危険性を予測し安全を考慮した看護を実践する。
 - 2)廃用症候群、病態および治療侵襲などから生じる合併症等の予防に努める。
 - 3)高齢者その人にとっての適切な活動と休息を考慮し、生活リズムを調整する。
 - 4)安全安楽自立の観点からケアを計画し、実施する。
6. 急性期に対応した医療機関に入院している高齢者の継続ケアを円滑に推進するために、人的・社会的資源などをもとにケアを包括的に考えることができる。
- 1)高齢者の入院前の生活や役割などから、入院に伴う影響を統合的に理解する。
 - 2)入院時より退院後の生活について考え、高齢者や家族に必要とされる援助について考える。
 - 3)ケアが継続されるためのサービスや制度などについて考える。

CS-03-01,CS-03-02,CS-03-03,SO-03-03

7. 専門職をめざす者として、自己を客観的に評価し、自己成長に必要な課題に対して主体的に努力することができる。

PR-06-01,PR-07-02,PR-07-03,CM-02-02,CM-05-02,LL-01-02,LL-02-01,LL-02-02,LL-02-03,LL-02-04,IP-06-01,IP-07-01,IP-07-02

- 1)日々の実習を通して客観的に自己を振り返り、課題を明確にする。
- 2)主体的かつ誠実な態度で、自己の課題（不足している知識・技術を含む）に取り組む。
- 3)カンファレンスなどを通して、自己の実践や体験について分かりやすく説明する。
- 4)カンファレンスを主体的・協働的に運営していく。

8. 医療チームの一員としての自覚を持ち、多職種連携に必要な信頼関係を築くよう努力することができる。

CS-01-05,CS-03-09,CS-07-05,CM-05-01,CM-05-02

- 1)計画したケアについて指導看護師に的確に説明し調整を受ける。
- 2)自分の行ったケアをチームで共有するために、アセスメントをふまえて指導者に報告する。

PR-04-01,PR-05-01,PR-05-02,PR-06-01,PR-06-02,GE-05-01,GE-05-02,GE-05-03,CS-01-05,IT-02-01

9. 専門職をめざす者として、責任ある行動をとることができる。

- 1)自己の健康管理ができる。
- 2)約束・時間を守り、責任ある行動をとることができる。

- 3)場に応じた礼節について考え、行動できる。
- 4)報告・連絡・相談を適切に行うことができる。
- 5)高齢者や家族のプライバシーを守秘し、責任をもって記録物の管理を行う。
10. 自身の行った看護を客観的に評価するために、既存資料を用いて理論や概念をもとに考 察し、自己の老年看護についての考えを深めることができる。 PR-06-01,LL-02-01,LL-05-01
- 1)老年看護学実習の実習体験をもとに老年看護学実習における学びと今後の自己の課題について述べる事ができる。

評価方法（3）
評価基準

実習内容、レポートを総合し、100点満点にて点数化する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学習/事後学習の内容

事前学習
実習病棟で主に扱っている疾患や疾患を有する高齢者への看護について教科書や参考書、老年病態学、老年看護学概論、老年看護学各論で使用した教科書と授業資料を用いて復習する。

実習期間中の事前学修：60分程度を目安とし、翌日の実習目標や行動計画を明確にするとともに、実習に必要な知識・技術を学修する。

実習期間中の事後学習：60分以上を目安とし、振り返りや討議内容、また、指導者および教員のアドバイスを踏まえて、課題解決に向け学修する。

事後学習
臨地実習で担当した患者が、疾患を有しながらも希望する生活を送るために必要な身体機能および心理・社会的支援について、実習記録をもとに振り返り、教科書・参考書ならびに老年看護学概論、老年病態学、老年看護学各論で使用した授業資料を用いて復習する。

受講上の伝達事項

- (1) 受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目：老年看護学概論、老年看護学各論、老年病態学
- (2) 事前学習/事後学習の内容・時間：事前学習は、自分の担当する病棟で主に扱っている疾患について教科書や参考書、病態学で使用した教科書や授業資料を用いて復習する。
事後学習は、臨地実習で担当した患者が疾患を抱えながら患者の希望する生活を送るためにはどのようなサポートが必要か、実習中のメモや参考書、教科書を用いて復習する。
- (3) 課題のフィードバック方法：記録・レポートへのコメント、個別面談
- (4) 受講上の留意事項（準備状態・態度・授業におけるルールなど）:合同実習オリエンテーション、老年看護学実習オリエンテーションを十分に理解して臨むこと。実習で実施する看護技術は、十分に自己学習をしたうえで臨むこと。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社	ISBN

			下段：出版 年	
1.	『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学』	北川公子ら	医学書院 2024	978426003186 8
2.	『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論』	鳥羽研二ら	医学書院 2024	978426003172 1
3.	『ウェルネスの視点にもとづく老年看護過程：生活機能に焦点をあてたアセスメント第3版』	奥宮暁子編 著	医歯薬出 版 2024	978-4-263-7107 3-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『高齢者看護の実践 第7版』	堀内ふき・諏訪さゆり・山本恵子（編集）	メディカ出版 2025	978484048 4701
2.	『生活機能からみた老年看護過程 第4版』	山田律子ら（編集）	医学書院 2020	978426004 2741
3.	『老年 看護過程：個別性をふまえたアセスメントができる』	任和子（編著）	照林社 2023	978479652 5954
4.	『老年看護ぜんぶガイド』	八島妙子（編著）	照林社 2022	978479652 5596
5.	『エビデンスに基づく老年看護ケア関連図』	工藤綾子（編集）	中央法規出版 2019	978480585 9490
6.	『しっかり身につく看護過程 改訂第2版』	黒田裕子	照林社 2018	978479652 4230
7.	『根拠と事故防止からみた老年看護技術 第2版』	亀井智子（編集）	医学書院 2016	978426002 4983
8.	『完全版ビジュアル臨床看護技術ガイド』	木下佳子（編集）	照林社 2015	978479652 3400
9.	『高齢者の機能維持・向上をめざす看護ケア』	レーネ・ホレンナー	中央法規出版 2021	978480588 2726
10.	『退院支援ガイドブック』	宇都宮宏子（監修）	学研メディカル秀 潤社 2015	978478091 1909
11.	『医療福祉総合ガイドブック』	NPO法人 日本医療ソーシャルワーク研究会（編集）	医学書院 年刊	
12.	『本人の意思を尊重する意思決定支援』	西川満則ら	南山堂 2016	978452550 0214
13.	『認知症ケアガイドブック』	日本看護協会（編集）	照林社 2016	978479652 3851
14.	『認知症ケアの考え方と技術 第2版』	六角僚子	医学書院 2015	978426002 1944

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/24 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/24 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/25 (火)	1 時限	実習	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/08/25 (火)	2 時限	実習	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/09/01 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/09/01 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/09/01 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/09/01 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/09/01 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9

1 0.	2026/09/01 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/09/02 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/02 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/02 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/09/02 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/02 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/09/02 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/09/03 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/09/03 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/09/03 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19

2 0.	2026/09/03 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/09/03 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/09/03 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/09/04 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/09/04 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/09/04 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/09/04 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/09/04 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/09/04 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/09/07 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29

3 0.	2026/09/07 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/09/07 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/09/07 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/09/07 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/09/07 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/09/08 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/09/08 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/09/08 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/09/08 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/09/08 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39

4 0.	2026/09/08 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/09/09 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/09/09 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/09/09 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4 4.	2026/09/09 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 5.	2026/09/09 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/09/09 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 7.	2026/09/10 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 8.	2026/09/10 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
4 9.	2026/09/10 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49

5 0.	2026/09/10 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/09/10 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/09/10 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/09/11 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53
5 4.	2026/09/11 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 5.	2026/09/11 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/09/11 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 7.	2026/09/11 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/09/11 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/09/12 (土)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59

6 0.	2026/09/12 (土)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/09/12 (土)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 2.	2026/09/12 (土)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 3.	2026/09/12 (土)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63
6 4.	2026/09/12 (土)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 5.	2026/09/16 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/09/16 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/09/16 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 8.	2026/09/16 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 9.	2026/09/16 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69

7 0.	2026/09/16 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
7 1.	2026/09/17 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/09/17 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 3.	2026/09/17 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 4.	2026/09/17 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/09/17 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2026/09/17 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2026/09/18 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
7 8.	2026/09/18 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 9.	2026/09/18 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79

8 0.	2026/09/18 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2026/09/18 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81
8 2.	2026/09/18 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 3.	2026/09/19 (土)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83
8 4.	2026/09/19 (土)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 5.	2026/09/19 (土)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 6.	2026/09/19 (土)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				86
8 7.	2026/09/19 (土)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 8.	2026/09/19 (土)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 9.	2026/09/24 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89

9 0.	2026/09/24 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				90
9 1.	2026/09/24 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91
9 2.	2026/09/24 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 3.	2026/09/24 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93
9 4.	2026/09/24 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 5.	2026/09/25 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95
9 6.	2026/09/25 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
9 7.	2026/09/25 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
9 8.	2026/09/25 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				96
9 9.	2026/09/25 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102

100.	2026/09/25 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
101.	2026/09/25 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
102.	2026/09/25 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103
103.	2026/09/25 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				109
1 0 4.	2026/09/25 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
1 0 5.	2026/09/25 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
1 0 6.	2026/09/25 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				110
1 0 7.	2026/09/25 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
1 0 8.	2026/09/25 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105
1 0 9.	2026/09/25 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				111

1 1 0.	2026/09/25 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
1 1 1.	2026/09/25 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
1 1 2.	2026/09/25 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				112
1 1 3.	2026/09/26 (土)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				113
1 1 4.	2026/09/26 (土)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				114
1 1 5.	2026/09/26 (土)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				115
1 1 6.	2026/09/26 (土)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				116
1 1 7.	2026/09/26 (土)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				117
1 1 8.	2026/09/26 (土)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				118
1 1 9.	2026/09/29 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				119

1 2 0.	2026/09/29 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				120
1 2 1.	2026/09/29 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				121
1 2 2.	2026/09/29 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				122
1 2 3.	2026/09/29 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				123
1 2 4.	2026/09/29 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				124
1 2 5.	2026/09/30 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				125
1 2 6.	2026/09/30 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				126
1 2 7.	2026/09/30 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				127
1 2 8.	2026/09/30 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				128
1 2 9.	2026/09/30 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				129

130.	2026/09/30 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				130
131.	2026/10/01 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				131
132.	2026/10/01 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				132
133.	2026/10/01 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				133
1 3 4.	2026/10/01 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				134
1 3 5.	2026/10/01 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				135
1 3 6.	2026/10/01 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				136
1 3 7.	2026/10/02 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				137
1 3 8.	2026/10/02 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				138
1 3 9.	2026/10/02 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				139

140.	2026/10/02 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				140
141.	2026/10/02 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				141
142.	2026/10/02 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				142
143.	2026/10/05 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				143
1 4 4.	2026/10/05 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				144
1 4 5.	2026/10/05 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				145
1 4 6.	2026/10/05 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				146
1 4 7.	2026/10/05 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				147
1 4 8.	2026/10/05 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				148
1 4 9.	2026/10/06 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				149

150.	2026/10/06 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				150
151.	2026/10/06 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				151
152.	2026/10/06 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				152
153.	2026/10/06 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				153
1 5 4.	2026/10/06 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				154
1 5 5.	2026/10/07 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				155
1 5 6.	2026/10/07 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				156
1 5 7.	2026/10/07 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				157
1 5 8.	2026/10/07 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				158
1 5 9.	2026/10/07 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				159

160.	2026/10/07 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				160
161.	2026/10/08 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				161
162.	2026/10/08 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				162
163.	2026/10/08 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				163
1 6 4.	2026/10/08 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				164
1 6 5.	2026/10/08 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				165
1 6 6.	2026/10/08 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				166
1 6 7.	2026/10/09 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				167
1 6 8.	2026/10/09 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				168
1 6 9.	2026/10/09 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				169

170.	2026/10/09 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				170
171.	2026/10/09 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				171
172.	2026/10/09 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				172
173.	2026/10/13 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				173
1 7 4.	2026/10/13 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				174
1 7 5.	2026/10/13 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				175
1 7 6.	2026/10/13 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				176
1 7 7.	2026/10/13 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				177
1 7 8.	2026/10/13 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				178
1 7 9.	2026/10/14 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				179

180.	2026/10/14 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				180
181.	2026/10/14 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				181
182.	2026/10/14 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				182
183.	2026/10/14 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				183
1 8 4.	2026/10/14 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				184
1 8 5.	2026/10/15 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				185
1 8 6.	2026/10/15 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				186
1 8 7.	2026/10/15 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				187
1 8 8.	2026/10/15 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				188
1 8 9.	2026/10/15 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				189

190.	2026/10/15 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				190
191.	2026/10/16 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				191
192.	2026/10/16 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				192
193.	2026/10/16 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				193
1 9 4.	2026/10/16 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				194
1 9 5.	2026/10/16 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				195
1 9 6.	2026/10/16 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				196
1 9 7.	2026/10/19 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				197
1 9 8.	2026/10/19 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				198
1 9 9.	2026/10/19 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				199

200.	2026/10/19 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				200
201.	2026/10/19 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				201
202.	2026/10/19 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				202
203.	2026/10/20 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				203
2 0 4.	2026/10/20 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				204
2 0 5.	2026/10/20 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				205
2 0 6.	2026/10/20 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				206
2 0 7.	2026/10/20 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				207
2 0 8.	2026/10/20 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				208
2 0 9.	2026/10/21 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				209

2 1 0.	2026/10/21 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				210
2 1 1.	2026/10/21 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				211
2 1 2.	2026/10/21 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				212
2 1 3.	2026/10/21 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				213
2 1 4.	2026/10/21 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				214
2 1 5.	2026/10/22 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				215
2 1 6.	2026/10/22 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				216
2 1 7.	2026/10/22 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				217
2 1 8.	2026/10/22 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				218
2 1 9.	2026/10/22 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				219

2 2 0.	2026/10/22 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				220
2 2 1.	2026/10/23 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				221
2 2 2.	2026/10/23 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				222
2 2 3.	2026/10/23 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				223
2 2 4.	2026/10/23 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				224
2 2 5.	2026/10/23 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				225
2 2 6.	2026/10/23 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				226
2 2 7.	2026/10/26 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				227
2 2 8.	2026/10/26 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				228
2 2 9.	2026/10/26 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				229

2 3 0.	2026/10/26 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				230
2 3 1.	2026/10/26 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				231
2 3 2.	2026/10/26 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				232
2 3 3.	2026/10/27 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				233
2 3 4.	2026/10/27 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				234
2 3 5.	2026/10/27 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				235
2 3 6.	2026/10/27 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				236
2 3 7.	2026/10/27 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				237
2 3 8.	2026/10/27 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				238
2 3 9.	2026/10/28 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				239

240.	2026/10/28 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				240
241.	2026/10/28 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				241
242.	2026/10/28 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				242
243.	2026/10/28 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				243
2 4 4.	2026/10/28 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				244
2 4 5.	2026/10/29 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				245
2 4 6.	2026/10/29 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				246
2 4 7.	2026/10/29 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				247
2 4 8.	2026/10/29 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				248
2 4 9.	2026/10/29 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				249

250.	2026/10/29 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				250
251.	2026/10/30 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				251
252.	2026/10/30 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				252
253.	2026/10/30 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				253
2 5 4.	2026/10/30 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				254
2 5 5.	2026/10/30 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				255
2 5 6.	2026/10/30 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				256
2 5 7.	2026/11/16 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				257
2 5 8.	2026/11/16 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				258
2 5 9.	2026/11/16 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				259

260.	2026/11/16 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				260
261.	2026/11/16 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				261
262.	2026/11/16 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				262
263.	2026/11/17 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				263
2 6 4.	2026/11/17 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				264
2 6 5.	2026/11/17 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				265
2 6 6.	2026/11/17 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				266
2 6 7.	2026/11/17 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				267
2 6 8.	2026/11/17 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				268
2 6 9.	2026/11/18 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				269

270.	2026/11/18 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				270
271.	2026/11/18 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				271
272.	2026/11/18 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				272
273.	2026/11/18 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				273
2 7 4.	2026/11/18 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				274
2 7 5.	2026/11/19 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				275
2 7 6.	2026/11/19 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				276
2 7 7.	2026/11/19 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				277
2 7 8.	2026/11/19 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				278
2 7 9.	2026/11/19 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				279

280.	2026/11/19 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				280
281.	2026/11/20 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				281
282.	2026/11/20 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				282
283.	2026/11/20 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				283
2 8 4.	2026/11/20 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				284
2 8 5.	2026/11/20 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				285
2 8 6.	2026/11/20 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				286
2 8 7.	2026/11/24 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				287
2 8 8.	2026/11/24 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				288
2 8 9.	2026/11/24 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				289

290.	2026/11/24 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				290
291.	2026/11/24 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				291
292.	2026/11/24 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				292
293.	2026/11/25 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				293
2 9 4.	2026/11/25 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				294
2 9 5.	2026/11/25 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				295
2 9 6.	2026/11/25 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				296
2 9 7.	2026/11/25 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				297
2 9 8.	2026/11/25 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				298
2 9 9.	2026/11/27 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				299

300.	2026/11/27 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				300
301.	2026/11/27 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				301
302.	2026/11/27 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				302
303.	2026/11/27 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				303
3 0 4.	2026/11/27 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				304
3 0 5.	2026/11/30 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				305
3 0 6.	2026/11/30 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				306
3 0 7.	2026/11/30 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				307
3 0 8.	2026/11/30 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				308
3 0 9.	2026/11/30 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				309

310.	2026/11/30 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				310
311.	2026/12/01 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				311
312.	2026/12/01 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				312
313.	2026/12/01 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				313
3 1 4.	2026/12/01 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				314
3 1 5.	2026/12/01 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				315
3 1 6.	2026/12/01 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				316
3 1 7.	2026/12/02 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				317
3 1 8.	2026/12/02 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				318
3 1 9.	2026/12/02 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				319

3 2 0.	2026/12/02 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				320
3 2 1.	2026/12/02 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				321
3 2 2.	2026/12/02 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				322
3 2 3.	2026/12/03 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				323
3 2 4.	2026/12/03 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				324
3 2 5.	2026/12/03 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				325
3 2 6.	2026/12/03 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				326
3 2 7.	2026/12/03 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				327
3 2 8.	2026/12/03 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				328
3 2 9.	2026/12/04 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				329

330.	2026/12/04 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				330
331.	2026/12/04 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				331
332.	2026/12/04 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				332
333.	2026/12/04 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				333
3 3 4.	2026/12/04 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	鶴見 仁美 高橋 倫子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				334

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
小児看護学実習
科目コード
N43R-215
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子 厚美 彰子 阿部 頼子
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
様々な健康レベルにある子どもとその家族を理解し、子どもの自分らしい生活の実現に向けた看護を実践するための基礎的能力を養う。
到達目標
1.子どもの成長・発達、健康レベル、生活の側面から子どもを理解し、説明できる。[DP1レベルⅤ] 2.子どもの尊厳の尊重と権利擁護をふまえ、価値観を尊重し、その子どもの個別性について説明できる。[DP2レベルⅣ] 3.子どもの成長・発達、健康レベル、生活に関連させた看護について理解できる。[DP3レベルⅣ] 4.子ども・家族の成長・発達および状況に応じた援助的人間関係の構築に取り組むことができる。[DP4-1レベルⅣ] 5.子どもの最善の利益を考え、子どもの成長・発達、健康レベル、生活に応じた看護を実践・評価することができる。[DP4-2レベ

- ルV]
- 健康障害を持つ子どもの地域での成長発達・療育・生活に関する看護職の役割を考えることができる。[DP5-1レベルIV]
 - チーム医療における小児看護の役割について、保健・医療・福祉・教育の観点から考えることができる。[DP5-2レベルIV]
 - 子どもと家族に関する現象について、諸理論や概念を活用し考察することができる。[DP6レベルⅢ]
 - 子どもの尊厳を尊重し権利を擁護することができる。[DP7-1レベルV]
 - 学習者として責任のある行動・態度をとることができる。[DP7-1レベルV]
 - 学習者として自己の能力を発展させる取り組みができる。[DP7-2レベルIV]

学修（教育）方法

実習（病院施設）、演習

病院施設の小児病棟に入院している子どもを受け持ち、看護過程を展開し看護援助を実践する。

小児科外来、NICU、GCUなどの見学実習を通して、様々な健康レベルにある子どもと家族の理解を深める。

カンファレンスでは、学びの共有、発表や討議、病棟指導者などの助言を通して、子どもと家族の看護について考察し理解を深める。

評価方法（1）
総括的評価の対象

到達目標ごとに実習内容（記録内容も含む）を100%の割合で評価する。

評価方法（2）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

生体リズム、活動と休息のバランス、運動習慣、睡眠パターン等、健康にとつての活動と休息の意味を説明できる。、各生活行動を統合して対象者の生活を理解している。 GE-01-02

人間としての尊厳および権利について理解している。 GE-01-03

対象の遺伝的多様性を踏まえ、個性、生活習慣、日課や生活史、および、生活の仕方等の生活の個別性を理解している。、対象の健康の理解とそれに必要なセルフケア能力や医療的管理等、セルフケアの主体性を理解している。、対象のコミュニケーション能力や周囲の人々との関係、意思決定能力等の自律性を理解している。、対象の経験してきたことに基づく望み、意思、強み、ウェルネスと治療方法や療養生活の選択を関連づけて考えることができる。 GE-02-01

地域で生活する人々の生活環境、地域や文化的背景、多様な価値観と健康の関連を説明できる。、人々のライフスタイルの背景にある文化を説明し、身体、成長・発達、心理社会、家族の側面から問題を統合して対象となる人々の全体像を描くことができる。、人々のライフサイクルにおける身体的・心理的变化、生活行動や社会的な役割の変化および発達課題と心理的・社会的危機について、概要を説明することができる。、人々のライフサイクルや健康段階に応じた変化を捉え、包括的に健康状態をアセスメントできる。、人々を取り巻く社会環境をアセスメントし、生活上の問題を抽出できる。 GE-02-02

人々の生活における活動と休息のバランスが心身の健康に与える影響について説明できる。、人々の生活に根付く生きがい、習慣、信仰活動等の文化的背景と、健康や精神的安寧との関連について説明できる。、人々がもつセルフケア能力ならびにライフサイクルにおける生活行動の特徴を説明できる。、人々の生活における衣・食・住ならびに衛生が心身の健康に与える影響を説明できる。、人々の強み（ストレングス）を身体・心理・社会的な側面からアセスメントし、健康増進や自立の促進に向けた看護を説明できる。、人々とその家族・関連する家族の生活や価値観を踏まえた看護支援を計画できる。 GE-02-03

家族・集団・地域・社会（文化や政治等）等を含む環境から受ける影響と、それらに対する個人の適応的な働きかけを理解している。、地域で生活する人々の生活や価値観、地域内や家族内で受け継がれる習慣の多様性について理解している。、地域で生活する人々の近隣の人々との交流や地域のなかでの役割を理解している。、地域で生活する人々、在宅療養者や家族の健康課題に対して活用する社会資源を理解している。、日常生活における支援のニーズに応じた環境整備の必要を理解している。、暮らしの場（在宅、施設等）や地域特性の違いによる看護のあり方と方法を理解し、支援計画を立案できる。 GE-03-01

バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。、健康障害をGE-03-02もつ在宅療養者・家族の健康状態・症状、生活環境、活動状況、意向を総合的にアセスメント

し、ケアチーム全体で共有する課題・ケアプランと看護課題・看護計画について説明できる。	
ダイバーシティ（多様性）について理解している。、多様な場で展開される、多様な文化背景をもつ人々の生活の支援に必要な能力を理解している。	GE-03-03
地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。、地域に暮らす人や、在宅療養者とその家族の強みや主体性を引き出し、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。、地域に暮らす人や、在宅療養者の自己決定（意思決定）への支援について理解している。、地域社会において他者への依存と自立のバランスが生活に及ぼす影響について理解している。	GE-04-01
ケアは相互作用であることを踏まえ、ケア提供者の人権を守る必要があること、および、その状況を理解している。、看護において人々の基本的人権を擁護するための手段・方法を理解している（インフォームドコンセントとインフォームドアセントの意義と必要性、守秘義務、個人情報保護の方法等）。	GE-05-01
対象者と看護職のパートナーシップが相互尊重のうえに成り立ち、対等な協力者であるという原則を理解している。、対象者とのパートナーシップの類型を理解し、対象者に合わせて適用する必要性を理解している。、対象者（グリーフの状態にある人、被災者、犯罪者、被害者等）をありのままに理解し、解釈や評価を加えないコミュニケーションのあり方（方法）を説明できる。	GE-05-02
他者の経験、置かれた状況や立場を想像して理解しようとする共感的態度をとることができる。、対象や家族の精神・身体・社会的苦痛に十分配慮できる。	GE-05-03
対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。、対象を全人的に捉え、尊敬・尊重し、個別のニーズに沿ってエンパワーするという原則を理解している。	GE-06-01
看護過程のすべての段階において、主体である対象の意思を尊重する。、自分の傾向がわかり、自分の強みと課題を意識しながらコミュニケーションをとることができる。、相手の話を聞き、事実や自分の意見を相手にわかるように述べることができる。、さまざまな価値観を理解して、多職種と連携し、自己決定権を含む対象の権利を尊重する。、対象者のさまざまな特性や多様性に応じた関係を形成することができる。	GE-06-02
対象者の家族構成、家族の関係性や役割を把握できる。、個人と家族の発達課題を理解している。	GE-07-01
ジェノグラム、エコマップ等家族構成や関係性を図示し、評価できる。、家族のライフサイクル・家族成員間関係・家族システムの視点で、対象・家族間の問題（虐待・ネグレクト等）を指摘できる。	GE-07-02
家族の生活を把握し、家族員の健康状態との関連をアセスメントできる。、健康状態や疾病が家族の生活や対象との関係性にどのように影響するか考え、必要な家族看護について理解している。、対象の家族が抱える葛藤を説明できる。、介護を担う家族の多様化（要介護高齢者、認知症高齢者の介護家族、ヤングケアラー、障害をもつ子どもの親等）の抱える健康課題と看護について理解している。	GE-07-03
人の生涯にわたる性の健康と権利、性の発達とそれにかかわる身体構造と機能、性行動や反応を理解している。、子どもを産み育てる親と家族のメンタルヘルスを保ち、子どもの健康な心の発達を促す支援について説明できる。、妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助の方法を説明できる。、妊娠期から子育て期にある家族に対する、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援システムについて理解している。、小児期のアタッチメントおよびアタッチメント形成過程、養育方法、小児に適切な栄養や食事を説明できる。、妊娠・出産・育児期の母児（子）とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助方法を指導のもとに実施できる。、妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の身体的・心理的・社会的特性と生理的变化について理解し、アセスメントできる。、学童期・思春期・AYA世代のセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関連する課題を説明できる。	GE-07-04
個人の多様性、多様なコミュニティや集団を尊重する態度、行動がとれる。、対象の権利擁護に関する問題提起や相談ができる。、看護活動の場における倫理的問題について、倫理学の考え方に依拠し、分析したうえで自身の意見を述べることができる。	PR-02-04
尊厳ある生と死へ向けたケアの意義について理解し、説明できる。	PR-03-01
医療機関、自治体、福祉施設、事業所、企業等多様な場で看護を提供できることを理解している。、看護の意義や必要性、役割を第三者や社会に対してわかりやすく説明でき、説明責任を	PR-03-02

果たすことができる。その時代や地域に求められる新たな看護実践やケアのしくみを多職種と協働しながら創造し、実践できる。

看護専門職としての責務やアイデンティティを自覚し、多職種と協働、連携をしながら医療チームへの貢献や責任ある行動ができる。個人情報保護や守秘義務を遵守できる。人間の尊厳および人権の意味を理解し、尊重、擁護に向けて行動できる。専門職連携を行い、相互学習、尊重、価値観の共有の風土を維持できる。看護の侵襲性を理解し、自分の責任と能力の範囲を PR-04-01
自覚し、根拠に基づく正確な知識、確実な技術、適切な態度を統合した看護の実践、課題の発見と対応ができる。アドバンスケアプランニング、事前指示書遵守、延命治療、蘇生不要指示、尊厳死と安楽死、治療の中止と差し控え等について理解している。

実施した看護の意味や課題や看護成果を、看護の受け手を中心とする視点や倫理的観点で振り返り、実践の修正ができる。 PR-06-01

ノーマライゼーション、ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）、レイシズム（人種主義）について理解し、意思決定と行動において看護専門職として適切な態度をとることができる。 PR-06-02

自身の学修成果が看護実践能力・看護成果、看護・医療の質、対象のQOLにつながることを理解し、専門職として社会に求められる看護実践能力を捉え、常に熟達を目指し探究しようとする LL-04-01
姿勢をもつ。

専門職連携により他職種・同職種・同僚と協働して、ともに学び、自らの学修を計画・実施・評価・改善できる。 LL-05-01

地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。 SO-01-01

地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。地球環境、社会環境と人間の健康の相互関係、すなわちプラネタリーヘルスの観点について理解している。健康に影響するリスク要因について理解している。さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。 SO-01-02

地域の人々の健康を改善し、促進するための支援の必要性を理解している。健康づくりおよび疾病対策に関する予防の段階を理解している。 SO-01-03

人々の生活と健康を支える保健・医療・福祉の法制度を理解し、支援する職種の役割を理解している。社会保障制度の変遷、社会保障制度の種類について理解している。 SO-02-01

人々の暮らしや健康を支える国や地方自治体等、行政機関の役割や特徴について理解している。行政機関における保健活動について理解している。保健所、市町村保健センター、子ども家庭センター、社会福祉協議会等の保健・福祉機関の機能と看護職の役割を理解している。地域における保健・医療・福祉に関連する基本的な制度や法律を理解している。個人・家族・集団・地域の健康の保持増進、疾病予防の能力を高める看護活動について理解している。 SO-02-02

特別支援学校、小中高等学校における医療的ケア児や健康課題がある児童・生徒を支援する看護職の役割を理解している。教育機関における養護教諭と看護職の役割や機能について理解している。学校保健に関連する基本的な制度や法律、意義を理解している。 SO-03-01

障害や難病をもつ人々における保健・福祉の意義、関連する制度・法律を理解している。医療資源が限られた地域での医療・看護の提供体制および保健・福祉・介護の体制の概要を理解している。福祉や介護を必要とする人が利用できるサービス（居住系、訪問系、施設系等）や社会資源を理解している。社会福祉法・生活保護法・生活困窮者自立支援法、児童福祉法、虐待防止法（高齢者、児童、障害者等）、難病法、精神保健福祉法、発達障害者支援法、認知症基本法、医療的ケア児支援法の概要とそれらを根拠とする社会資源を理解している。障害者支援制度、介護保険制度のしくみ、事業、サービス利用の手続き、給付について理解している。 SO-03-03

地域医療機関の機能と看護職の役割を理解している。	SO-03-04
安全なケアをチームとして組織的に提供する意義について理解している。、地域の人々の健康を改善し、促進するために必要な新たな社会資源を開発する必要性を理解している。、慢性的な健康課題を有する対象と家族が地域で生活できるよう、社会資源の活用方法について理解している。、地域のさまざまな社会資源を列挙し、どのような利用者に活用できるかを理解している。、主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について理解している。	SO-05-01
地域包括ケアにおける多機関・多職種連携・協働について理解している。、施設や地域内のケア資源を把握し、各専門職の専門性や役割を踏まえ、連携・協働の必要性を理解している。	SO-05-02
対象者・家族の希望、生活や医療のニーズ、介護体制、暮らしの特徴等を多角的に捉えた看護展開を説明できる。、対象者・家族の強みを活かし、セルフケア能力の発揮を促す支援について理解している。、対象者に関わる関係機関・職種との連携、社会資源の活用について説明できる。	SO-06-01
良質な看護の提供に向けて、看護の質を管理し保証していくことの必要性を理解している。	QS-01-01
ケア提供に対する説明責任を理解している。、安全配慮義務違反や契約違反について理解している。	QS-02-01
おこりうるリスクを事前に把握し、インフォームドコンセントの場で適切に伝えることを理解している。	QS-02-03
転倒・転落、褥瘡等の有害事象の予防策を計画し、実施できる。、転倒・転落予防、医療関連機器圧迫創傷（Medical Device Related Pressure Ulcer：MDRPU）・褥瘡の予防を多職種で取り組むことの効果および組織的取組を理解している。	QS-03-01
安全な療養環境について理解している。、医療におけるリスクを理解し、リスクマネジメント、有害事象（転倒・転落等の事故、褥瘡、与薬エラー等）の予防方法について理解している。、医療事故防止対策について理解し、看護における安全性の確保のための対応策を実施できる。、組織における医療安全対策のための管理体制と、各々の役割（リスクマネージャー、医療安全管理委員会等）と看護の活動・役割について理解している。、医療の不確実性があることを踏まえ、個人および組織における対象安全管理の重要性を理解し、適切な行動や態度をとることができる。	QS-04-01
リスク、患者アウトカム、疾患や治療に関する多職種で行われるカンファレンスに参加し、自身の意見を述べるができる。	QS-04-05
医療関連感染の定義、院内感染症を理解し、医療関連感染サーベイランスについて理解している。、新興感染症・再興感染症等についてその感染経路を理解し、必要な感染対策を理解している。、医療関連感染症に関連したシステム（院内感染対策委員会、院内感染サーベイランス、感染制御チーム、感染対策マニュアル等）の役割や意義を理解して参加する。、標準予防策（スタンダードプリコーション）、感染経路別予防策（飛沫感染予防策、接触感染予防策、空気感染予防策等）が必要となる病原微生物、対象から医療従事者への病原微生物曝露を防ぐための個人防護具、予防接種等、医療従事者の体液曝露後の感染予防策について理解している。	QS-05-01
感染防止について理解でき、感染防止対策を適切に実施できる。	QS-05-02
多職種連携協働の意義、目的、成果を説明できる。、実際の多職種連携協働の方法と課題を説明できる。	IP-01-01
かかわる多様な職種と専門職連携の価値を共有できる。	IP-01-02
多職種連携協働において、かかわるメンバーはチームワークに対して等しく責任をもち、協働できるという信念をもつ。	IP-01-03
自らの意見を明確に根拠とともに伝えることができる。	IP-02-01
チームメンバーの意見を傾聴することができる。、多職種および他の学生の役割や意見を尊重した説明や返答、問いかけができる。	IP-02-02
看護職の価値、責任、役割、保有する知識を説明できる。	IP-03-01
他職種の価値、責任役割、知識、保有する知識を理解し、その理解を当該職に確認することができる。	IP-03-02
患者中心の連携協働に向けたチームビルディングができる。、チームワークが何によって困難になるかを理解し、よりよいチームワークに貢献できる。、チームの目標、役割と責任を明確に説明できる。	IP-04-01
自分がかかわる連携協働の課題を明確にできる。	IP-04-03
常に、患者、利用者、家族、住民、地域志向で多職種連携協働を行うことができる。、対象、家族、介護者、コミュニティをパートナーとしてケアマネジメントができる。	IP-05-01

多職種および対象者と協働してケアマネジメントができる。、さまざまな人々との協働を通して、健康上の諸課題への対応に参画できる。、多職種と協働してケアプラン・サービス計画を立案することIP-05-02
 ができる。、多職種間での情報共有する際の要配慮情報を説明できる。

自分自身や他者がもつ他の専門職へのステレオタイプな見方に気づくことができる。IP-07-01

看護ケアにかかわるプロセス、問題解決の思考プロセスを理解し、総合的に実践できる。、看護で用いる思考プロセスであるクリティカルシンキング、臨床推論、看護過程（アセスメント、分析、計画、実施、評価）等を説明できる。、看護ケアの目標・アウトカム・アウトカム指標・計画立案・実施・評価をするプロセスを理解し、実践できる。、対象の自己管理の状況等から健康課題をアセスメントし、セルフケア管理を促進するための看護活動を説明できる。、対象の身体・心理・社会的ならびに生活上の課題に対して根拠に基づいた個別的な看護実践を説明できる。CS-01-01

看護学的アプローチに必要な対象者の身体と生活機能、心理的側面、社会的側面の情報を、対象、関係者、対象のPersonal Health Record(PHR)や各種診断書・証明書・診療情報提供書等から情報収集できる。、対象の日常生活行動、全身の外観（体型、栄養、姿勢、歩行、顔貌、皮膚、発声）から、対象者の状態と状況の情報を収集できる。、情報収集で得られたデータをフレームワークに基づき情報整理、解釈・分析・推論し、対象のニーズを包括的・焦点的にアセスメントできる。、対象の健康課題に対して、疾病認識や症状等の自己管理の状況から、受療に至るまでにどのような過程があるかを身体と生活機能、生活行動、心理的側面、社会的側面の視点からアセスメントできる。、対象がもつ健康障害に対して、主な疾患・病態について病因、疫学、症状・徴候、検査、治療法の知識と、時間的変化や推移の結果をアセスメントし、身体・心理・社会的なニーズとセルフケアの現状、健康課題を抽出できる。CS-01-02

看護学の視点から人々の身体・心理・社会的なニーズと健康課題を明確にし、対象のニーズや意思決定支援を支える看護目標ならびにアウトカムを優先順位を踏まえて設定できる。、対象がその人らしい生活を送るために、関係する職種や機関と必要な情報、目標・アウトカムを共有できる。CS-01-03

看護目標を達成するために必要な看護実践内容をガイドラインやその他の根拠を活用して、計画立案できる。、看護目標と看護成果とアウトカム指標と評価日を設定し、立案された看護計画は、必要とされる看護技術・留意点ならびに実践内容を評価する方法を説明・記載できる。、立案した看護計画に示された観察計画・ケア計画・教育計画について目的・根拠を対象の理解度に合わせて説明できる。、看護実践の適切な実施・未実施・不適切な実施が、対象者へ及ぼす影響と侵襲を理解し、改善・維持・変化なし・悪化のリスクを予測できる。CS-01-04

実施した看護計画や看護目標を個別的な状態に応じた看護判断に基づき、患者アウトカムと看護アウトカムで評価、改善策を提示、修正できる。、実施した看護計画に対する人々の反応や状態の変化を適切な相手に報告・連絡・相談できる。、看護学の視点に基づく情報収集から看護計画の評価までの一連、看護の経過を主観的情報・客観的情報・アセスメント・プランとして、適切に記載できる。、Personal Health Record(PHR)、Electronic Health Record(EHR)等の健康医療データの特徴と重要性和社会的位置づけを理解し、適切に記録、連携、利活用、管理できる。CS-01-05

看護実践の全段階において、思いやり、共感、尊重等共感的な関係構築に基づき、対象の意思を尊重、倫理と人権の原則を適用できる。、看護実践の全段階において、対象者の多様性を理解し、対象の経験や価値観を尊重した意思決定支援を実践できる。CS-01-06

看護実践の向上のために、現在の看護実践について論理的・批判的に思考できる。CS-02-01

蓄積された看護ケアに関するエビデンスと専門知識、対象の個別性を加味し、課題解決のアプローチ方法を検討できる。CS-02-03

対象者の健康段階に応じた心身の状態や家族の状態・ストレス・危機的な状況に対する反応とコーピング・家族の役割発達や発達課題をアセスメントし、看護を実践できる。、対象の尊厳と生活の質（Quality Of Life<QOL>）を支える看護を理解している。、対象を重症化予防や社会的リスクを回避する視点でアセスメントし、対象の健康段階に応じた疾患マネジメントならびに症状マネジメントに関連する看護を実践できる。、対象の生活の場における環境の特性や地域特性の違いを理解し、ニーズや状態・状況の初期把握を行い、看護援助について目的・方法・根拠・手順や注意点・評価を説明し、対象に与える影響を予測・観察しながら、安全・安楽に実施できる。、対象の生活の場における環境の特性を説明し、対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索、関係者と連絡調整する必要性を理解している。、日常生活や外来診療・在宅療養・入院・施設入所等における対象の健康・病気・死の捉え方を理解し、看護実践でき

る。地域に暮らす対象と家族の健康状態や特性、ケアニーズについて、人々の価値観、地域の特徴、文化を踏まえ、アセスメントできる。対象のリカバリー、ストレングス、エンパワーメント、レジリエンス等の概要を理解し、社会生活を支える支援を実践できる。

患者本位の医療の実現のために、エンパワーメント、共有的意思決定支援の意義を理解している。対象の経験や価値観を尊重し、対象や家族と情報共有や意見のすり合わせを行い、説明と同意を踏まえた意思決定を支援できる。対象や家族に適用することができる社会資源や制度を探索し、必要に応じて提案できる。

CS-03-02

対象のライフサイクル期に応じたヘルスプロモーション、健康障害、健康上の課題に対してニーズ分析をし、生活の場に応じた解決する看護活動、看護の役割、看護技術を説明し、適切な方法で実践できる。対象のライフサイクル期や疾患に応じて活用される医療施設・福祉施設等の役割と看護のあり方について理解している。対象のライフサイクル期や家族のヘルスリテラシーとセルフケア能力を把握し、療養に必要な知識や健康・医療管理に関する教育方法を説明、支援を実践できる。

CS-03-03

医療的ケア児およびその家族に対する支援に関する法律等関連する社会資源を理解し、医療的ケア児への必要な看護について説明できる。成長・発達に伴う身体・臓器機能の生理的変化や小児の身体・心理・社会的変化ならびに価値観、スピリチュアリティを踏まえ、包括的視野を持ってアセスメントできる。成長・発達に伴って発生しやすい健康障害リスクをアセスメントし、新たな健康障害を予防できる。

CS-03-04

成人移行期における治療継続や自分らしい生活を実現させる看護を計画し、患者と家族に説明できる。

CS-03-05

対象の健康障害と段階、ライフサイクル、在宅という場に応じた療養環境整備や福祉用具活用、リハビリテーションについて説明できる。在宅療養者の医療的ケアおよび、家族に対する支援に関する法律等関連する社会資源を理解し、必要な看護について説明できる。在宅で暮らす人々の健康障害と段階、ライフサイクル、在宅という場に応じたリスクマネジメント、災害時の療養者支援を理解している。

CS-03-07

セルフケアの基本的概念を理解し、説明できる。すべての人々に意思決定の権利があることを説明し、対象や家族の自己決定権を尊重し、自己決定と自己実現を目指す援助を行う方法を理解している。対象の健康段階に応じたセルフケアや行動変容を目指し、関心や動機づけの視点を踏まえた健康学習支援を実践できる。すべての対象（地域に暮らす人、在宅療養者を含む）やその家族のセルフケア能力をアセスメントし、もてる力・強み・主体性を引き出し、セルフケア能力を最大限に発揮することができる支援方法を説明できる。地域の人々の生活と健康を支えるピアサポート、住民同士の支え合い、通いの場の意義や内容を説明できる。必要な療養やセルフケアについて、社会生活に求められる仕事と生活の観点から就労生活、家族生活との両立を支援する方法を説明できる。脱水、熱中症、転倒、熱傷、誤嚥・窒息、火事等の生活の場でおこりやすい事故を予防するためのセルフケアを説明できる。環境、周囲との関係性、個人の意思、セルフケア能力、身体機能等、さまざまな資源を考慮して対象の強みを見出し、それを活かしたケア計画を構想できる。

CS-03-08

対象の意向を尊重し、対象の健康状態に応じて適切な医療機関や診療科等の関係者と連携をとりながら、看護を提供する方法を説明できる。対象の健康段階に応じた多職種や関係機関との連携・協働を理解し、実践できる。

CS-03-09

対象または家族から情報を得るために必要な人間関係構築のためのスキル（ラポール）ならびに基本的なカウンセリング技術を実践できる。対象の意思決定支援のために、最善のエビデンスを可能な限り専門用語を使わずに、わかりやすく説明できる。

CS-04-01

日常生活行動に関する看護技術の目的・方法・根拠・観察・評価・医療安全の視点を理解し、対象に与える侵襲を予測・観察しながら、安全・安楽に実施できる。対象の健康障害と段階、ライフサイクル、生活する場に応じた方法で、日常生活行動に関する看護技術の説明、苦痛の軽減、危険の察知と対処方法、専門職連携を行うことができる。

CS-04-03

対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、活動・休息、リラクゼーション、看護調整にかかわる看護技術を適用し、身体症状に対する支援（マネジメント）と安楽を促すことができる。対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた体位の現状や良肢位を分析し、ボディメカニクスやノーリフトの視点を意識した援助技術を実践できる。対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた対象者の生活行動を支える歩行補助具、車椅子、義肢（義手、義足）と装具について説明、工夫、提案できる。

CS-04-04

栄養療法において、対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた栄養の種類と適応、禁忌、投与経路を理解し、食事援助技術、栄養管理技術を実践できる。	CS-04-05
対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた排泄援助技術・管理を実践できる。	CS-04-06
対象の健康段階・ライフサイクル・生活する場に応じた清潔・衣生活・整容援助技術を実践できる。	CS-04-07
対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、バイタルサイン（生命徴候）を測定し、個別性に応じた正常・通常からの逸脱を説明できる。対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、循環を整える技術（体位、静水圧作用、温熱作用、活動）を実施できる。対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、ガス交換を促すケア（呼吸、排痰、吸引、吸入療法、酸素療法等）を実施できる。対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、効率的な体温調節援助（熱産生・熱放散、電法、温熱作用）を実施できる。	CS-04-08
治療・処置・検査の援助に関する看護技術の目的・方法・根拠・観察・評価の視点を理解し、対象に与える侵襲を予測・観察しながら、対象者に説明、安全・安楽に実施、異常の早期発見と対応ができる。対象の健康障害と段階、ライフサイクル・生活する場に応じた方法で、治療・処置・検査の説明、苦痛の軽減、危険の察知と対処、意思決定を支える看護実践、専門職連携を行うことができる。検査の種類（生体検査・検体検査）、身体計測実施時の注意点を理解し、対象の健康障害と段階、ライフサイクル期、理解度に応じた方法で適切に管理・実施できる。主要な臨床・画像検査の特性（感度、特異度、偽陽性、偽陰性、検査前確率・検査後確率、尤度比、ROC曲線）と判定基準（基準値・基準範囲、カットオフ値、パニック値）を説明できる。薬剤の有効性や安全性とゲノムの多様性との関係について概要を理解している。	CS-04-09
対象の健康障害と段階、ライフサイクル期・生活する場に応じた創傷の特徴（創傷の分類、治癒過程等）を説明し、適切な創傷管理技術を実践できる。対象の治療に関連した医療関連機器圧迫創傷（Medical Device Related Pressure Ulcer：MDRPU）の予防策を実践できる。対象が受ける薬物療法の薬物動態、薬理作用・副作用・相互作用、安全管理、処方理解し、与薬原則(6R)に則って安全に投与し、効果を観察・評価し、副反応に対応できる。対象の薬物療法の与薬法（経口・口腔内・直腸内・点眼・点入・点鼻・点耳・吸入・塗布・貼付・注射法）に従い、対象の健康障害と段階、ライフサイクル期・生活する場等に応じて、薬剤を適切に管理し、適切に説明し、援助を実施できる。注射で使用する物品、消毒法、注射針、薬液、注射部位、注射器の把持、注射の種類によって生じるリスクを理解し、適切な管理、実施ができる。薬剤投与における感染予防、事故発生時の対応、リスクマネジメントを理解し、適切・迅速に実施、対応できる。輸血の目的・輸血療法の原則、輸血用血液製剤、副作用・感染症情報を理解し、安全かつ適正な輸血が実施できる。救命救急処置(気道確保・人工呼吸・一次救命処置・二次救命処置)を実践できる。	CS-04-10
急激な健康破綻をきたす疾患ならびに外傷の病態をアセスメントし、基本的な看護援助(外傷の初期対応等)を実施できる。ショック状態の概要、症状、治療、原因について理解し、早期発見・早期治療・人々に必要な支援につなぐ行動がとれる。急性期や重篤な健康状態にある人々へ必要な全身管理の概要を説明でき、症状管理・生命維持に関する看護を実践できる。多様な疾患が急性増悪に至る誘因を説明し、急性期や重篤な健康状態にある人々の異常の早期発見、必要な看護支援を計画し、予防的な看護を実践できる。急性期や重篤な健康状態にある人々の家族の状況をアセスメントし、支援の必要性を考えることができる。	CS-05-01
各期（急性期・周術期・緩和ケアを必要とする時期・回復期・リハビリテーション期・慢性期・重症化予防を必要とする時期・疾病予防を必要とする時期）における対象の病態・生理・症状・生じやすい健康転帰を理解している。各期（急性期・周術期・緩和ケアを必要とする時期・回復期・リハビリテーション期・慢性期・重症化予防を必要とする時期・疾病予防を必要とする時期）における必要な観察、症状マネジメント、対象との協働による改善への方略を理解している。各期（急性期・周術期・緩和ケアを必要とする時期・回復期・リハビリテーション期・慢性期・重症化予防を必要とする時期・疾病予防を必要とする時期）における症状・生体変化・生体管理のモニタリング、重症化予防の看護ができる。急性期・周術期に生じやすい対象の心理・社会的な問題を理解し、予防的な視点で対策できる。緩和ケアを必要とする時期に生じやすい対象の心理・社会的な問題を理解し、症状緩和について提案し、その効果を評価できる。回復期に生じやすい対象の心理・社会的な問題を理解し、対象やキーパーソンの回復へ向けた意欲を高める援助について理解している。慢性疾患や障害とともに生きる人と家族の心理を説明し、長期	CS-05-02

的な支援の構想、実践について理解している。、がんに罹患している対象者に対する支持療法および緩和ケアを理解している。

小児のエンド・オブ・ライフ・ケアについて理解し、看護活動を説明できる。、死に至る身体と心の過程の知識を活用して、死の概念、個人や家族にとっての死および看取りの意味を理解し、対象や家族がもつ死生観に配慮できる。、死の受容プロセスと看護の対象となる人や家族の精神的ケアを理解している。

CS-05-04

正常・通常からの逸脱や逸脱のリスクとなる顕著なデータ、有用な情報から、対象のどのデータ(所見)が特定の文脈上の臨床状況に関連し、どのデータが関連していないか気づきデータ収集できる。、対象のライフサイクル、健康段階と健康障害の程度、症状・徴候、状態に応じた問診や病歴の面接、五感、フィジカルイグザミネーション（身体診察基本手技、部位別身体診察）を活用した、包括的・系統的アプローチにより、多様な主観的・客観的データを情報収集し、フレームワークを活用して整理できる。、病歴や生活歴（主訴、現病歴、常用薬、アレルギー歴、既往歴、家族歴、嗜好、生活習慣、社会歴・職業歴、生活環境、家庭環境、海外渡航歴、システムレビュー）の面接、五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を活用した観察等、包括的・系統的アプローチにより情報収集し、フレームワークを活用して整理できる。、対象に積極的にかわるなかでの、系統的かつ焦点を絞ったデータ収集、多様な主観的・客観的データを収集できる。、正常値からの逸脱の有無、直近の状態からの変化および経時的変化等、データを定期的にモニタリングできる。

CS-07-02

重要な情報（Cue）の探索を施行し、典型的なパターンからの顕著な逸脱を認識し、重要な情報に着目できる。、単純・頻出・一般的な状況での既知のパターンを比較し、データの解釈・分析・推論することでデータの意味づけ・重みづけ、患者の状況を把握し、標準的・個別的・優先順位のある看護を計画できる。、情報を分析・解釈し、関連する原因・誘因を複数想起し、仮説の棄却と採択を繰り返し、仮説の優先順位を推論できる。

CS-07-03

顕著なデータをもとに、看護を実践し、患者のアウトカムから実践の省察ができる。、分析的な選択・直観的な行為・決定の共有等の実践を通して、患者のアウトカムを評価できる。、看護成果、看護実践の経験を振り返り、適切に評価できる。

CS-07-04

自己と他者の概念について、自己・他者理解のプロセスを理解し、社会との関係性を含めて理解している。

CM-01-01

コミュニケーションの種類や概念、基本原理、構成要素と成立過程、影響する要因を理解している。、人々との相互の関係を成立させるために必要とされるコミュニケーション技法（言語的・非言語的コミュニケーション、準言語・身体動作・身体接触・空間行動）について、コミュニケーションに影響する要因、ラポールの構築について説明し実施できる。、コミュニケーションにおける人間関係と集団・組織の特徴を理解している。、コミュニケーションが人々との相互の関係に影響することを理解している。、アサーションについて理解し、パートナーシップの構築に必要な方法を活用できる。看護師の役割と責任に関連づけて看護学でコミュニケーションを学ぶ意義、看護理論に基づいてコミュニケーションを理解している。、アンガーマネジメントを理解し、他者とのコミュニケーションにおいて感情的知性を発揮できる。、社交的コミュニケーションと専門的コミュニケーションの違いを理解し、対象の状態・状況・目的に応じたコミュニケーション技法を選択し、実施できる。、対象や状況に応じたポジションの設定、ペーシング、沈黙の共有を活用し、受容し、自分の感情を言葉にして伝える等、共感的理解を示すコミュニケーションを実施できる。、対象や状況に応じた必要な態度を理解、対人関係にかかわる心理的要因（陽性感情・陰性感情等）を認識し、コミュニケーションを実施できる。、対象が落ち着ける環境を整え、一度にたくさんを伝えず1つずつ話す、紙に書いて渡す、スモールステップを具体的に示す等のコミュニケーション技法を活用できる。、対象や状況に応じた言語的コミュニケーション、準言語・空間・身体動作・タッチング等を用いた非言語的コミュニケーションを実施し、関係を形成できる。、対象や状況に応じた話しやすい環境を整えてよく聴き、自分の理解や考えを返して、対象の言葉で確認する等のコミュニケーションを実施できる。、ライフサイクル期・活動の場・健康段階・ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に応じたコミュニケーションを実施できる。、症状や障害を抱えた困難な対象や状況（沈黙、饒舌、混乱、精神状態または認知能力低下、情緒不安定、攻撃的・怒っている状態、思わせぶりな態度、差別的な態度、アドヒアランスが低い、聴覚障害、低視力・視覚障害、個人的な問題、識字能力が低い・ヘルスリテラシーが低い、言葉の壁がある、終末期や死期に近い）に応じたコミュニケーションを実施できる。

CM-01-02

CM-02-01

プロセスレコード、ロールプレイ、フィードバックの目的・方法を理解し、それらを課題解決に活用できる。リフレクションの目的・方法を理解し、必要な基本的スキル（自己への気づき、表現・描写・記述、批判的分析、総合等）を理解し活用できる。CM-02-02 対象の人権を尊重した意思決定を支援し、信念、価値観、個人情報に配慮したコミュニケーションを実施できる。対象と医療者の間の情報の非対称性を理解し、看護実践に活用できる。インフォームド Consent、看護師の役割について理解し、看護実践できる。状況に即した意思決定に関するガイドラインに基づき、意思決定支援に必要な情報提供や質問の方法、対象の意思決定プロセスを理解し、看護実践に活用でき、共有意思決定を支援できる。ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）を受け入れ、継続的なコミュニケーションをとることができる。日常の看護援助場面で、対象の意思を尊重し、主体的な決定を引き出す重要性を理解し実践できる。保健・医療・福祉における対象のアドボカシーを理解し、看護職の役割を理解している。 対象への教育・相談・指導におけるコミュニケーションを説明でき、看護における教育的支援の理解に基づき、対象と関係者のセルフケアを支援できる。ヘルスリテラシー、視力、聴力、文化的感受性を考慮し、エビデンスに基づいた患者指導用教材を使用できる。看護場面におけるカウンセリングの意義と目的、コミュニケーション技法として積極的傾聴・共感的理解を理解している。CM-03-02 主訴、現病歴、常用薬、アレルギー歴、既往歴、家族歴、嗜好、生活習慣、社会歴・職業歴、生活環境、家庭環境、海外渡航歴、システムレビュー等を情報収集し、整理できる。初期把握として適切なコミュニケーションを実施し、情報を整理できる。アセスメントガイドとしてマズローの基本的欲求・ヘンダーソンの基本的ニーズに基づく14の構成要素、ゴードンの機能的健康パターン等を活用し、情報収集・整理ができる。対象の感情・考え・生活や役割・保健・医療・福祉における期待を情報収集できる（患者の考えを知る：FIFE、患者のサインに対応する：NURSE等）。主訴と病歴、主観的情報、症状の構成要素を理解し、系統立てた問診（看護面接）のスキルを活用し、情報収集できる。CM-04-01 対象や家族の多様性（高齢者、小児、障害者、LGBTQ、国籍、人種、文化・言語・慣習の違い等）に配慮してコミュニケーションを実施できる。関連する法律、規制、方針、ガイドラインに従ってコミュニケーションを実施できる。対象者・家族・関係者・集団・地域・組織等の視点を持ち、対象者の状況・状態（健康段階・ライフサイクル・地域社会、理解度）に応じたコミュニケーションをとることができる。CM-04-02 専門職連携のコミュニケーションに必要なコーディネーション・マネジメント・リーダーシップ・ファシリテーション等のスキルの必要性と方法を理解している。CM-05-01 他者と協働して、課題発見・課題解決に向けたコンフリクト・マネジメントを実施できる。個人、地域社会、または集団のために、専門職種のチームメンバーと協力して相互のヘルスケア目標を設定できる。患者中心のケア決定を行うために、チームメンバーの視点を引き出し、情報共有・ケアに活用できる。プロフェッショナルで正確かつタイムリーに必要な情報を医療専門職共通言語、テクニカルスキル・ノンテクニカルスキルを活用し、伝達できる。ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）に基づくコミュニケーションがケアの質に与える影響を説明できる。自己の価値観や言動について、多職種および同職種・同僚との関係性のなかで相対化し、意思決定支援のために発言、共有できる。CM-05-02 情報端末（コンピューター、スマートフォン等）を用いてインターネットやアプリケーション等を医療の実践に活用できる。IT-02-02	
評価方法（3） 評価基準	
小児看護学実習ルーブリックを用いて、到達目標ごとに実習内容（記録内容も含む）を100点満点にて点数化する。 S：90－100 A：80－89 B：70－79 C：60－69 D：0－59 C以上を合格とする	
事前・事後学修	

- (1) 履修前の準備として、生体防御機構、栄養代謝学、人体の構造と機能、薬理学、看護学概論、病態学概論、小児病態学、小児看護学概論、小児看護学各論を復習しておく。
- (2) 実習期間中の事前学修：60分程度を目安とし、翌日の実習目標を明確にするとともに、実習に必要な知識・技術を学修する。
- (3) 実習期間中の事後学習：30分以上を目安とし、振り返りや討議内容、また、指導者および教員のアドバイスなどを踏まえて、課題解決に向け学修する。

受講上の伝達事項

- (1) 健康管理に留意して実習に臨むようにする。
- (2) 主体的に報告・連絡・相談しながら、実習グループ、臨床指導者、教員との協同により学修を進めることが望ましい。
- (3) 詳細については3学年実習合同オリエンテーションと小児看護学実習オリエンテーションにて説明する。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学①小児看護学概論小児臨床看護総論』	奈良間美保	医学書院 2025	978-4-260-03860-7
2.	『系統看護学講座専門分野Ⅱ小児看護学②小児臨床看護各論』	奈良間美保	医学書院 2025	978-4-260-03866-9
3.	『小児看護学①小児の発達と看護』	中野綾美	メディカ出版 2026	978-4-8404-8770-2
4.	『小児看護学②小児看護技術』	中野綾美	メディカ出版 2026	978-4-8404-8771-9
5.	『小児看護学③小児の疾患と看護』	中村友彦	メディカ出版 2023	9784840478441

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/24 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/24 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/08/25 (火)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3

4.	2026/08/25 (火)	4 時限	実習	-	13:55-15:05
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/08/31 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/08/31 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/08/31 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/08/31 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/08/31 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/08/31 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/09/01 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/09/01 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/09/01 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13

1 4.	2026/09/01 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/09/01 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/09/01 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/09/02 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/09/02 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/09/02 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/09/02 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/09/02 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/09/02 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/09/03 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23

2 4.	2026/09/03 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2026/09/03 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/09/03 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/09/03 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/09/03 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/09/04 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/09/04 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/09/04 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/09/04 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/09/04 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33

3 4.	2026/09/04 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/09/07 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/09/07 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/09/07 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/09/07 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/09/07 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
4 0.	2026/09/07 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/09/08 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/09/08 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/09/08 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				43

4 4.	2026/09/08 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 5.	2026/09/08 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/09/08 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46
4 7.	2026/09/09 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 8.	2026/09/09 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
4 9.	2026/09/09 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49
5 0.	2026/09/09 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/09/09 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/09/09 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/09/10 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53

5 4.	2026/09/10 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 5.	2026/09/10 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/09/10 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 7.	2026/09/10 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/09/10 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/09/11 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
6 0.	2026/09/11 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/09/11 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 2.	2026/09/11 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 3.	2026/09/11 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63

6 4.	2026/09/11 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 5.	2026/09/28 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/09/28 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/09/28 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 8.	2026/09/28 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68
6 9.	2026/09/28 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
7 0.	2026/09/28 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
7 1.	2026/09/29 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/09/29 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 3.	2026/09/29 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73

7 4.	2026/09/29 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/09/29 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2026/09/29 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2026/09/30 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
7 8.	2026/09/30 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 9.	2026/09/30 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
8 0.	2026/09/30 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2026/09/30 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81
8 2.	2026/09/30 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 3.	2026/10/01 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83

8 4.	2026/10/01 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 5.	2026/10/01 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 6.	2026/10/01 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				86
8 7.	2026/10/01 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 8.	2026/10/01 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 9.	2026/10/02 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89
9 0.	2026/10/02 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				90
9 1.	2026/10/02 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91
9 2.	2026/10/02 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 3.	2026/10/02 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93

9 4.	2026/10/02 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 5.	2026/10/05 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95
9 6.	2026/10/05 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				96
9 7.	2026/10/05 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
9 8.	2026/10/05 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
9 9.	2026/10/05 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
1 0 0.	2026/10/05 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
1 0 1.	2026/10/06 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
1 0 2.	2026/10/06 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102
1 0 3.	2026/10/06 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103

104.	2026/10/06 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
105.	2026/10/06 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105
106.	2026/10/06 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
107.	2026/10/07 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
1 0 8.	2026/10/07 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
1 0 9.	2026/10/07 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				109
1 1 0.	2026/10/07 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				110
1 1 1.	2026/10/07 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				111
1 1 2.	2026/10/07 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				112
1 1 3.	2026/10/08 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				113

1 1 4.	2026/10/08 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				114
1 1 5.	2026/10/08 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				115
1 1 6.	2026/10/08 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				116
1 1 7.	2026/10/08 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				117
1 1 8.	2026/10/08 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				118
1 1 9.	2026/10/09 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				119
1 2 0.	2026/10/09 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				120
1 2 1.	2026/10/09 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				121
1 2 2.	2026/10/09 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				122
1 2 3.	2026/10/09 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				123

1 2 4.	2026/10/09 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				124
1 2 5.	2026/10/19 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				125
1 2 6.	2026/10/19 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				126
1 2 7.	2026/10/19 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				127
1 2 8.	2026/10/19 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				128
1 2 9.	2026/10/19 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				129
1 3 0.	2026/10/19 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				130
1 3 1.	2026/10/20 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				131
1 3 2.	2026/10/20 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				132
1 3 3.	2026/10/20 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				133

1 3 4.	2026/10/20 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				134
1 3 5.	2026/10/20 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				135
1 3 6.	2026/10/20 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				136
1 3 7.	2026/10/21 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				137
1 3 8.	2026/10/21 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				138
1 3 9.	2026/10/21 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				139
1 4 0.	2026/10/21 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				140
1 4 1.	2026/10/21 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				141
1 4 2.	2026/10/21 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				142
1 4 3.	2026/10/22 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				143

1 4 4.	2026/10/22 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				144
1 4 5.	2026/10/22 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				145
1 4 6.	2026/10/22 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				146
1 4 7.	2026/10/22 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				147
1 4 8.	2026/10/22 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				148
1 4 9.	2026/10/23 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				149
1 5 0.	2026/10/23 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				150
1 5 1.	2026/10/23 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				151
1 5 2.	2026/10/23 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				152
1 5 3.	2026/10/23 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				153

1 5 4.	2026/10/23 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				154
1 5 5.	2026/10/26 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				155
1 5 6.	2026/10/26 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				156
1 5 7.	2026/10/26 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				157
1 5 8.	2026/10/26 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				158
1 5 9.	2026/10/26 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				159
1 6 0.	2026/10/26 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				160
1 6 1.	2026/10/27 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				161
1 6 2.	2026/10/27 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				162
1 6 3.	2026/10/27 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				163

1 6 4.	2026/10/27 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				164
1 6 5.	2026/10/27 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				165
1 6 6.	2026/10/27 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				166
1 6 7.	2026/10/28 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				167
1 6 8.	2026/10/28 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				168
1 6 9.	2026/10/28 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				169
1 7 0.	2026/10/28 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				170
1 7 1.	2026/10/28 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				171
1 7 2.	2026/10/28 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				172
1 7 3.	2026/10/29 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				173

1 7 4.	2026/10/29 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				174
1 7 5.	2026/10/29 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				175
1 7 6.	2026/10/29 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				176
1 7 7.	2026/10/29 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				177
1 7 8.	2026/10/29 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				178
1 7 9.	2026/10/30 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				179
1 8 0.	2026/10/30 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				180
1 8 1.	2026/10/30 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				181
1 8 2.	2026/10/30 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				182
1 8 3.	2026/10/30 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				183

1 8 4.	2026/10/30 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				184
1 8 5.	2026/11/09 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				185
1 8 6.	2026/11/09 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				186
1 8 7.	2026/11/09 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				187
1 8 8.	2026/11/09 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				188
1 8 9.	2026/11/09 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				189
1 9 0.	2026/11/09 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				190
1 9 1.	2026/11/10 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				191
1 9 2.	2026/11/10 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				192
1 9 3.	2026/11/10 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				193

1 9 4.	2026/11/10 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				194
1 9 5.	2026/11/10 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				195
1 9 6.	2026/11/10 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				196
1 9 7.	2026/11/11 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				197
1 9 8.	2026/11/11 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				198
1 9 9.	2026/11/11 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				199
2 0 0.	2026/11/11 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				200
2 0 1.	2026/11/11 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				201
2 0 2.	2026/11/11 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				202
2 0 3.	2026/11/12 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				203

204.	2026/11/12 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				204
205.	2026/11/12 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				205
206.	2026/11/12 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				206
207.	2026/11/12 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				207
2 0 8.	2026/11/12 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				208
2 0 9.	2026/11/13 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				209
2 1 0.	2026/11/13 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				210
2 1 1.	2026/11/13 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				211
2 1 2.	2026/11/13 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				212
2 1 3.	2026/11/13 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				213

2 1 4.	2026/11/13 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				214
2 1 5.	2026/11/16 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				215
2 1 6.	2026/11/16 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				216
2 1 7.	2026/11/16 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				217
2 1 8.	2026/11/16 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				218
2 1 9.	2026/11/16 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				219
2 2 0.	2026/11/16 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				220
2 2 1.	2026/11/17 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				221
2 2 2.	2026/11/17 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				222
2 2 3.	2026/11/17 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				223

2 2 4.	2026/11/17 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				224
2 2 5.	2026/11/17 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				225
2 2 6.	2026/11/17 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				226

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
母性看護学実習
科目コード
N43R-216
科目責任者(所属)
小川 久貴子
科目担当者
飯塚 幸恵 吉田 亜希子 萩原 真美 樋口 実里
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
周産期にある対象を理解して看護を実践する基礎的能力を養い、女性のライフステージを通じた健康支援における母性看護の役割を理解する。
到達目標
1. 周産期にある対象の特性及び生活について理解できる。

DP1-①-レベルⅤ

2. 周産期にある対象の多様な価値観・文化をふまえて個別性について説明できる。

DP2-①-レベルⅣ

3. 周産期にある対象の健康維持・増進・疾病予防と回復をふまえた看護について理解で

きる。 DP3-①-レベルⅣ

4. 周産期にある対象に適切なコミュニケーションを通じて必要な看護を考えることがで

きる。 DP4-①-レベルⅢ

5. 周産期にある対象の特性をふまえ、安全・安楽に配慮して科学的根拠に基づいた個別

性のある看護実践ができる。

DP4-②-レベルⅣ

6. 女性のライフステージを通し地域包括ケアにおける母性看護の役割について考え、述

べることができる。

DP5-①-レベルⅣ

7. 保健医療チームの一員として多職種連携の状況を把握し推進する方法を考えることが

できる。

DP5-②-レベルⅢ

8. 周産期にある対象の看護について、先行研究や理論に基づいて考察することができ

る。 DP6-①-レベルⅢ

9. 周産期にある対象の権利・プライバシーを尊重し、倫理的に配慮して援助できる。

DP7-①-レベルⅤ

10. 母性看護学実習をふまえ医療人として自己の能力を生涯発達させる取り組みができ

る。 DP7-②-レベルⅢ

学修（教育）方法

学内演習（AL）：実習期間中に学内学習日を設ける。講義資料集を用いて、技術の予習と講義内容の復習を行い、演習に取り組む。講義内容を活用しながら、母性看護学に必要な看護技術の実演を通し、実習に活かせるようにする。

臨地実習（AL）：外来・分娩室・病棟をめぐり、周産期における対象への看護を学ぶとともに、看護過程を用いた看護援助を理解する。

カンファレンス（AL）：日々のカンファレンスでは、周産期の看護に関連する事柄についてグループで共有し、実習での学習体験を深める。学内のカンファレンスでは、実習で経験したことを発表し共有していくことを通し、実習目標と照らし合わせて達成できたかを確認する。

評価面接（AL）：学生が記載した実習自己評価表をもとに、学生と教員とで面接を行い、実習での学びと課題を振り返る機会とする。

評価方法（１）
総括的評価の対象

実習評価は、実習到達目標の達成度、実習態度記録物提出の状況より総合的に100点満点を以下の基準で評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、

D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

評価方法（２）
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

	PS-06-08
1. 周産期にある対象の生理と経過について述べることができる	PS-08-28
	PS-08-31
2. 周産期にある対象の特性を述べることができる。	GE-02-01
	GE-07-04
	GE-02-02
	GE-02-03
3. 周産期にある対象の生活と基本的ニーズを述べることができる。	GE-03-01
	GE-07-01
	GE-07-02
	GE-07-04
	PS-08-29
4. 周産期にある対象の看護を述べることができる。	PS-08-30
	PS-08-32
	PS-08-33
5. 周産期にある対象の特性をふまえた看護の展開ができる。	QS-01-01
	QS-01-02
	QS-01-03
	QS-02-01
	QS-02-02
	QS-02-03
	QS-03-01
	QS-04-01
	QS-04-02
	QS-04-03
	QS-04-04
	QS-04-05
	QS-04-06
	QS-05-01
	QS-05-02
	QS-05-03
	QS-05-04

QS-05-05
QS-06-01
QS-06-02
CS-01-01
CS-01-02
CS-01-03
CS-01-04
CS-01-05
CS-01-06
CS-02-01
CS-02-02
CS-02-03
CS-02-04
CS-03-01
CS-03-02
CS-03-03
CS-03-04
CS-03-05
CS-03-08
CS-03-09
CS-04-01
CS-04-02
CS-04-03
CS-04-04
CS-04-05
CS-04-06
CS-04-07
CS-04-08
CS-04-09
CS-04-10
CS-07-01
CS-07-02
CS-07-03
CS-07-04
CS-07-05
CM-01-01
CM-01-02
CM-02-01
CM-02-02
CM-03-01
CM-03-02
CM-04-01
CM-04-02
CM-05-01
CM-05-02
IT-02-01
IT-02-02
GE-07-04
SO-04-01
SO-04-02
SO-05-01
SO-05-02
SO-06-01

6. 女性のライフステージにおける母性看護学の役割について述べることができる。

	SO-06-02
	CS-03-01
	CS-03-02
	CS-03-03
	CS-03-04
	CS-03-05
	PS-01-02
	PS-02-01
	PS-02-02
	PS-02-03
	PS-08-29
	PS-08-30
	PS-08-32
	PS-08-33
	PS-08-27
	PR-07-01
	PR-07-02
	PR-07-03
	IP-01-01
	IP-01-02
	IP-01-03
	IP-02-01
	IP-02-02
7. 保健医療チームの一員として多職種連携の状況を把握し、推進する方法を考えることができる。	IP-02-03
	IP-03-01
	IP-03-02
	IP-04-01
	IP-04-02
	IP-04-03
	IP-05-01
	IP-05-02
	CS-07-05
	CM-05-01
	CM-05-02
8. 周産期にある対象の看護について、先行研究や理論に基づいて考察することができる。	RE-02-01
	PR-01-01
	PR-01-02
	PR-02-01
	PR-02-02
9. 周産期にある対象の権利・プライバシーを尊重し、倫理的に配慮して援助できる。	PR-02-03
	PR-02-04
	PR-03-01
	PR-03-02
	PR-04-01
	PR-04-02
10. 母性看護学実習をふまえ医療人として自己の能力を生涯発達させる取り組みができる。	PR-03-01
	PR-03-02
	PR-04-01
	PR-04-02
	PR-05-01
	PR-05-02
	PR-06-01
	PR-06-02

LL-01-01
LL-01-02
LL-02-01
LL-02-02
LL-02-03
LL-02-04
LL-03-01
LL-03-02
LL-04-01
LL-05-01
IP-06-01
IP-07-01
IP-07-02

評価方法（３）
評価基準

評価方法の評価項目を点数化し、以下の方法で評価する。

S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、

B.平均的に理解している（70-79）、 C.最低限は理解している（60-69）、

D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

【事前課題】

2年生で学習した病態学及び母性看護学概論、母性看護学各論を十分に復習しておくこと。

講義資料集を活用できるように自己学習をしておくこと。

講義資料集内の演習について調べ学習をしておくこと。

【事後課題】

評価表をポートフォリオに残し、自己の能力の発展に務めること。

受講上の伝達事項

母性看護学各論の単位を取得している事。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

参考書

関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/08/24 (月)	1 時限	実習	-	09:00-10:10
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子 萩原 真美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/08/24 (月)	2 時限	実習	-	10:25-11:35
	タイトル	合同オリエンテーション			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2

3.	2026/08/24 (月)	3 時限	実習	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/10/13 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/10/13 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/10/13 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/10/13 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/10/13 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/10/13 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
1 0.	2026/10/14 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2026/10/14 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/10/14 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/10/14 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/10/14 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2026/10/14 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/10/15 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/10/15 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2026/10/15 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2026/10/15 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19
2 0.	2026/10/15 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2026/10/15 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2026/10/16 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22
2 3.	2026/10/16 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2026/10/16 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24

2 5.	2026/10/16 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25
2 6.	2026/10/16 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2026/10/16 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2026/10/19 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28
2 9.	2026/10/19 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2026/10/19 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30
3 1.	2026/10/19 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				31
3 2.	2026/10/19 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				32
3 3.	2026/10/19 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				33
3 4.	2026/10/20 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				34
3 5.	2026/10/20 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				35
3 6.	2026/10/20 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				36
3 7.	2026/10/20 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				37
3 8.	2026/10/20 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				38
3 9.	2026/10/20 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				39
4 0.	2026/10/21 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				40
4 1.	2026/10/21 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				41
4 2.	2026/10/21 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				42
4 3.	2026/10/21 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				43
4 4.	2026/10/21 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				44
4 5.	2026/10/21 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				45
4 6.	2026/10/22 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				46

4 7.	2026/10/22 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				47
4 8.	2026/10/22 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				48
4 9.	2026/10/22 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				49
5 0.	2026/10/22 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				50
5 1.	2026/10/22 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				51
5 2.	2026/10/23 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				52
5 3.	2026/10/23 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Aグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				53
5 4.	2026/10/23 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				54
5 5.	2026/10/23 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				55
5 6.	2026/10/23 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				56
5 7.	2026/10/23 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Aグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				57
5 8.	2026/10/26 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				58
5 9.	2026/10/26 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				59
6 0.	2026/10/26 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				60
6 1.	2026/10/26 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				61
6 2.	2026/10/26 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				62
6 3.	2026/10/26 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				63
6 4.	2026/10/27 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				64
6 5.	2026/10/27 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				65
6 6.	2026/10/27 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				66
6 7.	2026/10/27 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				67
6 8.	2026/10/27 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				68

6 9.	2026/10/27 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				69
7 0.	2026/10/28 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				70
7 1.	2026/10/28 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				71
7 2.	2026/10/28 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				72
7 3.	2026/10/28 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				73
7 4.	2026/10/28 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				74
7 5.	2026/10/28 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				75
7 6.	2026/10/29 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				76
7 7.	2026/10/29 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				77
7 8.	2026/10/29 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				78
7 9.	2026/10/29 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				79
8 0.	2026/10/29 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				80
8 1.	2026/10/29 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				81
8 2.	2026/10/30 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				82
8 3.	2026/10/30 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				83
8 4.	2026/10/30 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				84
8 5.	2026/10/30 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				85
8 6.	2026/10/30 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				86
8 7.	2026/10/30 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				87
8 8.	2026/11/02 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				88
8 9.	2026/11/02 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				89
9 0.	2026/11/02 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				90

9 1.	2026/11/02 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				91
9 2.	2026/11/02 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				92
9 3.	2026/11/02 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				93
9 4.	2026/11/04 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				94
9 5.	2026/11/04 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				95
9 6.	2026/11/04 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				96
9 7.	2026/11/04 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				97
9 8.	2026/11/04 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				98
9 9.	2026/11/04 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				99
1 0 0.	2026/11/05 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				100
1 0 1.	2026/11/05 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				101
1 0 2.	2026/11/05 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				102
1 0 3.	2026/11/05 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				103
1 0 4.	2026/11/05 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				104
1 0 5.	2026/11/05 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				105
1 0 6.	2026/11/06 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				106
1 0 7.	2026/11/06 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				107
1 0 8.	2026/11/06 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				108
1 0 9.	2026/11/06 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				109
1 1 0.	2026/11/06 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				110
1 1 1.	2026/11/06 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				111
1 1 2.	2026/11/09 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				112

1 1 3.	2026/11/09 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				113
1 1 4.	2026/11/09 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				114
1 1 5.	2026/11/09 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				115
1 1	2026/11/09 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

6.	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				116
1 1 7.	2026/11/09 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Cグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				117
1 1 8.	2026/11/10 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				118
1 1 9.	2026/11/10 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				119
1 2 0.	2026/11/10 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				120
1 2 1.	2026/11/10 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				121
1 2 2.	2026/11/10 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				122
1 2 3.	2026/11/10 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				123
1 2 4.	2026/11/11 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				124
1 2 5.	2026/11/11 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				125
1 2 6.	2026/11/11 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				126
1 2 7.	2026/11/11 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				127
1 2 8.	2026/11/11 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				128
1 2 9.	2026/11/11 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				129
1 3 0.	2026/11/12 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				130
1 3 1.	2026/11/12 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				131
1 3 2.	2026/11/12 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				132
1 3 3.	2026/11/12 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				133
1 3 4.	2026/11/12 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				134

1 3 5.	2026/11/12 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				135
1 3 6.	2026/11/13 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				136
1 3 7.	2026/11/13 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				137
1 3	2026/11/13 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

8.	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				138
1 3 9.	2026/11/13 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				139
1 4 0.	2026/11/13 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				140
1 4 1.	2026/11/13 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				141
1 4 2.	2026/11/16 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				142
1 4 3.	2026/11/16 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				143
1 4 4.	2026/11/16 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				144
1 4 5.	2026/11/16 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				145
1 4 6.	2026/11/16 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				146
1 4 7.	2026/11/16 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				147
1 4 8.	2026/11/17 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				148
1 4 9.	2026/11/17 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				149
1 5 0.	2026/11/17 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				150
1 5 1.	2026/11/17 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				151
1 5 2.	2026/11/17 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				152
1 5 3.	2026/11/17 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				153
1 5 4.	2026/11/18 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				154
1 5 5.	2026/11/18 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				155
1 5 6.	2026/11/18 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				156

1 5 7.	2026/11/18 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				157
1 5 8.	2026/11/18 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				158
1 5 9.	2026/11/18 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				159
1 6	2026/11/19 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10

0.	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				160
1 6 1.	2026/11/19 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				161
1 6 2.	2026/11/19 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				162
1 6 3.	2026/11/19 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				163
1 6 4.	2026/11/19 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				164
1 6 5.	2026/11/19 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				165
1 6 6.	2026/11/20 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				166
1 6 7.	2026/11/20 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				167
1 6 8.	2026/11/20 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				168
1 6 9.	2026/11/20 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				169
1 7 0.	2026/11/20 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				170
1 7 1.	2026/11/20 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Dグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				171
1 7 2.	2026/11/24 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				172
1 7 3.	2026/11/24 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				173
1 7 4.	2026/11/24 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				174
1 7 5.	2026/11/24 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				175
1 7 6.	2026/11/24 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				176
1 7 7.	2026/11/24 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				177
1 7 8.	2026/11/25 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				178

179.	2026/11/25 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				179
180.	2026/11/25 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				180
181.	2026/11/25 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				181
188	2026/11/25 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25

2.	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				182
1 8 3.	2026/11/25 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				183
1 8 4.	2026/11/26 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				184
1 8 5.	2026/11/26 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				185
1 8 6.	2026/11/26 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				186
1 8 7.	2026/11/26 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				187
1 8 8.	2026/11/26 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				188
1 8 9.	2026/11/26 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				189
1 9 0.	2026/11/27 (金)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				190
1 9 1.	2026/11/27 (金)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				191
1 9 2.	2026/11/27 (金)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				192
1 9 3.	2026/11/27 (金)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				193
1 9 4.	2026/11/27 (金)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				194
1 9 5.	2026/11/27 (金)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				195
1 9 6.	2026/11/30 (月)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				196
1 9 7.	2026/11/30 (月)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				197
1 9 8.	2026/11/30 (月)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				198
1 9 9.	2026/11/30 (月)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				199
2 0 0.	2026/11/30 (月)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				200

201.	2026/11/30 (月)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				201
202.	2026/12/01 (火)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				202
203.	2026/12/01 (火)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				203
20	2026/12/01 (火)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40

4.	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				204
2 0 5.	2026/12/01 (火)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				205
2 0 6.	2026/12/01 (火)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				206
2 0 7.	2026/12/01 (火)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			

	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				207
2 0 8.	2026/12/02 (水)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				208
2 0 9.	2026/12/02 (水)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				209
2 1 0.	2026/12/02 (水)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵			

		吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				210
2 1 1.	2026/12/02 (水)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				211
2 1 2.	2026/12/02 (水)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				212
2 1 3.	2026/12/02 (水)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				213
2 1 4.	2026/12/03 (木)	1 時限	実習	各施設	09:00-10:10
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				214
2 1 5.	2026/12/03 (木)	2 時限	実習	各施設	10:25-11:35
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				215
2 1 6.	2026/12/03 (木)	3 時限	実習	各施設	12:30-13:40
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				216
2 1 7.	2026/12/03 (木)	4 時限	実習	各施設	13:55-15:05
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				217
2 1 8.	2026/12/03 (木)	5 時限	実習	各施設	15:15-16:25
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				218
2 1 9.	2026/12/03 (木)	6 時限	実習	各施設	16:35-17:45
	タイトル	Bグループ：病棟実習			
	担当者（所属）	飯塚 幸恵 近藤 千恵 吉田 亜希子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

講義資料番号/ 連番(LMS)		219
--------------------	--	-----

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
公衆衛生学
科目コード
N53R-225
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
野原 理子 中島 範宏 廣田 恵子 青木 雅子 有末 伸子 岩下 華子 藤木 恒太
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
今日、病気は早期発見や治療から予防へとシフトし、健康寿命を延伸する時代となった。生活者の健康増進と生活習慣病を予防するために必要となるマクロ的な視点に基づく公衆衛生学の基礎的知識（健康指標、社会保障、医療制度、疾病対策、チーム医療、災害医療など）とその実践の基盤となるアプローチについて理解する。
到達目標

様々な健康レベルやライフステージにある人の健康課題を明確化するために、必要な情報を収集することができる。（DP4②-レベルⅡ） 自らを取り巻く状況で取り組むべき課題を見出すことができる。（DP6①-レベルⅠ） 健康維持・増進・疾病予防と回復に向けて働きかける方法を考えることができる。（DP3①-レベルⅣ） 様々な健康レベルやライフステージにある人の健康課題を解決するために、適切な方法を考えることができる。（DP4②-レベルⅣ） 健康維持・疾病予防に向けた国の方策を知り、栄養や運動の重要性を理解する。（DP4②-レベルⅣ） 嗜癖（喫煙、飲酒）による健康問題を列挙し、社会への影響を記述できる。（DP3①-レベルⅢ） 嗜癖（喫煙、飲酒）に対する社会的取り組みとして、健康維持・増進・疾病予防への対策を記述できる。（DP3①-レベルⅣ） 現在の日本の社会環境を理解し、社会保障の意義について記述できる。（DP1①-レベルⅠ） 支援を必要とする人々の多様性を理解し、社会保障・衛生行政の役割を記述できる。（DP1①-レベルⅤ） 基本的人権の1つとして生存権が定められている意義について記述できる。（DP7①-レベルⅠ） 地域保健の役割について記述できる。（DP5①-レベルⅣ） 地域医療の提供体制について記述できる。（DP5①-レベルⅣ） 地域医療計画の5疾病5事業の種類について列挙し、その特性を記述できる。（DP5①-レベルⅣ） 診療報酬の価格の決定方法について記述できる。（DP1①-レベルⅠ） DPC制度の特徴について記述できる。（DP1①-レベルⅠ） 社会保障費や国民医療費の特徴について記述できる。（DP1①-レベルⅠ） 看護職を含む医療従事者の法的義務について記述できる。（DP7①-レベルⅢ） 日本の公衆衛生や医療に関する法律の種類を列挙し、その概要を記述できる。（DP1①-レベルⅠ） 法律の規定を確認し、看護職と他職種の業務範囲について記述できる。（DP5②-レベルⅣ） 公的医療保険の種類を列挙し、その特徴と課題について記述できる。（DP1①-レベルⅠ） 医療保険制度、介護保険制度の仕組みについて理解し、概要を記述できる。（DP1①-レベルⅠ） 医療保険制度と介護保険制度の理念を理解し、社会保険の意義について記述できる。（DP1①-レベルⅤ） 多様な価値観や国際的視野を理解することができる。（DP1①-レベルⅠ） 世界的な疾病構造や健康課題を理解することができる。（DP1①-レベルⅡ） 健康増進および生活習慣病予防について説明できる。（DP3①-レベルⅣ） 国際保健協力の現状と国際保健の課題を説明できる。（DP3①-レベルⅣ） 保健活動の基盤となる法や施策について説明できる。（DP3①-レベルⅣ） 感染症の現状と対策について説明できる。（DP3①-レベルⅣ） チーム医療とリスクマネジメントについて説明できる。（DP3①-レベルⅣ）	
学修（教育）方法	
講義	
評価方法（１） 総括的評価の対象	
試験結果（100％）により評価を行う。	
評価方法（２） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載	
「人間の基本的欲求に関する概念」を理解している	GE-01-01
「人間の生活行動の理解」について理解している	GE-01-02
「人間としての尊厳および権利」を理解している	GE-01-03
「対象の全体像」を理解している	GE-02-01
「生活とライフサイクル」を理解している	GE-02-02
「健康と生活・セルフケア」を理解している	GE-02-03
「セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、育成期家族」を理解している	GE-07-04
「看護職の法的位置づけ」を理解している	PR-01-01

「看護職の行動規範の遵守」を理解している	PR-01-02
「看護における基本的人権擁護の理解」について理解している	PR-03-01
「医療における看護の目的の理解」について理解している	PR-03-02
「暮らし（生活）と健康」を理解している	SO-01-01
「環境と健康の社会的決定要因」を理解している	SO-01-02
「健康の改善と促進」を理解している	SO-01-03
「人々の健康と暮らしを支える法制度と保健活動の基本」を理解している	SO-02-01
「地域保健に関連する人々の健康と暮らしを支える法制度と保健活動」を理解している	SO-02-02
「幼児・児童・生徒の健康に関連する法制度と看護活動」を理解している	SO-03-01
「働く人の健康に関連する法制度と看護活動」を理解している	SO-03-02
「保健・福祉・介護に関連する法制度と看護活動」を理解している	SO-03-03
「医療に関連する法制度と看護活動」を理解している	SO-03-04
「地域包括ケアの概念と地域共生社会」を理解している	SO-04-01
「地域のアセスメント」を理解している	SO-04-02
「地域の社会資源の活用」を理解している	SO-05-01
「地域包括ケアシステムの構築と推進」を理解している	SO-05-02
「健康危機の概念と法制度」を理解している	SO-07-01
「地域における健康危機と予防対策」を理解している	SO-07-02
「地域における健康危機と看護活動」を理解している	SO-07-03
「国際社会と健康」を理解している	SO-08-01
「グローバル化と看護」を理解している	SO-08-02
「医療関連感染の理解と予防」を理解している	QS-05-01
「医療関連感染の予防行動」を理解している	QS-05-02
「ワクチン接種による感染予防」を理解している	QS-05-03
「職業感染対策の理解」について理解している	QS-05-04
「感染症予防行動」を理解している	QS-05-05
評価方法（３） 評価基準	
試験結果を100点満点にて点数化する。S. 極めて良く理解している（90-100）、A. 良く理解している（80-89）、B. 平均的に理解している（70-79）、C. 最低限は理解している（60-69）、D. 理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
講義の事前学習として、講義資料を講義前にWebClassから入手し、必ず十分に読んでから講義に臨むこと。事後学修としては、講義復習テストを必ず受験し、自分の理解度を把握すること。そのうえで、必要に応じて講義収録動画を視聴して復習し、理解を深めること。また、担当教員への積極的な質問を推奨する。	
受講上の伝達事項	
教科書は指定・使用せず、授業中に適宜講義資料プリントを配布する。	
実務経験	
教科書	
参考書	

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『国民衛生の動向』	厚生労働統計協会編	厚生労働統計協会 年刊	978-4875119203
2.	『コンパクト公衆衛生学(第7版)』	松浦賢長ほか編	朝倉書店 2022	978-4-254-64050-2
3.	『系統看護学講座 看護関係法令（第53版）』	森山幹夫	医学書院 2025	978-4-260-05760-8
4.	『実践グローバルヘルス』	日本国際保健医療学会編	杏林書院 2022	978-4-7644-0541-7
5.	『国際保健医療のキャリアナビ』	日本国際保健医療学会編	南山堂 2016	978-4-525-18301-1
6.	『公衆衛生マニュアル』	中村好一・佐伯圭吾編	南山堂 2025	978-4-525-18753-8

関連リンク
添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/12/07 (月)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	社会保障と衛生行政			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			1
2.	2026/12/07 (月)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25

	タイトル	地域保健、地域医療計画			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			2
3.	2026/12/08 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	人口統計と保健統計（1）人口動態・静態統計			
	担当者（所属）	野原 理子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			3
4.	2026/12/08 (火)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	人口統計と保健統計（2）疾病・障害分類			
	担当者（所属）	野原 理子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			4
5.	2026/12/11 (金)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	主要疾患（がん、心疾患、脳血管疾患、感染症）の疫学			
	担当者（所属）	有末 伸子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			5
6.	2026/12/15 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	予防接種・感染症対策			
	担当者（所属）	有末 伸子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			6
7.	2026/12/15 (火)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	栄養・運動と健康			
	担当者（所属）	廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			7
8.	2027/01/15 (金)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	喫煙の健康問題と対策			
	担当者（所属）	藤木 恒太			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			8
9.	2027/01/15 (金)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	飲酒の健康問題と対策			
	担当者（所属）	藤木 恒太			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			9
10.	2027/01/18 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	医療保険、介護保険			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			10
11.	2027/01/19 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	公衆衛生学問題演習			
	担当者（所属）	藤木 恒太			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			11

1 2.	2027/01/25 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	診療報酬制度と医療経済			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			12
1 3.	2027/01/25 (月)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	公衆衛生（保健・医療・福祉介護）関連法規			
	担当者（所属）	中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			13
1 4.	2027/01/27 (水)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	疾病対策（がん、難病、腎疾患、リウマチ・アレルギー、臓器移植）			
	担当者（所属）	岩下 華子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			14
1 5.	2027/01/27 (水)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	国際保健の課題（感染症、母子保健）			

	担当者（所属）	岩下 華子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			15
1 6.	2027/02/04 (木)	3 時限	試験	-	12:30-13:40
	タイトル	試験			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)	対面			16

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
公衆衛生看護活動展開論(保選)
科目コード
N53E-226
科目責任者(所属)
清水 洋子
科目担当者
清水 洋子 湯浅 晶子 田中 加苗 吉羽 久美
単位
2
必修・選択
選択科目
開講年次
3年生
開講期
3年後期 その他 その他 -

目的
対象者（個人・家族・集団・組織）に応じた、人々の健康増進のための支援に必要なアセスメントの方法論および支援技術について、講義及び演習形式で学び、保健師が用いる公衆衛生看護技術の実際を理解する。
到達目標
1. 対象となる地域の健康課題解決のための働きかけの方法について立案することができる。（DP4②-レベルⅣ） 2. 保健師活動を展開する上で必要な基礎的知識・技術・態度について説明することができる。（DP4②-レベルⅠ、DP4①-レ

ベルⅡ)

3. 保健師が用いる公衆衛生看護技術について企画・実施・評価の一連の過程を展開することができる。

(健康相談、保健指導、健康診断、家庭訪問、地区組織活動、自主グループ支援) (DP4②-レベルⅡ、DP4②-レベルⅢ、DP4②-レベルⅣ、DP4②-レベルⅤ、DP4①-レベルⅢ、DP4①-レベルⅣ、DP5①-レベルⅣ)

学修(教育)方法

講義・演習

評価方法(1)
総括的評価の対象

演習への取り組み(参加態度、内容、事前課題、事後課題) 100%

評価方法(2)
評価項目
「看護学教育モデル・コア・カリキュラム(令和6年度改訂版)」の該当する項目を記載

地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。	SO-01-01
人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。	SO-01-01
個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。	SO-01-01
さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。	SO-01-01
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。	SO-01-02
健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。	SO-01-02
地球環境、社会環境と人間の健康の相互関係、すなわちプラネタリーヘルスの観点について理解している。	SO-01-02
健康に影響するリスク要因について理解している。	SO-01-02
さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。	SO-01-02
健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景(経済、制度等)が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。	SO-01-02
ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。	SO-01-02
個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
公衆衛生の概念を理解している。	SO-01-03
地域の人々の健康を改善し、促進するための支援の必要性を理解している。	SO-01-03
健康づくりおよび疾病対策に関しての予防の段階を理解している。	SO-01-03
人々の健康と生活を支援するための理念と看護への適用について理解している。	SO-01-03
健康づくりと疾病予防のためのポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチの意義を理解している。	SO-01-03
人々の生活と健康を支える保健・医療・福祉の法制度を理解し、支援する職種の役割を理解している。	SO-02-01
日本における健康政策の概要(プライマリ・ヘルス・ケア、ヘルスプロモーション、国民健康づくり運動)、少子高齢化対策について理解している。	SO-02-01
社会保障制度の変遷、社会保障制度の種類について理解している。	SO-02-01
人々の暮らしや健康を支える国や地方自治体等、行政機関の役割や特徴について理解している。	SO-02-02
看護職や看護の動向とそれにかかわる制度や法規と、時代に応じた変遷について理解している。	SO-02-02
行政機関における保健活動について理解している。	SO-02-02
保健所、市町村保健センター、子ども家庭センター、社会福祉協議会等の保健・福祉機関の機能と看護職の役割を理解している。	SO-02-02

地域における保健・医療・福祉に関連する基本的な制度や法律を理解している。	SO-02-02
個人・家族・集団・地域の健康の保持増進、疾病予防の能力を高める看護活動について理解している。	SO-02-02
国民皆保険としての医療保険、介護保険、年金保険を含む社会保険のしくみと問題点を理解している。	SO-03-04
地域包括ケアに携わる関係機関・職種の役割を理解している。	SO-04-01
個人・集団・組織と連携して、地域包括ケア体制を整備する意義と方法を理解している。	SO-04-01
自助・互助・共助・公助、地域共生社会の意義と内容について理解している。	SO-04-01
地域包括ケアシステムの必要性和考え方、構成要素（医療、介護・障害福祉、相談、住まい、子育て/教育、就労、生活支援、介護予防）を理解している。	SO-04-01
地域では集団と地域のヘルスニーズを把握し、地域の人々の健康を改善・促進するための支援や対応策がされていることを理解している。	SO-04-02
既存資料の分析、地区視診、インタビュー、社会調査等多様な方法を用いて地域アセスメントを行っていることを理解している。	SO-04-02
地域の特性や社会資源を把握する方法について理解している。	SO-04-02
人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。	SO-04-02
安全なケアをチームとして組織的に提供する意義について理解している。	SO-05-01
地域の人々の健康を改善し、促進するために必要な新たな社会資源を開発する必要性を理解している。	SO-05-01
慢性的な健康課題を有する対象と家族が地域で生活できるよう、社会資源の活用方法について理解している。	SO-05-01
地域のさまざまな社会資源を列挙し、どのような利用者に活用できるかを理解している。	SO-05-01
主な社会資源と人々の暮らしや健康との関連について理解している。	SO-05-01
住民交流の場や健康相談の場づくりの意義と活動方法について理解している。	SO-05-02
地域包括ケアにおける多機関・多職種連携・協働について理解している。	SO-05-02
地域包括ケアシステムを継続的に発展させる必要性を理解している。	SO-05-02
施設や地域内のケア資源を把握し、各専門職の専門性や役割を踏まえ、連携・協働の必要性を理解している。	SO-05-02
評価方法（３） 評価基準	
演習への取り組みの評価を総合し、100点満点にて点数化する。 S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、 B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、 D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
・各講義・演習の事前学修として、テキストの関連ページを読んで講義に参加すること（15分）。 ・各講義・演習の事後学修として、講義内容を復習し、事後課題に取り組むこと（30分）。	
受講上の伝達事項	
事前学修/事後学修の内容・時間： ・各講義の事前学習として、関係する部分のテキストを読んで講義に参加すること（15分）。 ・各講義の事後学習として、講義内容を復習し、提示された課題に取り組むこと（30分）。 ・各演習の事前課題として、演習に取り組むための情報収集を行い、演習に参加すること（30分）。 ・各演習の事後学習として、グループで話し合った内容をもとに、提示された課題を加除修正すること（30分）。 ・各発表の事前学習として、発表に向けての準備・練習を行うこと（30分）。	

・各発表の事後学習として、各グループの発表・教員の講評を参考に各自の発表資料を加筆修正すること（30分）。

実務経験

○ 保健師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『公衆衛生看護学第3版』	上野昌江他	中央法規 2021	978-4805883884

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『国民衛生の動向 2025/2026』	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会 2025	
2.	『新版 保健師業務要覧 第4版 2026年版』	井伊久美子他	日本看護協会出版会 2026	978-4-8180-2947-7
3.	『最新 公衆衛生看護学 第3版 2026年版 総論』	宮崎美砂子他	日本看護協会出版会 2026	978-4-8180-2948-4
4.	『最新 公衆衛生看護学 第3版 2026年版 各論1』	宮崎美砂子他	日本看護協会出版会 2026	978-4-8180-2949-1
5.	『最新 公衆衛生看護学 第3版 2026年版 各論2』	宮崎美砂子他	日本看護協会出版会 2026	978-4-8180-2950-7
6.	『標準保健師講座 1 公衆衛生看護学概論 第7版』	田口敦子他	医学書院 2026	978-4-260-06199-5
7.	『標準保健師講座 2 公衆衛生看護技術 第5版』	中村裕美子他	医学書院 2023	978-4-260-05002-9
8.	『標準保健師講座 3 対象別公衆衛生看護活動 第5版』	中谷芳美他	医学書院 2024	978-4-260-05303-7
9.	『保健学講座 1 公衆衛生看護学概論』	村嶋幸代他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2188-1
10.	『保健学講座 2 公衆衛生看護支援技術』	岸恵美子他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2189-8
11.	『保健学講座 3 公衆衛生看護活動展開論』	岸恵美子他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2190-4

12.	『保健学講座 4 疫学／保健統計』	尾島俊之他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2191-1
13.	『保健学講座 5 保健医療福祉行政論』	野村陽子他	メヂカルフレンド社 2022	978-4-8392-2192-8
14.	『公衆衛生看護学.jp 第6版』	嶋野洋子他	インターメディカル 2024	978-4-9008-2888-9
15.	『公衆衛生マニュアル2026』	中村好一他	南山堂 2026	
16.	『産業看護学 第3版』	河野啓子	日本看護協会出版会 2025	978-4-8180-2942-2
17.	『必携 産業保健看護学 － 基礎から応用・実践まで － 第2版』	五十嵐千代他	産業医学振興財団 2025	978-4915947896
18.	『乳幼児健診マニュアル 第7版』	福岡地区小児科医会 乳幼児保健委員会	医学書院 2025	978-4-260-05756-1
19.	『新版 乳幼児健診ハンドブック 成育基本法から健診の実際まで』	平岩幹男	診断と治療社 2019	978-4-787-82413-4

関連リンク

1.	厚生労働省 特定健診・特定保健指導について	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html
2.	こども家庭庁	https://www.cfa.go.jp/top/

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/12/11 (金)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	公衆衛生看護における支援方法, 保健指導・健康相談			
	担当者 (所属)	湯浅 晶子			

	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/12/11 (金)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	保健指導・健康相談の計画立案（特定保健指導）			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/12/17 (木)	3 時限		-	12:30-13:40
	タイトル	乳児家庭訪問・乳幼児健康診査問診の計画立案			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2027/01/12 (火)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	保健指導・健康相談の実技演習（特定保健指導）①			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2027/01/12 (火)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	保健指導・健康相談の実技演習（特定保健指導）②			
	担当者（所属）	湯浅 晶子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2027/01/19 (火)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	家庭訪問の計画立案演習（乳児）①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2027/01/19 (火)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	家庭訪問の計画立案演習（乳児）②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			

	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2027/01/28 (木)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	家庭訪問の実技演習（乳児）①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2027/01/28 (木)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	家庭訪問の実技演習（乳児）②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2027/01/28 (木)	6 時限		-	16:35-17:45
	タイトル	家庭訪問の実技演習（乳児）③			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			

	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
1 1.	2027/01/29 (金)	3 時限		-	12:30-13:40
	タイトル	乳幼児健康診査問診演習①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2027/01/29 (金)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	乳幼児健康診査問診演習②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2027/02/04 (木)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	家庭訪問の計画・実技演習（高齢者）①			
	担当者（所属）	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2027/02/04 (木)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	家庭訪問の計画・実技演習（高齢者）②			
	担当者（所属）	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
1 5.	2027/02/04 (木)	6 時限		-	16:35-17:45
	タイトル	家庭訪問の計画・実技演習（高齢者）③発表			
	担当者（所属）	吉澤 裕世			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2027/02/05 (金)	3 時限		-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育（演習）①			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16

1 7.	2027/02/05 (金)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育（演習）②			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17
1 8.	2027/02/08 (月)	3 時限		-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育（演習）③			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				18
1 9.	2027/02/08 (月)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育（演習）④			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				19

2 0.	2027/02/08 (月)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	健康教育（演習）⑤			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				20
2 1.	2027/02/09 (火)	3 時限		-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育（演習）⑥			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				21
2 2.	2027/02/09 (火)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育（演習）⑦			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				22

2 3.	2027/02/09 (火)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	健康教育（演習）⑧			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				23
2 4.	2027/02/10 (水)	3 時限		-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育（演習）⑨			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				24
2 5.	2027/02/10 (水)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育（演習）⑩			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				25

2 6.	2027/02/10 (水)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	健康教育（演習）⑪			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				26
2 7.	2027/02/17 (水)	3 時限		-	12:30-13:40
	タイトル	健康教育（演習）⑫発表			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				27
2 8.	2027/02/17 (水)	4 時限		-	13:55-15:05
	タイトル	健康教育（演習）⑬発表			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				28

2 9.	2027/02/17 (水)	5 時限		-	15:15-16:25
	タイトル	健康教育（演習）⑭発表・評価			
	担当者（所属）	清水 洋子 湯浅 晶子 吉羽 久美 田中 加苗			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準	追加：田中加苗			
	講義資料番号/ 連番(LMS)				29
3 0.	2027/02/17 (水)	6 時限		-	16:35-17:45
	タイトル	コミュニティヘルスアセスメントの展開			
	担当者（所属）	吉羽 久美			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				30

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
研究方法論
科目コード
N63R-233
科目責任者(所属)
青木 雅子
科目担当者
青木 雅子 町田 貴絵 峯川 美弥子 野田 久愛 福永 寛恵 木村 詩穂
単位
2
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年前期 その他 その他 -

目的
看護を科学的に探究するための研究の視点、研究プロセスおよび基本的な研究手法を学修する。さらに、研究を遂行するうえでの倫理について学修し、人間の尊厳を前提とした研究のあり方を理解する。
到達目標

- 1.看護研究の目的と意義、研究プロセスの概要について説明できる。〔DP6-①-Ⅰ，DP7-②-Ⅱ〕
- 2.研究を遂行するうえでの倫理について理解し、必要な倫理的事項を説明できる。〔DP6-①-Ⅰ，DP7-①-Ⅳ〕
- 3.量的アプローチにおける研究デザインと研究方法の概要について説明できる。〔DP6-①-Ⅱ，DP7-①-Ⅲ〕
- 4.質的アプローチにおける研究デザインと研究方法の概要について説明できる。〔DP6-①-Ⅱ，DP7-①-Ⅲ〕
- 5.文献検索の目的と方法を理解し、文献検索することができる。〔DP6-①-Ⅱ，DP7-①-Ⅲ〕
- 6.研究論文のクリティークの視点を理解し、クリティークした結果を説明できる。〔DP6-①-Ⅱ，DP7-①-Ⅲ〕

学修（教育）方法

講義・演習

評価方法（１）
総括的評価の対象

課題

文献検索30%、量的研究30%、質的研究30%、研究倫理eラーニング10%を総合し、100点満点にて評価する。

課題：

- 1) 文献検索
- 2) 量的研究・文献クリティーク
- 3) 質的研究・文献クリティーク
- 4) 独立行政法人日本学術振興会「研究倫理eラーニング」:eLCoRE
 - ・IDとPWは別途で個別に配布する。
 - ・コースを受講し、「修了証書」をレポートボックスに提出する。

評価方法（２）

評価項目

「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

看護において人々の基本的な人権を擁護するための手段・方法を理解している（インフォームドコンセントとインフォームドアセントの意義と必要性、守秘義務、個人情報の保護の方法等）。 GE-05-01

対象者と看護職のパートナーシップが相互尊重のうえに成り立ち、対等な協力者であるという原則を理解している。 GE-05-02

対象や家族の精神・身体・社会的苦痛に十分配慮できる。 GE-05-03

対象の価値観や意向、ニーズを明確にして理解することに重点を置き、その人の人生が有意義であることを目指した行為としてのパーソン・センタード・ケアを理解している。対象を全人的に捉え、尊敬・尊重し、個別のニーズに沿ってエンパワーするという原則を理解している。 GE-06-01

保健師助産師看護師法や看護師等の人材確保の促進に関する法律等、看護師の法的位置づけを理解し、職権と義務を遵守できる。 PR-01-01,

「看護業務基準」（日本看護協会）を理解し、遵守する。「看護職の倫理綱領」（日本看護協会）、「看護師の倫理綱領」（国際看護師協会）、および、それぞれの職場の倫理綱領等を理解し、遵守する。 PR-01-02

生命倫理、医療倫理、臨床倫理等の関連領域の倫理の変遷を説明できる。倫理的課題（個人・組織）を解決するための理論や倫理原則（倫理の原則、倫理指針、看護者の倫理綱領、ヘルシンキ宣言、ベルモントレポート、ニュルンベルク綱領、リスボン宣言、世界人権宣言等）、思考方法を説明できる。 PR-02-01

医療や看護の現場における倫理的課題と調整方法を理解し医療現場で生じる倫理的な課題・ジレンマに気づき検討できる。看護を取り巻く倫理的課題とその背景や歴史を考慮した看護実践を検討できる。生と死にかかわることや医療の進歩に伴う倫理的課題を説明できる。 PR-02-02

遺伝医療における倫理的・法的・社会的配慮について理解している。生存権等の健康に関する基本的人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解している。 PR-02-03

生存権等の健康に関する基本的人権と社会保障（社会保険、社会福祉、公的扶助）の意義と概要を理解している。対象の権利擁護に関する問題提起や相談ができる。看護活動の場における倫理的問題について、倫理学の考え方に依拠し、分析したうえで自身の意見を述べることをできる。デジタル情報や科学技術の活用における社会的格差が医療や福祉にもたらす影響や倫理的問題に気づき、分析したうえで自分の意見を述べることをできる。 PR-02-04

自分の責任と能力の範囲内で実践する看護の根拠として、基本的人権を説明できる。個人情報保護や守秘義務に関する法規について理解している。尊厳ある生と死へ向けたケアの意義につ	PR-03-01
いて理解し、説明できる。	
医療機関、自治体、福祉施設、事業看護の意義や必要性、役割を第三者や社会に対してわかりやすく説明でき、説明責任を果たすことができる。所、企業等多様な場で看護を提供できることを理解している。医療保健福祉施策の歴史・動向を踏まえたうえで、これからの看護の展望や	PR-03-02
社会保障のあり方について、意見を述べるができる。	
個人情報保護や守秘義務を遵守できる。人間の尊厳および人権の意味を理解し、尊重、擁護に向けて行動できる。専門職連携を行い、相互学習、尊重、価値観の共有の風土を維持できる。看護の侵襲性を理解し、自分の責任と能力の範囲を自覚し、根拠に基づく正確な知識、確	PR-04-01
実な技術、適切な態度を統合した看護の実践、課題の発見と対応ができる。アドバンスケアプランニング、事前指示書遵守、延命治療、蘇生不要指示、尊厳死と安楽死、治療の中止と差し控え等について理解している。	
対象や社会に対するダイバーシティ（多様性）や公正公平に基づき、社会から信頼される専門職集団の一員であるための態度・行動を考えることができる。他者を適切に理解するための妨げと	PR-04-02
なる自分や自集団の偏見とはどのようなものか考え、意識して行動できる。	
ストレスや負担に自身の心身の健康管理や限界を認識し、能力の範囲に応じて他者の支援を	PR-05-01
求めることができる。対処する自分なりの対処方法を確立し、自らの心身の健康管理ができる。	
実施した看護の意味や課題や看護成果を、看護の受け手を中心とする視点や倫理的観点で振り返り、実践の修正ができる。適切な他者へのフィードバックの実施、同僚や上司と協働した自ら	PR-06-01
の学修経験の振り返りを通したフィードバックを適切に受け止め、改善行動に活用できる。	
ノーマライゼーション、ダイバーシティ（多様性）・エクイティ（公平性）・インクルージョン（包摂性）、レイシズム（人種主義）について理解し、意思決定と行動において看護専門職として適	PR-06-02
切な態度をとることができる。	
患者ケアや安全管理、実践および政策課題に関して、看護職がとるべきリーダーシップの必要性和役割を自覚している。差別や不公平の根絶に向けた、看護職によるリーダーシップの必要性を理	PR-07-01
解している。	
看護専門職としての実践能力と一致した自己効力感をもつ。曖昧さや不明確さが伴う状況では、リソースを活用する。意見を言う場合は、一貫性を考慮し、信頼される方法で、積極的に、	PR-07-02
的確で正確に伝える。	
自分自身の暗黙の偏見、その背景となっている環境や文化との関係を考え、自覚している。	PR-07-03
大学での学修と生涯学習との異同、生涯学習の必要性について自身に引き寄せて言語化できる。	LL-01-01
環境や現状に対して批判的な視点、何事にも疑問をもつことができる。新たなものを創り出す意欲があり、新しい視点やアイデアを受け入れ・評価し、新しいスキルを学ぶことに興味をもち、行動	LL-01-02
できる。学習を楽しみ、学習をやり遂げることに自信をもち、心をアクティブに保つことができる。学習をやり遂げるための忍耐力や粘り強さ、勤勉さと緻密さをもつことができる。	
患者に深くかかわることを契機に、学習につなげることができる。実践した全般を省察し、学習につなげることができる。新しい視点を得るために新しい世界や考え方を求めて、積極的に学習の機会に参加し、研究的にかかわることができる。自分に適した学習環境を整え、自身の方法で学習	LL-02-01
へのやる気をおこすことができる。	
効果的に文献の検索・取得ができ、定期的に知識を確認することができる。情報を実践に役立つ形で整理し、説明できる。適切なICT媒体（eラーニング、モバイル技術等）等を活用し、さまざま	LL-02-02
な情報源から積極的に情報を入手することができる。	
仲間と協力して学習し、共有・研鑽できる。	LL-02-03
自身の得意な学び方と不得意な学び方を認識し、学修を継続・拡張できる。	LL-02-04
疑問を認知して学修目標を設定し、自身や社会の未来創造のために、方向性を見出し計画することができる。	LL-03-01
自身の強み、自己教育力を高める方法について理解し、個々が実施可能な方法を検討し、学習に取り組むことができる。	LL-03-02
看護基礎教育・高等教育・看護継続教育等の教期待される看護実践能力を理解し、自身の	LL-04-01
看護実践能力を自己評価し、必要な学修ができる。育に関連する制度や法規、看護職の免許取得、歴史的変遷を理解している。自身の学修成果が看護実践能力・看護成果、看護・医療	

の質、対象のQOLにつながることを理解し、専門職として社会に求められる看護実践能力を捉え、常に熟達を目指し探究しようとする姿勢をもつ。	
自身の職業観を涵養しながら、主体的にキャリアを構築していくために、多様な生涯学習機会の獲得方法（実践の振り返り、自己学習、職場における継続教育、学会や専門職団体による各種研修、大学院、共同研究等）を把握し、将来的なキャリアパス・キャリア開発への活用を説明できる。国際社会と地域社会の一員という自覚をもち、変動の激しい社会について、専門的知識に基づいて論理的に考え、総合的に判断し活動して貢献する。看護学分野の成果に基づき、広い視野から探求でき、生涯学習のための政策や施策を理解し、自身の学修に活用できる。	LL-05-01
地域や家族等、固有に受け継がれる生活習慣の多様性について理解している。人々が暮らす地域の基本的理解と地域の特性が健康や生活に及ぼす影響を理解している。個や集団に及ぼす文化・慣習による影響を理解している。さまざまなライフサイクル、健康レベルにある人々への住み慣れた地域での健康支援の必要性について理解している。	SO-01-01
地域の人々の生活、文化、環境、社会経済構造等の、環境および地域の健康を支援するために環境に働きかけていく必要性、生活環境の安全性を査定し、危険を回避する必要性を理解している。特性に対応した健康的な環境づくりの必要性について理解している。地球環境、社会環境と人間の健康の相互関係、すなわちプラネタリーヘルスの観点について理解している。健康に影響するリスク要因について理解している。さまざまな社会格差が健康格差に影響していることを理解している。健康の社会的決定要因の定義や概念、対象の社会的背景（経済、制度等）が病いや生活の質のアウトカムやリスクに及ぼす影響を理解している。ヘルスプロモーションの理念に基づき、健康の社会的決定要因をコントロールし、改善する必要性を理解している。個人的、社会的、経済的、環境的要因が健康に与える影響を理解し、健康の決定要因をアセスメントする必要性を理解している。	SO-01-02
地域の人々の健康を改善し、促進するための支援の必要性を理解している。人々の健康と生活を支援するための理念と看護への適用について理解している。	SO-01-03
人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。	SO-02-02
既存資料の分析、地区視診、インタビュー、社会調査等多様な方法を用いて地域アセスメントを行っていることを理解している。人口統計（人口静態、人口動態）、疾病構造、保健・医療・福祉に関する基本的統計や指標について理解している。	SO-04-02
地域の人々の健康を改善し、促進するために必要な新たな社会資源を開発する必要性を理解している。	SO-05-01
良質な看護の提供に向けて、看護の質を看護の提供に質保証の原則を適用する。理し保証していくことの必要性を理解している。看護の質の管理および改善への取り組みについて理解している。	QS-01-01
ケア提供に対する説明責任を理解している。	QS-02-01
おこりうるリスクを事前に把握し、インフォームドコンセントの場で適切に伝えることを理解している。	QS-02-03
身体拘束は、身体（血管・神経障害等）、心理、動作能力、社会、スピリチュアル面にダメージを及ぼすために、対象者の人権と尊厳を尊重し、最小化することを理解している。	QS-03-01
安全な療養環境について理解している。	QS-04-01
薬害や医療被害の歴史や事実経過、当事者の視点・経験を理解し、再発予防の価値観を身につける。	QS-04-02
自らの意見を明確に根拠とともに伝えることができる。	IP-02-01
自己の知識や価値観、対象の状態・状況・考察を多職種および同職種に報告・連絡・相談できる。	IP-02-03
看護職の価値、責任、役割、保有する知識を説明できる。	IP-03-01
多職種および他の学生とともに学び、互いに学び、互いから学ぶことができる。	IP-06-01
自分自身や他者がもつ他の専門職へのステレオタイプな見方に気づくことができる。対立を回避することなく向き合い、解決に向かう態度をもち続けることができる。	IP-07-01
他の職種および学生の意見を尊重し、信頼関係を築くことができる。同僚の見解は等しく有効で重要であることを認めることができる。	IP-07-02
捏造、改ざん、盗用等を含め研究不正の類型を説明することができ、研究不正を行わない。研究者倫理（対象者の人権擁護と研究不正の回避に必要な知識を含む）を理解している。人を	RE-01-01

対象とした研究（治験、特定臨床研究を含む）に関するルールの概要を理解している。人を対象とした研究における倫理的配慮の具体的な例とその理由を理解している。

何事にも知的好奇心をもって取り組むことができる。看護学の学修に必要な科目および自身の関心に応じたプログラムを選択し、参加することができる。自身の関心事について情報収集、文献を検索、セミナーや研修に参加できる。自身の関心を問いにすることができる。他の学問分野（工 RE-02-01
学、情報学、経済学、経営学等）と協働して、新たな看護実践や社会資源を開発する意義を理解している。根拠に基づいた実践（EBP）と研究の循環的發展について理解している。

想定する読者に応じて、論理的でわかりやすい文章を作成できる。自然科学・人文社会科学の RE-03-01
科学的探究の方法を理解し、実施できる。

自身の行った研究内容を論文・報告書・発表等の形にまとめることができる。発表の場に応じて聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。他の研究者の発表に対して質問や意見 RE-03-02
を述べることができる。

看護で用いる思考プロセスであるクリティカルシンキング、臨床推論、看護過程（アセスメント、分 CS-01-01
析、計画、実施、評価）等を説明できる。

看護学の視点から人々の身体・心理・社会的なニーズや健康課題を明確にし、対象のニーズや意思決定支援を支える看護目標ならびにアウトカムを優先順位を踏まえて設定できる。 CS-01-03

看護実践の向上のために、現在の看護実践について論理的・批判的に思考できる。看護実践の根拠として、さまざまな情報を客観的・批判的に整理する必要性を理解している。看護の実践 CS-02-01
が看護学をはじめ、人文科学、生命科学の研究に基づいていることを理解し、看護実践の質向上におけるエビデンスの必要性・意義を理解している。

根拠に基づいた実践（EBP）に必要な科学の知見を理解・行使するための基礎的な言語・情報リテラシーを身につけている。根拠に基づいた実践（EBP）とは何か（3要素、5つのステップ、 CS-02-02
看護師の意思決定等）について説明できる。

解決しようとする課題を明確にし、検索対象となる臨床疑問（Clinical Question）を挙げることができる。エビデンスを入手するための情報ソースの種類・検索の方法を説明でき、文献データベースを活用できる。文献や現象を読み解き、それらの関係を分析・考察し表現できる。さまざまな研究方法（横断研究、ケースコントロール、後ろ向きコホート、前後比較研究、ランダム化比較 CS-02-03
試験、システマティックレビュー、ケーススタディ、内容分析、グラウンデッドセオリー、現象学的研究）の論文を読み、批判的吟味ができる。エビデンスが常に変化することを理解し、最新・最善のエビデンスにアクセスでき、得られたエビデンスから直面している課題に適応可能かを検討できる。

対象の尊厳と生活の質（Quality Of Life<QOL>）を支える看護を理解している。 CS-03-01

対象の薬物療法の与薬法（経口・口腔内・直腸内・点眼・点入・点鼻・点耳・吸入・塗布・貼付・注射法）に従い、対象の健康障害と段階、ライフサイクル期・生活する場等に応じて、薬剤 CS-04-10
を適切に管理し、適切に説明し、援助を実施できる。

臨床判断は、看護知識（エビデンス、理論、方法／パターン）、他分野の専門的知識、批判的思考（クリティカルシンキング）、臨床推論に基づいて看護師が行う意思決定であり、ケアの提供において情報を解釈・分析・推論・判断するために用いられ、意思決定は、ケアのアウトカムに直結することを理解している。適切な臨床判断が対象のアウトカム、認知バイアスを含む不適切・ CS-07-01
過誤な臨床判断が対象のリスクや不利益に直結することを理解している。臨床推論の思考プロセス（徹底的検討法、演繹的推論、仮説演繹法、ベイズの定理を用いた推論、アルゴリズム、パターン認識、二重過程理論等）には複数あることを理解している。

正常・通常からの逸脱や逸脱のリスクとなる顕著なデータ、有用な情報から、対象のどのデータ(所見)が特定の文脈上の臨床状況に関連し、どのデータが関連していないか気づきデータ収集でき CS-07-02
る。

重要な情報（Cue）の探索を施行し、典型的なパターンからの顕著な逸脱を認識し、重要な情報に着目できる。情報を分析・解釈し、関連する原因・誘因を複数想起し、仮説の棄却と採 CS-07-03
択を繰り返す、仮説の優先順位を推論できる。

保健・医療・福祉における対象のアドボカシーを理解し、看護職の役割を理解している。 CM-03-01

社会におきている変化（ビッグデータ、IoT、AI、ロボット、データ量の増加、計算機の処理性能のIT-01-01
向上、AIの非連続的進化、第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会、複数技術を組み合わせたAIサービス、人間の知的活動とAIの関係性、データの起点と人間の知的活動の起点からの見方等）、社会で活用されているデータ（調査・実験・人の行動ログ・機械の稼働ロ

グ、1次・2次データ、データのメタ化、構造化・非構造化データ（文章、画像/動画、音声/音楽等）、データ作成、オープンデータ）について理解している。

データを扱ううえでの統計リテラシーを身につけ、グラフ/統計（正規分布の母平均の信頼区間等）データを批判的に考察できる。オープンデータの定義と活用方法、データの発生源の情報（オープンデータの生成過程、ドメイン）を確認することの重要性を理解している。課題設定、データ収集、分析手法選択、解決施策に唯一の正解はなく、さまざまなアプローチが可能であることを理解している。 IT-01-02

データの特徴や文献や現象を読み解き、おきている事象の背景や意味合い、それらの関係を分析・考察し表現できる。文章（テキスト）や画像をデータとして処理できることや、時系列データとその成分について理解している。データ分析における一連のプロセスに基づき、データを活用した問題解決に向けた方法について理解する。 IT-01-03

情報セキュリティリスクを理解し、個人情報保護法やEU一般データ保護規則(GDPR)等、データを取り巻く国際的な動き、関連する規制（法律、倫理基準、個人情報保護のための規定等）、組織の方針、プライバシー保護について理解し、医療者として個人情報を適切に取り扱うことができる。保健・医療・福祉・看護における個人情報の取り扱いとセキュリティ、個人識別の方法、電子保存の3原則について理解している。情報の開示に関する法的根拠と注意点、データ・AIを利活用する際に求められるモラルや倫理について理解している。 IT-02-01

医療情報活用に向けて、医療・看護情報の電子化と情報活用（二次利用）、情報システムや医療・看護用語・蓄積されているデータの標準化の重要性について理解している。ケアの提供において、倫理的、法的、専門的、規制上の基準および職場の方針に従って、情報通信技術を活用できる。 IT-02-02

保健・医療・福祉、対象・地域社会・集団のケアに使用されるさまざまな情報通信技術ツールを用いて適切なデータを使用し、データがどのような影響を与えるかを理解している。情報通信技術ツールが患者とチームのコミュニケーションをどのように支援するかを理解している。 IT-03-01

情報・通信・科学技術を医療に活用することの重要性和社会的意義、医療情報交換や相互運用性や統合が医療に与える影響、医療者に求められる役割を理解している。 IT-03-02

さまざまな環境において、多様な人々に安全かつ適切な看護ケアを情報通信技術がケアの質と安全性に及ぼす影響、意思決定支援ツールが臨床判断と安全な患者ケアに及ぼす影響を評価できる。提供するために、情報通信技術と情報学的プロセスを理解している。医療専門職間で看護の独自性やアウトカムを伝達するために、標準化された看護データの特性と重要性を理解している。 IT-04-01

新たな情報・通信・科学技術の効果・課題を理解し、それを活用した看護・看護ケア・システムの発展や効率化について自身の意見を述べるができる。 IT-04-02

情報・科学技術を活用したデータ収集・情報作成から知識を生み出し、問題解決をはかるとともに、臨床情報の流れを強化するための情報通信技術を理解している。 IT-05-01

看護学の主要な概念である人間・環境・健康の概念、健康に関連する概念を理解している。看護学が自然科学と人間科学の双方の要素をもち、健康に関連して人々が示す反応の意味を探索し、人々の生活を基盤として健康の維持増進、疾病予防、疾病回復への専門的援助を探究する学問として看護学について理解している。看護学固有の特性として、人間・健康を捉える視点、方法論（アプローチ）の独自性、関連学問領域とのつながり、社会における看護の役割や活動の変遷について理解している。看護の歴史と看護倫理の変遷を理解している。看護学と看護理論の関係を理解している。 PS-01-01

人の生と死について理解している。看護の諸理論・概念を活用して人間に看護の対象である人間・家族・集団・地域またはパーソン、チーム、ポピュレーション、システムの広がり理解している。について統合的に捉え、看護活動を理解している。対象の個別性や状況を考慮してエビデンスの適用について理解している。日常生活行動と機能が健康に与える影響、生活と環境や文化との関係を理解している。ノーマライゼーションの理念に基づき、障害の有無に関係なくすべての人々が社会・家庭生活を送る権利があることを理解している。 PS-01-02

多様な組織における看護の役割、看護体制、看護の機演繹的思考法と帰納的思考法を理解している。能について理解している。医療・看護の歴史、法的基盤を理解している。 PS-02-01

グローバリゼーション・国際化等の動向、国内外の社会の変化と看護の独自性・専門性について理解している。医療の歴史的変遷を踏まえた現代の医療的問題の相対化について理解している。環境（社会・文化的環境、物理・化学・生物的環境、政治・経済的環境）と看護活動を PS-02-02

理解している。疾病構造の変遷、疾病対策、保健医療福祉対策の動向と看護の役割と看護活動を理解している。
死の概念と定義（脳死、心臓死と遷延性意識障害の違いを含む）や生物学的な個体の死について理解している。

PS-03-01

評価方法（３） 評価基準

課題

文献検索30%、量的研究30%、質的研究30%、研究倫理eラーニング10%を総合し、100点満点にて点数化する。

- S.極めて良く理解している（90-100）、A.良く理解している（80-89）、
B.平均的に理解している（70-79）、C.最低限は理解している（60-69）、
D.理解が不十分である（0-59）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

事前学習/事後学習：教科書で授業タイトルに関する内容を予習する。講義資料の内容を復習する。予習時間は60分、復習時間は30分を目安とし、その他の自己学習を含めて学修していく。

受講上の伝達事項

（１）受講までに学修・履修しておくことが望ましい科目：アカデミックスキル演習Ⅰ・Ⅱ、保健医療統計学、医療と人権、日本語表現、ならびに、1～2年次の必須科目全般

（２）課題のフィードバック方法：プレゼンテーション時にコメントする。

（３）受講上の留意事項：（詳細はガイダンスにて説明する）

①独立行政法人日本学術振興会「研究倫理eラーニング」の指定のコースを受講し、修了書を提出する。

②研究方法論の授業は、他の各科目の学修や実習に関わる科目であり、日々の学修に活用していく内容です。主体的に演習と課題に取り組み、知識・理解を確かなものにしていきましょう。

実務経験

☐ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『看護における研究 第3版』	南裕子	日本看護協会出版会 2025	978-4-8180-2943-9

参考書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『APA論文作成マニュアル 第2版』	APA（アメリカ心理学会）	医学書院 2011	978-4-260-01220-1
2.	『看護研究－原理と方法 第2版』	D.F.ポーリット/C.T.ベック著 近藤潤子監訳	医学書院 2010	978-4-260-00526-5

3.	『質的研究実践ノート』	萱間真美	医学書院	978-4-260-00
			2007	464-0
4.	『黒田裕子の看護研究step by step 第5版』	黒田裕子	医学書院	978-4-260-03
			2017	015-1
5.	『医学的研究のデザイン 第4版』	木原雅子	メディカル・サイエンス・インターナショナル	978-4-89592-
			2014	783-3
6.	『実践に活かす看護研究』	キャロルL.マクニー著	中山書店	978-4-521-73
		小山眞理子監訳	2008	
7.	『量的な看護研究のきほん』	大木秀一	医歯薬出版	978-4-263-23
			2011	552-2
8.	『エビデンスのための看護研究の読み方・進め方』	高木廣文、林邦彦	中山書店	4-521-70081-
			2006	0
9.	『これからの看護研究 第3版 』	松木光子、小笠原知枝	ヌーヴェルヒロカワ	978-4-86174-
			2012	035-0
10.	『看護師のためのWeb検索・文献検索入門（JJNスペシャルNo.95）』	佐藤淑子、和田佳代子編	医学書院	978-4-260-01
			2013	912-5

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/07 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	研究1. 研究の定義・目的・意義・研究における倫理と倫理的配慮			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/09 (木)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	研究2. 研究プロセス			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/10 (金)	5 時限	講義	講義室 306	15:15-16:25
	タイトル	研究3. 文献検討			
	担当者（所属）	町田 貴絵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/04/13 (月)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	研究4-A. 文献検索演習(1)Aグループ			
	担当者（所属）	町田 貴絵 峯川 美弥子 木村 詩穂			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4

5.	2026/04/13 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	研究5-A. 文献検索演習(2)Aグループ			
	担当者（所属）	町田 貴絵 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
6.	2026/04/14 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	研究4-B. 文献検索演習(1)Bグループ			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
7.	2026/04/14 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	研究5-B. 文献検索演習(2)Bグループ			
	担当者（所属）	町田 貴絵 川原 美紀			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7
8.	2026/04/24 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	研究6. 文献カードの作成（AL）			

	担当者（所属）	町田 貴絵 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
9.	2026/05/08 (金)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	研究7. 量的研究方法論 概念枠組みと研究デザイン			
	担当者（所属）	福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
10.	2026/05/08 (金)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	研究8. 量的研究方法論 データ収集と分析			
	担当者（所属）	福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
11.	2026/05/18 (月)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	研究9. 量的研究方法論 結果のまとめ方			
	担当者（所属）	福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/05/18 (月)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	研究10. 量的研究文献のクリティーク (AL)			
	担当者 (所属)	福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/05/26 (火)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	研究11. 質的研究方法論 概要			
	担当者 (所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/26 (火)	2 時限	講義	講義室 306	10:25-11:35
	タイトル	研究12. 質的研究方法論 データ収集と分析			
	担当者 (所属)	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				14

1 5.	2026/06/02 (火)	1 時限	講義	講義室 306	09:00-10:10
	タイトル	研究13. 質的研究方法論 結果のまとめ方			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15
1 6.	2026/06/02 (火)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	研究14. 質的研究文献のクリティーク（AL）			
	担当者（所属）	青木 雅子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				16
1 7.	2026/06/09 (火)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	研究15. 文献のクリティーク			
	担当者（所属）	青木 雅子 福永 寛恵			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				17

シラバス参照

[シラバス検索](#) > [検索結果一覧](#) > シラバス参照

科目名
キャリア発達論Ⅲ
科目コード
N73R-237
科目責任者(所属)
吉武 久美子
科目担当者
吉武 久美子 横田 仁子 清水 優子 市場 晋吾 中島 範宏 南 龍馬
単位
1
必修・選択
必須科目
開講年次
3年生
開講期
3年通年 その他 その他 -

目的

看護職としての自身のキャリアを具体的にデザインする力を養う。看護職の働く多様な場の特徴を理解し、具体的な就職活動等での態度、準備等に役立てることができる。学年を超えた学生間のグループワークをとおして、各人が「至誠と愛」の理念にもとづくキャリアビジョンを考えるとともに、リーダーシップ能力を養う。起業家としての看護専門家の講演と学年を超えたメンバーとの討議をとおして、自身のキャリアを考える。吉岡彌生記念講演の参加を通して、「至誠と愛」の理念を深く学ぶとともに、自身のキャリアにつなげて考えることができる。

患者安全学では、患者安全を改善するべく汚染および感染のリスクを最小限に減らしていくうえで医療チームの個々のメンバーがどのように貢献できるか、侵襲的処置に関連した有害事象の主な種類を把握し、外科的および侵襲的処置の質を改善するプロセスに精通すること、薬剤および医療関連機器使用の安全性を高めるための手法を継続的に学修する。

到達目標

1. 個々のキャリアビジョンを具体的に検討することができる。(DP7-②Ⅲ)
2. キャリアビジョンとその課題についての自己のとりくみについて批判的に振り返り、自己の成長に気づくことができる。(DP7-②Ⅲ)
3. 他学年生とのグループワークをとおして、リーダーシップを発揮できる。(DP5-②Ⅴ)
4. 起業家としての看護専門家の多様なキャリアを通して、自身のキャリアを考える。
5. 履歴書の作成等をとおして、自身のキャリアの方向性について述べるができる。(DP7-②Ⅳ)
6. 医療従事者の健康管理（予防接種を含む）の重要性を説明できる。
7. 標準予防策(standard precautions)の必要性を説明し、実行できる。
8. 患者隔離の必要な場合を説明できる。
9. 針刺し事故（針刺し切創）等に遭遇した際の対処の仕方を説明できる。
10. 医療現場における労働環境の改善の必要性を説明できる。
11. チーム医療の意義を説明できる。(DP5-②ⅠⅡⅢ)
12. 医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。(DP5-②Ⅳ)
13. 医療上の事故等を防止するためには、個人の注意（ヒューマンエラーの防止）はもとより、組織的なリスク管理（制度・組織エラーの防止）が重要であることを説明できる。
14. 医療現場における報告・連絡・相談と記録の重要性や、診療録（カルテ）改竄の違法性を説明できる。
15. 医療の安全性に関する情報（薬剤等の副作用、薬害、医療過誤（事例や経緯を含む）、やっではないけないこと、優れた取組事例等）を共有し、事後に役立てるための分析の重要性を説明できる。
16. 医療の安全性確保のため、職種・段階に応じた能力向上の必要性を説明できる。
17. 医療機関における医療安全管理体制の在り方（事故報告書、インシデントレポート、医療事故防止マニュアル、医療廃棄物処理、医療安全管理者（リスクマネージャー）、安全管理委員会、事故調査委員会、医療事故調査制度、産科医療補償制度）を概説できる。
18. 医療上の事故等（インシデントを含む）と合併症の違いを説明できる。
19. 女性医療人として健康管理の必要性和その方法について理解し、自身の生活を振り返ることができる。

学修（教育）方法

講義

- AL:・知識の定着・確認：課題レポートをとおして、知識の定着をはかる。
- ・社会規範教育については、アンケートに回答し、各自の行動を振り返って欲しい。
 - ・意見の表現・交換：他学年と合同のグループワークでは、積極的に参加して、3年生としてリーダーシップを発揮して欲しい。
 - ・質問は、対面講義では口頭で受けるとともに、講義担当者に対して、メールでも受けつける。

評価方法（1） 総括的評価の対象

参加の程度20%、レポート等の提出物80%

評価方法（2） 評価項目 「看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和6年度改訂版）」の該当する項目を記載

1. 3年生としてのキャリアデザインができる。
 - ・ポートフォリオを使用した1年間の振り返り：グループワーク・レポート作成 PR-06-01
 - ・社会規範についての振り返りと次年度の計画作成
- 2) NHR（看護学部人間関係論）と吉岡彌生記念講演の参加： PR-06-01 LL-03-01
 - ・他学年生とのグループディスカッションをとおして、「至誠と愛」にもとづく自身のキャリアについて深く考える。グループ内でリーダーシップを発揮できる。

・吉岡彌生記念講演の参加をとおして「至誠と愛」を深く学び自分のキャリアにつなげて考えることができる。

3.履歴書作成方法を理解し看護職としてのキャリアを具体的にイメージすることができる。 LL-03-01

4) 患者安全学では、感染リスクを最小限にする医療チームのメンバーとしての貢献を考えるとともに、有害事象の主な種類とその特徴を理解した上で、外科的・侵襲的処置の質改善のプロセスを把握し、薬剤および医療関連機器使用の安全性を高める方法について学ぶ。 QS-03-01 QS-04-01

5)自身の健康管理について考えることができる。 PR-05-01

評価方法（3） 評価基準
・グループワークの参加度（積極性、リーダーシップ、メンバーシップ、発表等）20% ・レポート（体裁・表現力・論理性等）評価80%として、点数化を行って、 S：きわめて良く理解している（90点以上）、A:よく理解している（80-89）、 B:平均的に理解している（70-79）、C:最低限は理解している（60-69）、D:理解不十分である(0-59)の いずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修
【事前学習】 ・初回講義はポートフォリオによる振り返りを行う。2年次までのポートフォリオを持参し、事前に個人で振り返りを行っておく。 【事後学習】 ・初回講義後は、各自の3年生の目標と計画およびレポート作成によってキャリアビジョンを展望する。

受講上の伝達事項
実務経験
○ 看護師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

教科書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『WHO 患者安全カリキュラムガイド 多職種版』	世界保健機関著、(学)東京医科大学訳		2147483647

参考書
関連リンク

1.	東京医科大学医学教育学分野 WHO患者安全カリキュラムガイド多職種版について 2013/3/8	http://meded.tokyo-med.ac.jp/who%E6%82%A3%E8%80%85%E5%AE%89%E5%85%A8%E3%82%AB%E3%83%AA%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%A9%E3%83%A0%E3%82%AC%E3%82%A4%E3%83%89%E5%A4%9A%E8%81%B7%E7%A8%AE%E7%89%88%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6/
----	---	--

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/24 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	オリエンテーション・振り返り			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				1
2.	2026/04/24 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	社会規範教育			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				2
3.	2026/04/27 (月)	4 時限	講義	講義室 306	13:55-15:05
	タイトル	専門職と健康管理			
	担当者（所属）	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				3
4.	2026/05/19 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	【配信】患者安全学 1			
	担当者（所属）	清水 優子 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				4
5.	2026/05/22 (金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	吉岡彌生記念講演			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				6
6.	2026/05/22 (金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	吉岡彌生記念講演			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				7

7.	2026/05/26 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	NHR : 1・3 年合同 : キャリアを考える 1 グループディスカッション			
	担当者 (所属)	江畑 典子 山内 典子 高橋 典子 栗原 和恵 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				8
8.	2026/05/26 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	NHR : 1・3 年合同 : キャリアを考える 2 グループディスカッション			
	担当者 (所属)	江畑 典子 山内 典子 高橋 典子 栗原 和恵 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

	講義資料番号/ 連番(LMS)				9
9.	2026/05/26 (火)	5 時限	講義	-	15:15-16:25
	タイトル	NHR：１・３年合同：キャリアを考える３ グループディスカッション			
	担当者（所属）	江畑 典子 山内 典子 高橋 典子 栗原 和恵 吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				10
10.	2026/05/29 (金)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	【配信】患者安全学 2			
	担当者（所属）	清水 優子 中島 範宏			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				5
11.	2026/05/29 (金)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	【配信】患者安全学 3			

	担当者（所属）	原 伸太郎			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/16 (火)	3 時限	講義	講義室 306	12:30-13:40
	タイトル	看護職と就職活動			
	担当者（所属）	廣瀬 由希子 衛藤 智和			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/23 (火)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	キャリアを考える 4「看護職のキャリアを知る」			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				13
1 4.	2026/06/23 (火)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	キャリアを考える 5「看護職のキャリアを知る」			
	担当者（所属）	吉武 久美子 南 龍馬			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				

1 5.	講義資料番号/ 連番(LMS)				14
	2026/06/30 (火)	6 時限	講義	-	16:35-17:45
	タイトル	【配信】患者安全学 4			
	担当者（所属）	清水 優子			
	コアカリキュラム/S 10国試出題基準				
	講義資料番号/ 連番(LMS)				15